

112-61

銀行論

全

法學博士 田尻稻次郎先生著



東京 有斐閣書房

銀行論目錄

第一卷

第一章 總論

第一款 銀行ノ釋義

第二款 銀行ノ效用

第一項

銀行ハ資本ヲ餘裕アル所ニ取り之ヲ不足
アル所ニ致シ貸借ヲ媒介スルヲ以テ其資

本ノ効用ヲ増加スルノ効力アリ

第二項

銀行ハ安然ナル貯金法ヲ開設シ以テ貯蓄
ノ美風ヲ獎勵スルノ効驗アリ

第三項

銀行ハ送金ノ便ヲ増シ以テ貨幣ヲ節用ス
ル効用アリ

第四項

銀行ハ貸借ヲ媒介シ其信用ヲ使用シ他人

ノ信用ヲ支フルヲ以テ大ニ農工商百般ノ
事業ヲ擴張スルノ効用アリ……………三

第五項 銀行ハ融通ヲ司リ割引貸付等ヲ爲スニ由
リ投機空商ノ弊ヲ豫防シ恐慌ノ禍ヲ減ス
ルノ効力アリ……………二六

第六項 銀行ハ其所在地方ニ適當ナル紙幣ヲ供
給スルノ便利アリ……………二七

第七項 銀行ハ廣ク手形證券等ヲ取扱フヲ以テ其
取扱ヲ寄託スルノ便アリ……………二八

第八項 銀行ハ金錢ノ取引ヲ簡易ニシ且ツ之ヲ嚴
格ニスルノ利アリ……………二九

第九項 銀行ハ公衆ヲシテ其出納ノ景況ヲ知ルヲ
容易ナラシメ且ツ他人ノ營業ノ景況ヲ了
知スルノ便ヲ得セシム……………三〇

第十項 銀行ハ貨幣國債等ノ取扱ヲ專業トシ自然
此等ニ關スル法律規則等ヲ熟知スルヲ以

テ公衆ハ之ニ就キテ右法律等ヲ尋問シ得
ルノ便アリ……………三二

第二章 銀行資金……………三三

第一款 株金……………三三

第二款 預ケ金……………三四

×第三款 紙幣發行……………三九

第一項 往時ノ伊太利法……………三九

第二項 ロリ主義……………四〇

第三項 佛國法……………四一

第四項 英國法……………四二

第五項 米國法……………四三

第六項 獨逸法……………四四

第七項 自由發行法……………四五

第八項 不換紙幣即チ強通法……………四六

第四款 銀行資本多少ノ利害……………四七

第三章 銀行資金ノ使用……………八五

第一款 手形割引……………八五

第一項 手形割引ノ手續……………八五

第二項 手形割引ノ利益……………八六

第三項 手形割引ニ要スル注意……………八七

第四項 手形ノ割引ヲ以テ信用ノ使用ヲ調理スル
コト……………八九

第二款 貸付……………八九

第一項 普通貸付……………九〇

第二項 保證貸付……………九〇

第三項 信用貸付……………九一

第四項 貸付ト割引ノ比較……………九二

第三款 公債證書及ヒ金銀等ノ買入……………九五

第一項 公債證書ノ買入……………九五

第二項 金銀買入……………九六

第三項 結論……………九五

第四章 準備金……………一七〇

第一款 準備金ノ多寡……………一七〇

第二款 準備聚合法及準備分離法……………一七三

第五章 小切手……………一八八

第一款 小切手ノ性質並ニ其便益……………一八八

第二款 小切手濫用並ニ其使用上ニ要ス
ル注意……………一九一

第六章 小切手銀行……………二〇八

第七章 交換所……………二二三

第二卷……………二一九

第八章 爲換……………二二九

第一款 爲換ノ釋義及其便利……………二二九

第二款 爲換相場ノ變動.....三三

第一項 爲換相場變動ノ區域.....三三

第二項 爲換相場區域外ノ變動.....三七

第一節 手形ノ期限カ其價格ヲ變動スルコト.....三七

第二節 利子歩合ニ由リ手形ノ價格ヲ變動スルコト.....三一

第三節 金銀價格ノ變動ニ由リ手形ノ價格ヲ左

右スルコト.....三三

第四節 貨幣ノ景況ニ據リ爲換相場ノ變動スルコト.....三四

第五節 商業ノ景況又ハ戰爭等ノ爲メ一時運送ノ危險ナルニ由リ爲換相場ニ變動ヲ來スルコト.....三四

第六節 金銀輸出ノ禁止ニ由リ爲換相場ニ變動ヲ來タスコト.....三四

第七節 結論.....三四

第三款 爲換ノ逆戻ヲ矯正スルノ方法.....三九

第一項 輸入超過ニ由リ生スル逆戻ノ矯正法.....三五〇

第二項 外債ノ元利其他運賃保險料等ノ支拂ノ爲メ送金ノ多キヨリ生スル爲換ノ逆戻ナルヲ矯正スルノ方法.....三五五

第三項 外國若シハ他ノ場所へ資金ヲ移シ又ハ貸付ヲ爲ス等ヨリ起ル所ノ爲換ノ逆戻ヲ矯正スルノ方法.....三六〇

第四項 利子割引歩合ノ低キヨリ爲換ノ逆戻トナルヲ矯正スルノ方法.....三六三

第五項 貨幣ノ磨滅又ハ紙幣ノ發行若シハ其下落ニ由リ生スル所ノ爲換ノ逆戻ヲ矯正スルノ方法.....三六四

第六項 外國へ償金ヲ支拂ヒ又ハ年貢ヲ支拂フカ爲メニ爲換ノ逆戻トナルヲ矯正スルノ方法.....三六七

銀行論目次.....三六七

第七項 手形ノ取扱ニ由リ爲換ノ逆戻ヲ矯正スルノ方法……………二六六

第八項 結論……………二七一

第四款 爲換ノ計算法……………二七五

第五款 爲換ノ仲立並ニ仲立勘定ノ事……………二七六

第九章 恐慌……………二八〇

第一款 恐慌ノ原因並ニ其豫防及ヒ救濟法……………二八九

第二款 恐慌ノ實例並ニ其景況……………二九一

第一項 西曆千七百九十三年ノ恐慌……………二九一

第二項 西曆千八百十年ノ恐慌……………二九四

第三項 西曆千八百五年及ヒ同千八百十八年ノ恐慌……………二九八

第四項 西曆千八百二十五年ノ恐慌……………三〇〇

第五項 西曆千八百三十七年及同千八百三十九年……………

ノ恐慌……………三〇〇

第六項 西曆千八百四十七年ノ恐慌……………三〇三

第七項 西曆千八百五十七年ノ恐慌……………三〇八

第八項 西曆千八百六十六年ノ恐慌……………三〇四

第九項 結論……………三〇八

第十章 特立銀行並ニ支店……………三一一

第十一章 銀行會社責任……………三一九

銀行論目錄畢

銀行論

法學博士 田尻稻次郎 著

第一卷

第一章 總論

第一款 銀行ノ釋義

銀行ハ資本ノ融通ヲ司リ之ヲ餘裕アル所ニ取リテ之ヲ不足アル所ニ致シ以テ貸借ヲ媒介シ其信用ヲ使用シテ他人ノ信用ヲ支ヘ以テ貨物ノ運搬生産ノ發達ヲ補助シ其義務ニ對シテ拂フ所ノモノト其權利ニ對シテ得ル所ノモノトノ差違ヲ以テ營業所得トスル所ノ一營業ナリ

銀行ノモノタル夫レ斯ノ如シ然ルニ右ノ釋義タル言簡單ニ過キ頗ル其了解ニ苦ムノ憾ナキヲ得ス少シク之カ説明ヲ下スハ蓋シ無用ノ業ニアラサルヘシ請フ之ヲ辯セン

第一「之ヲ餘裕アル所ニ取りテ之ヲ不足アル所ニ致ス」トハ例ハ銀行ガ公衆ヨリ其餘裕ノ金員ヲ預ルヤ一口ノ金額ハ小ナルモ數千口ヲ集ムレハ巨萬ノ金額トナルヘキナリ之ヲ百般ノ營業者ニ貸付シ又ハ其手形ヲ割引シ又ハ營業者ニアラスト雖モ一時ノ融通ヲ要スル者アレハ相當ノ抵當ヲ徵シ之ニ金員ヲ貸付シル等ヲ云フ

第二「貸借ヲ媒介スト」ハ公衆中甲乙等ハ資本ニ餘裕アリ而シテ已庚等ハ營業其他一時ノ融通ヲ要スト雖モ甲乙等ハ已庚等ノ金員ヲ要スルヲ知ラス已庚等ハ甲乙等ニ餘裕アルヲ知ラス故ニ貸借滯滞シテ圓滑ノ動作ヲ爲スコト能ハス然ルニ銀行アレハ餘裕アルモノハ直ニ之ヲ銀行ニ預ケ融通ヲ要スルモノハ手形又ハ相當ノ抵當格ヲ致シテ直ニ銀行ヨリ割引ヲ受ケ又ハ金員ヲ借入ル、コトヲ得ル等ヲ云フ

第三「信用ヲ使用シテ他人ノ信用ヲ支ヘ云々」トハ公衆ヨリ預ケ金ヲ受取り又ハ約束手形ヲ發行シ又ハ紙幣ヲ發行シ有爲ノ商工又ハ有益ノ事業ニ貸付

ケ又ハ其手形ヲ割引シ以テ生産分配ノ事業ヲシテ圓滑ノ發達ヲ爲サシムル等ヲ云フ

第四「其義務ニ對シテ拂フ所ノモノ云々」トハ株式ニ對シテ割賦金ヲ拂ハサルヲ得ス預ケ金ニ對シテハ利子ヲ拂ハサルヲ得サル等時トシテ之ヲ拂ハサルモノアリト雖モ是ハ例外ノ義務アルモノニシテ其貸付ノ爲メニ利子ヲ得割引ニシテハ其歩合ヲ得ルノ權利アル等ヲ云フ

第二款 銀行ノ效用

銀行ノ何物タルハ前款ニ於テ之ヲ陳述セリ而シテ其國ヲ利シ民ニ益アル實ニ枚擧ニ暇アラズ請フ少シク之ヲ論究セン

第一項 銀行ハ資本ヲ餘裕アル所ニ取り之ヲ不足アル所ニ致シ貸借ヲ媒介スルヲ以テ其資本ノ效用ヲ増加スルノ效力アリ

凡ソ事物ノ效力ヲ論セント欲セハ假ニ事物ヲ存在セサルモノト看做シテ之ヲ論スルニ如カス例ヘハ夜間燈光ノ必要ヲ論セント欲セハ燈ヲ消スニ如クハナシ冬日煖爐ノ效用ヲ説カント欲セハ之ヲ撤去スルニ如クハナシ銀行ノ

效用ヲ説クニ於テモ亦然リ今假ニ銀行ナルモノ存在セストセシキ人々ノ貯蓄ハ徒ラニ其囊裏ニ留マリ貯蓄者ノ爲メニ利子ヲ生スルコトナク世ノ事業ヲ資シルコトナシ然ルニ銀行一度起レハ四方ニ散在スル所ノ小額ノ金員ハ大抵預ケ金トナリテ銀行ノ金櫃ニ入り銀行ハ事業者ニ向ヒテ之ヲ貸付ケ又ハ其手形ヲ割引シ貯蓄者ニハ相當ノ利子ヲ拂ヒ事業者ハ爲メニ融通ヲ得テ大ニ其業ヲ擴張スルヲ得ヘシ銀行亦相當ノ利益ヲ得ヘシ其國チ利シ民ニ益アル果シテ幾何ナルヤ得テ知ルヘカラサルナリ又貯蓄ノ爲メ金員ヲ有スル者ニ限ラス時ニ或ハ金員ヲ有シ直チニ之ヲ使用シ能ハサルモノアリ斯ノ如キ者ハ之ヲ銀行ニ投シ時至ルヲ待テ之ヲ引出シ其業ニ使用セハ其間利子ヲ損失スルコトナク保管ノ勞ヲ省キ銀行之ヲ使用シテ事業ヲ資シルコトヲ得ヘシ而シテ事業其他一時ノ融通ノ爲メ金員ヲ借ラント欲スルモノハ銀行ナケレハ先ツ彼此奔走シテ以テ之ヲ貸サント欲スルモノヲ求メサルヲ得ス之ヲ求ムルノ間多少ノ時間ヲ費ヤシ其金員ヲ要スル所以ノ事情ヲ數人ニ吐露シ無用ノ禮讓ヲ盡サ、ルヲ得サルヘシ然ルニ銀行ノ設立アルニ於テハ總テ此等無用ノ勞費ヲ爲スヲ要セス直ニ之ニ就キテ求ムル所ノ金員ヲ借入ル、ヲ得ヘシ而シテ同等ノ抵當ヲ致サハ利子歩合ハ銀行ノ貸付ニ於テ一個人ノ貸

四

付ヨリ低下ナルヲ通例トス銀行ノ貸借ヲ媒介スルノ利實ニ大ナリト謂フヘシ

第二項 銀行ハ安然ナル貯金法ヲ開設シ以テ貯蓄ノ美風ヲ獎勵スルノ效驗アリ

元來貯蓄ハ目下使用シ得ヘキノモノヲ使用セス取ルヲ得ヘキノ快樂ヲ辭シ以テ未來ノ需要ニ備フルモノナレハ其困難ナルハ既ニ經濟大意ニ於テ論セシカ如シ然ルニ其一國經濟上ニ要ナル蓄ニ貯蓄者未來ノ營利逸樂ノ爲メノミナラテ流動資本ノ供給ヲ裕ニシ凡百ノ營業ヲシテ圓滑ナラシムルヲ得ルハ皆是レ貯蓄ノ力ニ賴ラサルハナシ今夫レ銀行ナシトセンカ人々自ラ其貯蓄ヲ保管セサルヲ得ス之ヲ保管スルニハ多少ノ勞費ナキヲ得ス而シテ特ニ或ハ水火盜難等ノ虞ナシトセス之ニ加フルニ利子ノ以テ生スヘキノナシ其貯蓄ヲ爲ス既ニ難シ之ヲ得ルノ後其保管ヲ爲ス亦大ニ難シ凡ソ事物ノ發達ヲ獎勵セント欲セハ先ツ以テ其進行ノ道ヲ開キ之ニ據リテ多少ノ利益ヲ得セシメサルヲ得ス夫レ是レ爲サシテ貯蓄ノ増加ヲ望ムモノハ猶ホ運河ヲ開鑿セスシテ船舶ノ通行ヲ待ツカ如キナリ船舶何ソ陸地ヲ行クヲ得ンヤ勞多ク利少クンヤ何ソ貯蓄ヲ獎勵スルヲ得ンヤ然ルニ銀行ハ前項ニ於

テ論シタルカ如ク各所ヨリ小額ノ貯蓄金ヲ集メ貯蓄者ノ需要ニ應ジ安然ニ之ヲ返戻シ且ツ之ニ相當ノ利子ヲ付ス是レ貯蓄者ノ爲メニ保管ノ勞ヲ省キ貯蓄ハ以テ後年ノ逸樂ニ供スルニ足ルノミナラス目下ノ利益アルヲ示スモノナリ果シテ然ラハ銀行ノ設立ハ貯蓄ノ獎勵トナルコト敢テ疑ヲ容ル能ハサルナリ

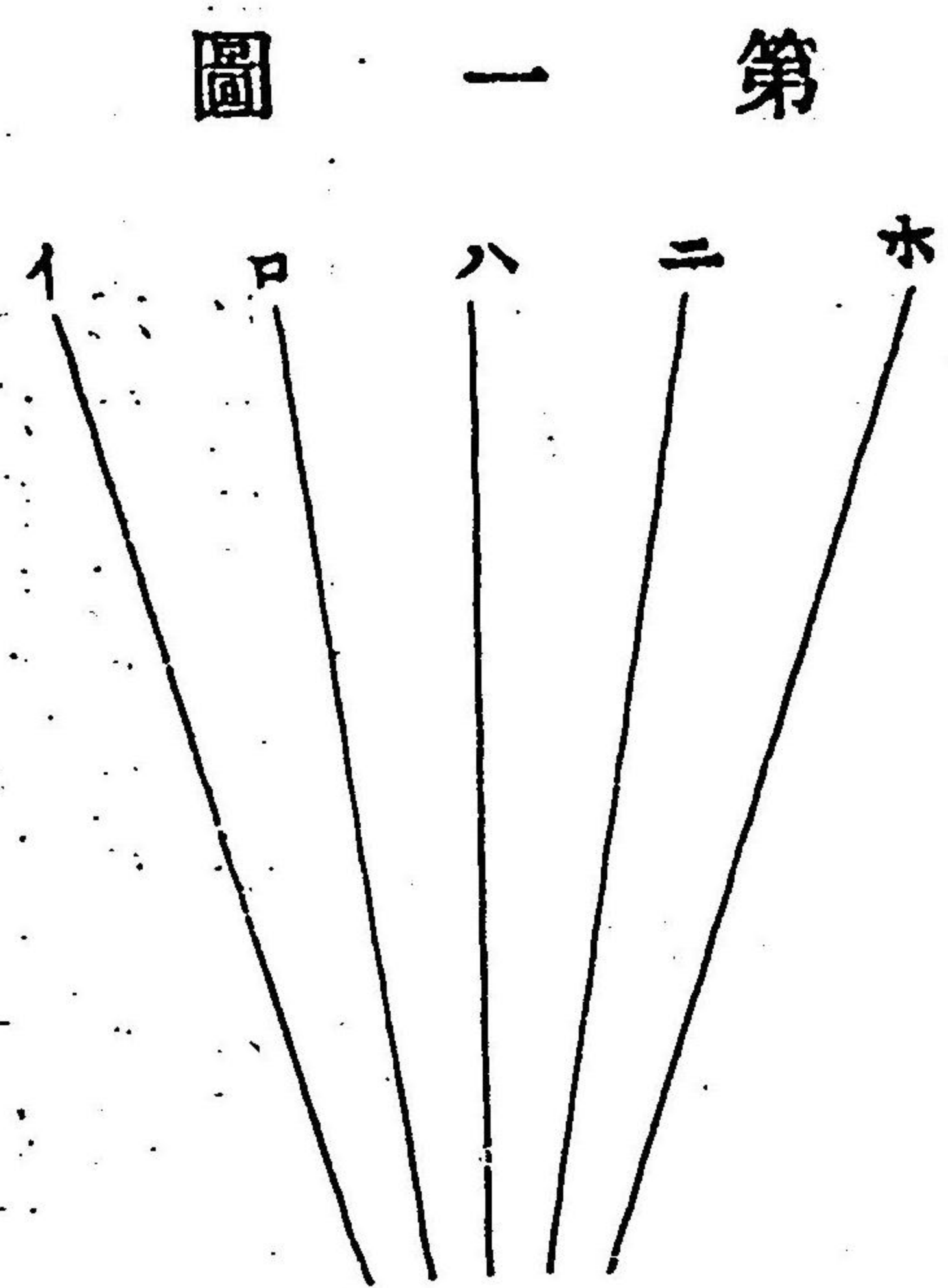
第三項 銀行ハ送金ノ便ヲ増シ以テ貨幣ヲ節用スルノ效用アリ

世運進歩シ百般ノ事業漸ク發達スルニ從ヒ貸借四方ニ起リ其關係縱橫織ルカ如ク其間送金ノ頻繁ナルハ勢ノ免ル、コト能ハサル所ナリ今若シ銀行ノ設ケナントセンカ甲者乙者ニ負債其他ノ原因ニ因リ金員ヲ送ラント欲セハ自ラ之ヲ懷ニシ乙者ニ至リ之ヲ手渡スルカ或ハ信任シ得ヘキ者ヲ選ビ之ニ金員ヲ委托シ乙者ニ送達セサルヲ得ス而シテ甲乙互ニ遠隔ノ地ニ住居スルノ場合ニ於テハ金員ハ運送スルニ方リテ途中ノ費用危險アルハ勿論送達ノ爲メ日數ヲ費ヤシ其間貨幣ハ全ク其效用ヲ失ヒ而シテ送達者即チ甲ニ於テハ全ク利子ヲ損スヘシ然ルニ銀行ノ設アレハ甲ハ直ニ其預ケ金ニ對シテ乙ニ支拂フヘキ引出小切手ヲ造リ之レヲ郵送スルヲ得ヘシ然ラハ即チ途中ノ費用危險ナク郵送中日ヲ經ルト雖モ利子ヲ損スルコトナク實際ノ引出迄ハ

金員ハ銀行ニ留マリ割引貸付等ノ爲メ使用セラレ生産事業ヲ幫助スルコトヲ得ヘシ若シ又預ケ金ナケレハ甲ハ銀行ヘ乙ニ送ルヘキ若干金額ヲ拂込ミ乙ノ取引スル銀行ヘ宛テ某額ノ小切手ヲ造リ之ヲ乙ヘ送達セハ貨幣現送ノ費用ト危險トヲ避ケ併セテ送達ノ爲メ貨幣ヲ死物トスルノ不經濟ヲ免ルヲ得ヘシ果シテ然ラハ送達者ノ爲メニハ費用ト危險トヲ省キ受領者ノ爲メニハ安然ニ到達スルノ便利アリ而シテ一國經濟ノ爲メニハ貨幣ヲ節用シ其使用ヲシテ間斷ナカラシムルノ利アリ其便益勝ケテ數フヘカラサルナリ

今事理ノ解シ易カラシムルカ爲メ英人ゼン
オンス氏ノ圖解ヲ用ヒ送金ノ爲メ銀行
ハ如何ナル便利ヲ吾人ニ與フルヤヲ示
サン

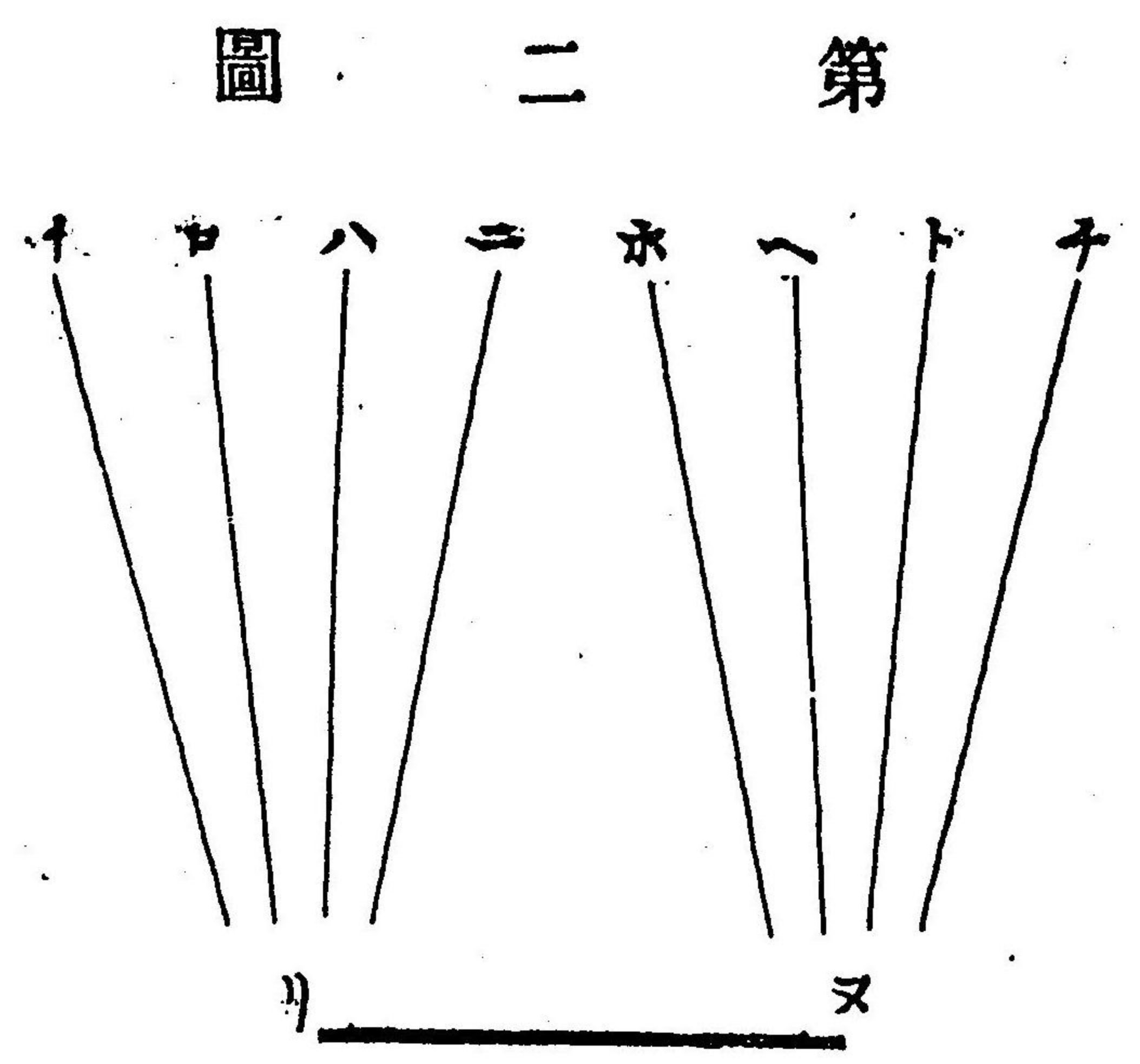
第一圖ニ於テ「ア」ハ銀行トシ「イ」「ロ」「ハ」「ニ」
「ホ」ヲ「ア」ト取引ヲ爲ス銀行ノ得意先即
チ花主トス今「イ」ヨリ「ホ」ニ若干ノ金員ヲ
送ラント欲ストセン「イ」「ハ」「ホ」ニ之ヲ現
送スルヲ要セス只兼テ「ア」ニ預ケアル金



第一圖

額ニ對シ右若干額ノ引出小切手ヲ振出シ之ヲ「ホ」渡リノモノトシ「ホ」ニ郵送セ
 「ハ」ハ之ヲ受取リ「ニ」ニ至リ現金ヲ受取ルヲ得ヘシ若シ「ホ」ニ於テ急ニ現金ヲ
 要セサレハ「ホ」ハ其切手ヲ「ニ」ニ送り其入算ニ記入スルコトヲ請求スヘシ然ル
 トキハ「ニ」ハ其金額ヲ「イ」ノ出算ニ記入シ「ホ」ノ入算トシ一錢ヲ動かサスシテ「イ」

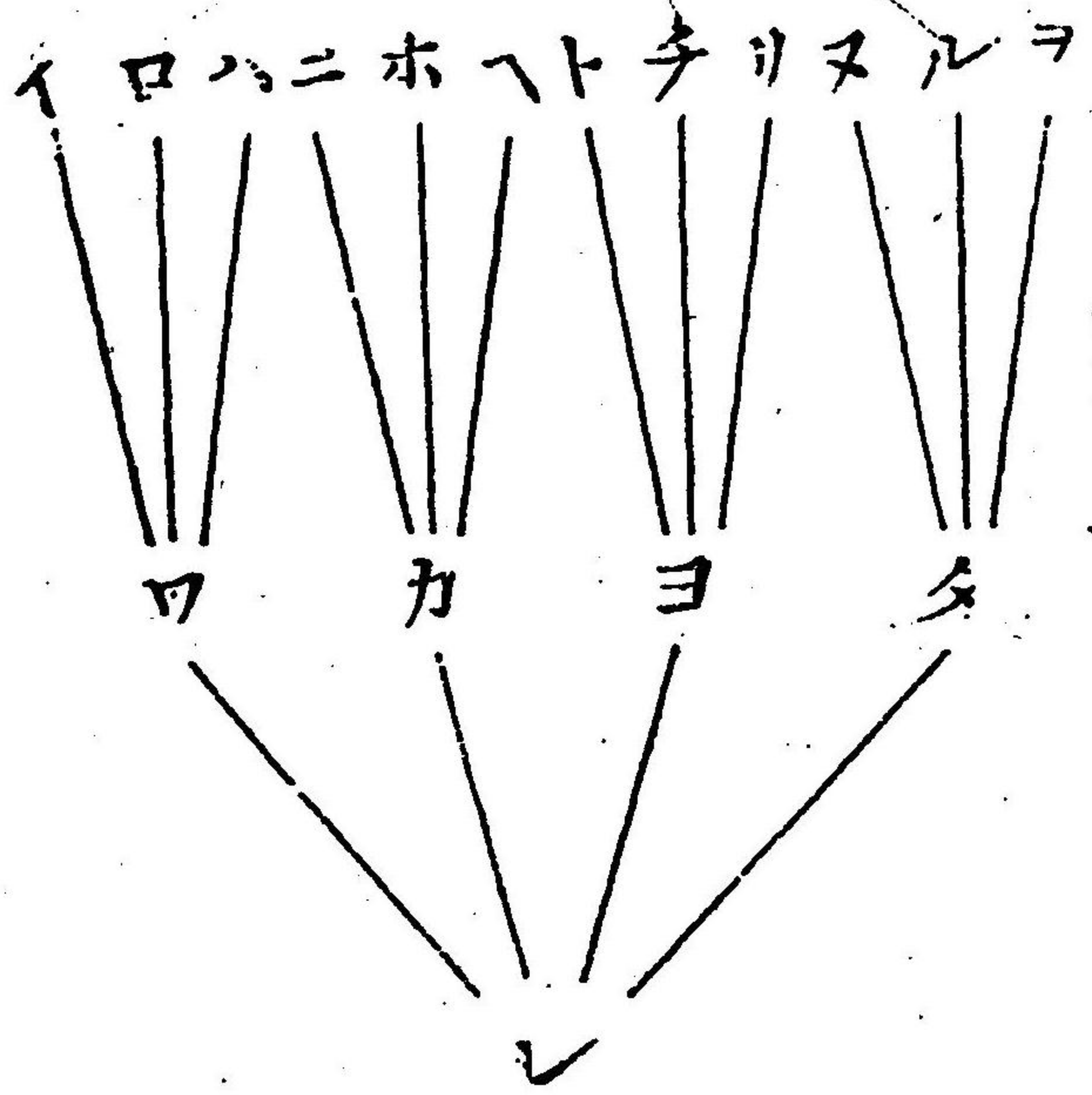
ト「ホ」トノ間ニ存スル貸借ノ關係ヲ解キ金
 員ハ依然トシテ銀行ニ留マリ以テ事業ノ
 發達ヲ進ムルヲ得ヘシ其「ロ」ヨリ「ニ」ニヨ
 リ「ハ」等ニ送金スル場合ニ於テモ亦前陳ス
 ル所ニ異ルコトナシ
 第二圖ニ於テ「ハ」リ「ス」ヲ二箇ノ銀行トシ「イ」
 「ロ」等ヲ「リ」ト取引スル花主トシ「ホ」ニ「等」ヲ「ス」
 ト取引スルモノトス其「イ」「ロ」等又「ハ」「ホ」ニ「等」
 カ互ニ金員ヲ送達スルハ第一圖ノ場合ト
 異ナルコトナシ然レ「イ」「ロ」等ヨリ其出入
 ノ銀行ヲ異ニスル「ホ」ニ「等」ニ金員ヲ送達ス
 ルトキハ少シシ前ノ場合ト異ナラサルヲ



第 二 圖

得ス例ヘ「ハ」「イ」ハ其出入ノ銀行ナル「リ」ニ宛テ「チ」ニ支拂フヘキ引出小切手ヲ造
 リ之ヲ「チ」ニ郵送ス「チ」ハ之ヲ受取リ其出入ノ銀行ナル「ヌ」ヨリ現金ヲ受取リ「ス」
 ハ其切手ヲ以テ「リ」ヨリ金員ヲ受取ルヲ得ヘシ「チ」若シ即金ヲ要セサレハ右小
 切手ノ金額ヲ預ケ金トシ「ヌ」ハ其金高ヲ「チ」ノ入算トシ切手ヲ「リ」ニ送り現金ヲ
 取付ケ「チ」カ他日ノ需用ニ供フルヲ得又「ト」ヨリ「ロ」ニ若干金員ヲ送ラント欲セ
 ハ「ヌ」ニ宛テ「ロ」ニ支拂フヘキ小切手ヲ振出シ之ヲ「ロ」ニ郵送ス「ロ」ハ之ヲ受取リ
 「リ」ヨリ現金ヲ受取ルカ又ハ之ヲ預ケ金トシ「ハ」「ヌ」ヨリ現金ヲ受取ルコト總
 テ前記「イ」ヨリ「チ」ニ送りシ場合ト同様ナリ然ルニ實際ニ於テハ取引ノ頻繁ナ
 ルヨリ「イ」「ロ」等ヨリ「ハ」「ホ」ニ「等」ニ「ホ」ニ「等」ヨリ「ハ」「イ」「ロ」等ニ送金シ「ヌ」ハ「リ」ノ爲メ
 ニ「リ」ハ「ヌ」ノ爲メニ支拂ヒタルモノアリテ「リ」「ヌ」ノ間ニ貸借ノ關係ヲ生スルヲ
 以テ「ヌ」ハ「リ」ノ爲メニ支拂フ毎「リ」ニ現金ヲ請求セス「リ」ハ「ヌ」ノ爲メニ支拂ヒ
 タルモノニ對シテ切手一枚毎ニ取付ヲ爲サス取引ノ多少ニ由リ一日ニ一度
 若シハ一週間ニ一度又ハ二度互ニ負債ヲ交換シ只差引殘高ノミヲ授受シ又
 ハ之ヲ帳簿ニ記入シ置キ三箇月一回位ノ決算ヲ爲シ現金ヲ動かスコトナシ
 單ニ帳簿ノ整理ヲ以テ巨額ノ取引ヲ結了スルヲ得ヘシ其切手ノ預ケ金トナ
 リシ場合ノ如キハ銀行ヨリ現金ヲ支出スルコトナク依然トシテ之レヲ事業

ニ使用スルコトヲ得ヘシ銀行ノ貨幣ヲ節用シ其効用ヲ増ス實ニ大ナリト謂フヘキナリ

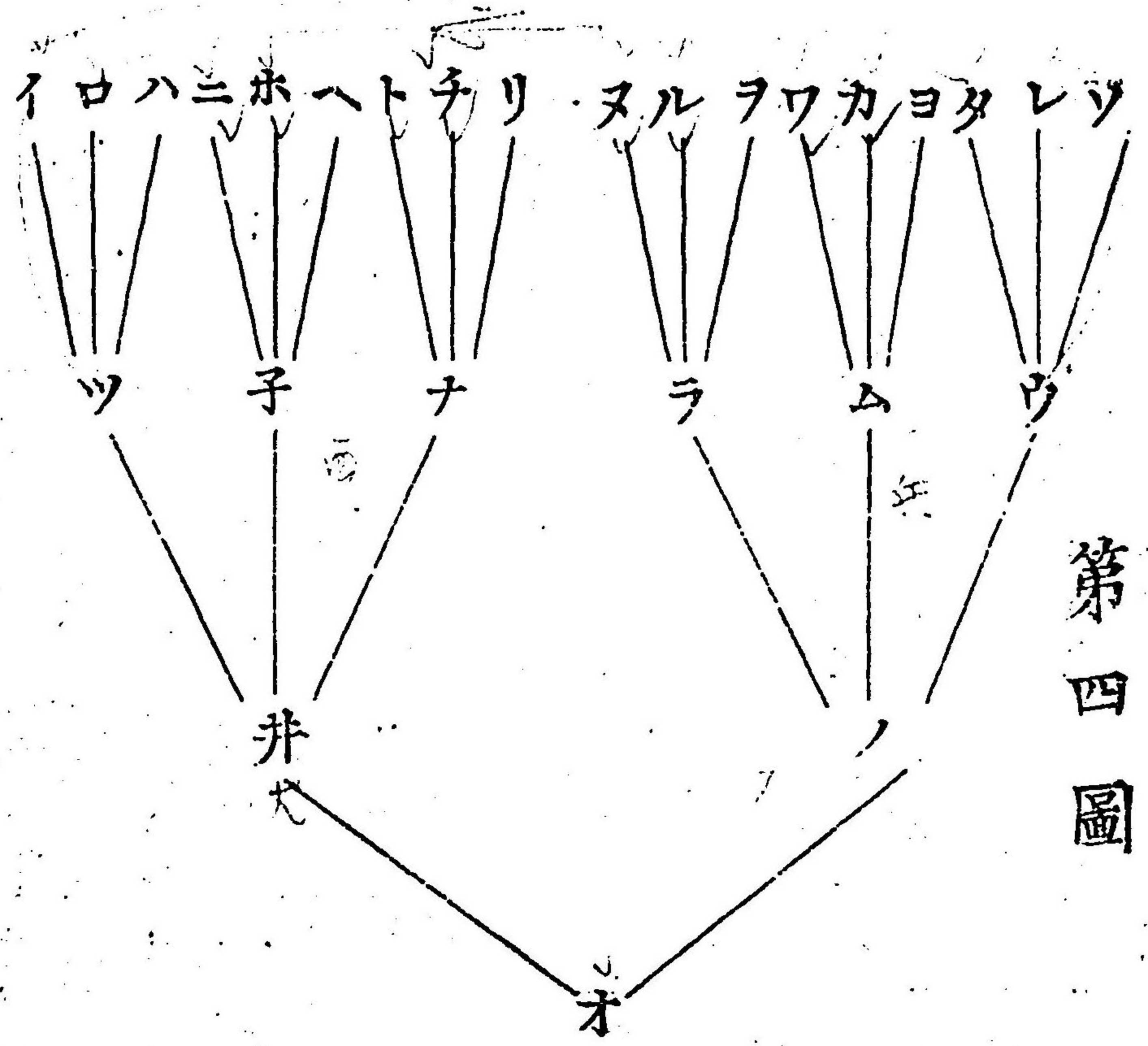


第三圖

第三圖ニ於テハ「ロ」「カ」「ヨ」「タ」チ
 四箇ノ銀行トシ「レ」チ之ト取引
 スル一大銀行トシ「イ」「ロ」「ニ」「ホ」
 「ト」「チ」「ス」「ル」等チ右四箇ノ銀行
 ト取引スル花主トス今「イ」ヨリ
 「チ」ニ若干金員ヲ送ラント欲セ
 ハ「イ」「ハ」「ワ」ニ「チ」ヨリ引出小切
 手ヲ宛テ之「チ」ニ「ヨ」ヨリ現金ヲ得又
 之ヲ受取り「チ」ヨリ現金ヲ得又
 ハ之ヲ預ケ金ト爲スヘシ然ラ
 ハ則チ「チ」ハ此切手「レ」ニ送り
 現金ヲ受取り又ハ預ケ金ト爲
 シ「レ」ハ之ヲ以テ「ワ」ヨリ現金ヲ
 取付クルコトヲ得又「ル」ヨリ「ロ」

ニ送金スルヲ要スルトキハ「ロ」「タ」ニ「ロ」渡リノ小切手ヲ宛テ之「ロ」ニ郵送シ
 「ロ」「ハ」「ワ」ヨリ現金ヲ受取り又ハ「ロ」ニ預ケ金ヲ爲シ「ロ」「ハ」「レ」ヨリ現金ヲ受取り又
 ハ之ニ其金員ヲ増入レ他日ノ用ニ供スルコトヲ得其「ニ」「ホ」等ヨリ「ト」「チ」等ニ
 「ト」「チ」等ヨリ「イ」「ロ」等ニ送金スルモ皆前陳ノ場合ニ準ス斯ノ如ク「ワ」「カ」「ヨ」「タ」ノ
 銀行互ニ或ハ債主トナリ或ハ負債主トナリ其關係甚々頻繁ナルヲ以テ彼等
 一々「レ」チ經テ互ニ取付チ爲サス自己ノ取ルヘキモノ「レ」ニ送り互ニ負債ヲ
 交換シ其差違ノミヲ取付クルヲ通例トス是レ交換所ヲ要スル所以ナリ交換
 所ノ事ハ律ニ説ク所アルヘシ

第四圖ハ數地方ノ金員送達ノ景況ヲ示スモノナリ即チ「ツ」「ネ」「ナ」ハ甲地方例ヘ
 ハ西京ニアル銀行ニシテ「井」ハ同地ニアル「ツ」「チ」「ナ」ノ銀行ト取引スル一大銀行
 ト「ス」「イ」「ロ」「ニ」「ホ」ト「チ」等ハ右三銀行ト取引スル花主ナリ「ラ」「ム」「ウ」ハ乙地例ヘハ
 兵庫ニアル銀行ニシテ「ノ」ハ同地ニアル一大銀行ト「オ」ハ甲地乙地若クハ丙
 地例ヘハ大阪ニアル一大銀行ニシテ「井」及「ヒ」ノ「ト」コレレスボンデンスノ約定
 アルモノトシ「ヌ」「ル」「ワ」「カ」「タ」「レ」等ハ「ラ」「ム」「ウ」ノ花主トス今甲地ノ「イ」ヨリ乙地
 ノ「ソ」ニ送金ヲ爲サント欲セハ先ツ「ツ」ニ宛テタル「ソ」渡リノ引出小切手ヲ振出
 シ之ヲ「ソ」ニ郵送スレハ「ソ」ハ之ヲ「ウ」ニ送り現金ヲ受取り又ハ預ケ金ヲ爲スヘ



第四圖

シ「ウ」ハ右小切手ヲ以テ「ノ」ヨリ現金ヲ受取り又ハ預ケ金ヲ爲シ「ノ」ハ之ヲ「オ」ニ送り便宜現金ヲ受取り又ハ預ケ金ヲ爲シ「オ」ハ「井」ヨリ現金ヲ受取り「井」ハ「ツ」ヨリ現金ヲ受取り又ハ「ツ」ノ預ケ金アレハ之ト差引勘定ヲ爲スヲ得ヘシ又「タ」ヨリ「ロ」ニ送金セントスルトキハ「ウ」ニ「ロ」渡リノ引出小切手ヲ宛テ之ヲ郵送スレハ「ロ」ハ「ツ」ヨリ「ハ」ヨリ「井」ヨリ「オ」ヨリ「オ」ハ「ノ」ヨリ「ノ」ハ「ウ」ヨリ金員ヲ受取り轉帳其順ヲ追ヒ「イ」又ハ「タ」ハ

一步ヲ運ハス費用ト危険トチ省キ坐カラ金員ヲ受授スルコトヲ得ヘシ其「ホ」ト「ナ」等ヨリ「ヌ」ル「ワ」カ等ヘ「ツ」カ等ヨリ「ニ」ホ」等ヘ送金スルモ皆同様ノ手續ニテ之ヲ爲スコトヲ得ヘシ由是觀之銀行ノ送金ヲ便ニシ以テ貨幣ヲ節用スルノ利益アルコト又疑チ容ル、能ハサルナリ

第四項 銀行ハ貸借ヲ媒介シ其信用ヲ使用シ他人ノ信用ヲ支フルヲ以テ大ニ農工商百般ノ事業ヲ擴張スルノ效用アリ

例ヘハ茲ニ一農業者アリ收穫既ニ了リ米百石ヲ得之ヲ市ニ鬻カントス然ルニ現金ト引換ニテ之ヲ賣ラント欲セハ卸賣即チ問屋ニ於テモ無盡藏ニ現金ヲ所有スルモノニアラサレハ頗ル其取引ヲ難シトスルノ勢ナキヲ得ス然レトモ右百石ヲ受取り賣却ノ後其代金ヲ拂フハ容易ナルヲ以テ卸賣ハ右農業者ヨリ米ヲ引取り其引取りシ日ヨリ若干日後例ヘハ九十日後一石何圓例ヘハ十圓ノ割合ニテ千圓ヲ支拂フヘキ旨ヲ約シ之ニ約束手形即チ買受人ヨリ賣渡人ニ何日後ニ金何圓ヲ支拂フヘシト約束スル手形ナリヲ與ヘ又ハ右農業者ヨリ卸賣人ニ爲換手形賣渡人ヨリ買受人ニ何日後金何圓ヲ支拂フヘシト命スル命令狀ヲ宛テ銀行ニ割引ヲ依頼スレハ銀行ハ之ヲ確實ト認ムレハ諸方ヨリノ預ケ金ヲ有シ又ハ其國ノ法度ニ從ヒ若干ノ紙幣ヲ發行スルヲ得ル

モノナレハ容易ニ其依頼ニ應スヘシ然ラハ即チ農業者モ即時ニ現金ヲ得之
 ナ以テ農具ヲ新調シ若クハ修理シ又ハ肥料ヲ購入シ以テ次回ノ耕作ニ着手
 スルヲ得ヘシ若シ又急ニ現金ヲ要セザレハ其手形ヲ期限迄所有シ期限ニ至
 リ取付ヲ爲シテ可ナリ又播種收穫ニ先チ肥料灌水等ヲ要スルコトアラハ收
 穫物ヲ抵當トシ銀行ヨリ金員ヲ借入ル、コトヲ得ヘシ果シテ此ノ如クナレ
 ハ收穫物ノ取引ヲ圓滑ニシ又ハ枯死セントスル稻麥等ヲシテ十分ノ收穫ア
 ルコト至ラシムルヲ得ベシ是等ノ便利ハ銀行ナケレハ得テ望ムコト能ハサル
 モノナリ銀行ノ農業ニ大利アルコト實ニ此ノ如シ而シテ其工商ニ對シテハ
 更ニ數倍ノ利益アルモノナリ請フ之ヲ辯セン

今茲ニ資本金三萬圓ヲ有シ紡績事業ニ從事スルモノアリトセンニ彼レ若シ
 一時ニ三萬圓ヲ勞銀及ヒ粗生品ニ使用シ三萬圓ニ相當ノ利益ヲ加ヘタル價
 格例ヘハ三萬五千圓ノ木綿ヲ製造シ之ヲ市ニ鬻カントセハ往日ノ如ク右ノ
 木綿ハ注文ニ依リ製造スルモノナレハ差支ナシト雖モ既ニ經濟大意ニ於テ
 論シタルカ如ク方今ハ注文ニ依リ製造ヲ爲スコト甚タ稀ニシテ殆ト盡ク市
 場ニ向ヒテ製造ヲ爲スニ由リ急ニ製造物ヲ賣捌クヲ得ルヤ否ヤハ固ヨリ期
 シ能ハサル所ナリ方今諸國ノ經驗ニ據レハ物品ノ市場ニ出テシヨリ之ヲ賣

捌クヲ得ルノ時間ハ平均凡ソ三箇月トス然ラハ則チ右ノ紡績者ハ三萬圓ノ
 資本ヲ一時ニ使用スレハ三月間ハ資本ナキニ由リ製造ヲ中止セサルヲ得ス
 其損失甚タ大ナルヲ以テ已ムコトヲ得ス其業ヲ減縮シ第一ニ先ツ壹萬圓ヲ
 使用シ第二ニ次ノ壹萬圓ヲ使用シ第三ニ又次ノ壹萬圓ヲ使用シテ三箇月ヲ
 待チ第一ノ壹萬圓ニテ製造シタル物品ノ代價ヲ得始メテ其事業ヲ繼續スル
 ナ得ヘシ然ルニ紡績事業ノ如キハ固ヨリ大仕掛ノ事業ニ利アルモノナリ即
 チ英人フオーセツト氏ノ調査ニ據レハ二萬ノ機ヲ用フル紡績所ノ費用ハ二
 十萬圓ニシテ僅ニ五千機ヲ用フルモノ、費用ハ五萬五千圓ナリ然ラハ即チ
 三萬圓ヲ要スル紡績所ト一萬圓ヲテ經營スルモノトノ便否復タ多辯ヲ要セ
 サルナリ然ルニ銀行ノ手形ヲ割引スルモノアレハ此紡績者ハ三萬圓ノ資本
 ナ一時ニ使用シ其製造品ヲ卸賣ニ送り支拂期限ト價格トヲ約束シ直ニ之ニ
 對シテ爲換手形ヲ宛テ銀行ニ割引ヲ請求スレハ容易ニ現金ヲ得之ヲ以テ其
 事業ヲ繼續スルヲ得ヘシ果シテ然ラハ物品ノ生産費ヲ減少シ其供給ヲ増加
 シ大ニ工業ノ發達ヲ促スコトヲ得ヘシ
 又タ卸賣ニ於テ生産者ヨリ引取リタル物品ヲ現金引換ニテ小賣ニ賣却スル
 トセハ小賣ニ於テモ常ニ現金ノ備ヘアルニアラサルカ爲メ自然取引澁滯ス

ルノ患ナシトセス然レトモ卸賣小賣ノ間ニ賣買條約ヲ爲シ卸賣ヨリ小賣ニ爲換手形ヲ宛テ銀行ニ依頼シ割引ヲ受ケ小賣ハ漸次其物品ヲ消費者ニ賣渡シ其手形ヲ支拂フハ實ニ容易ノ業ナルヘシ而シテ卸賣ニ於テハ右ノ手形割引ハ特ニ便利ヲ覺ユルモノナリ即チ生産者ヨリ宛テラレタル手形ハ期限ニ至リ之ヲ支拂ハサルヘカラスト雖モ其期限來ラサル内ニ引取リタル物品ヲ小賣ニ賣却シ之ニ手形ヲ宛テ割引ヲ請求スルヲ得ルヲ以テ其銀行ヨリ得ヘキ高キ以テ直ニ自己ニ宛テラレタル手形ノ支拂ニ充ツルコトヲ得ヘシ果シテ然ラハ卸賣ハ信用サヘアレハ全ク一錢ノ金員ヲ要セスシテ巨大ノ取引ヲ爲スヲ得ヘシ此等實地取引ノ景況ハ爲換手形約束手形ノ效用ヲ論スルニ至リ更ニ詳論スル所アルヘシ

第五項 銀行ハ融通ヲ司リ割引貸付等ヲ爲スニ由リ投機空商ノ弊ヲ豫防シ恐慌ノ禍ヲ減スルノ效力アリ

投機空商ノ弊害タル市場ヲ激動シ信用ヲ紊亂シ一國ノ生産力ヲ減殺スル實ニ大ナリトス然リ而シテ彼ノ空商ノ輩ハ固ヨリ資本ニ富ムコアラヌ其投機ヲ支フルカ爲メ必ス銀行ニ融通ヲ請ハサルヲ得ス今銀行ハ紙幣ヲ發行シ預ケ金ヲ處理シ割引貸付等ノ業ニ從事スルヲ以テ其取扱フ所ノ手形ノ數モ亦

決シテ僅少ニアラス其手形ノ性質ヲ査定シ其善惡ヲ區別スルハ銀行ヲ措キテ他ニ之ヲ爲スモノナシ故ニ市場漸ク不穩ノ景況ヲ示シ投機將ニ其萌芽ヲ發セントスルニ當リ銀行ハ殊ニ貸付割引ニ注意シ抵當物及ヒ手形ノ性質ヲ審査シ其正路ヲ踏マサルモノ若クハ其高之ニ關係アルモノハ資本ニ應セザル疑アルモノハ貸付割引ヲ謝絶シ利子割引歩合ヲ増加シ以テ一般ニ貸付割引ノ請求ヲ挫折セハ又以テ投機空商ノ弊ヲ豫防スルニ足ラン縱合豫防十分ノ功ヲ奏セス投機ノ結果終ニ恐慌トナルト雖モ銀行既ニ之カ豫備ヲ爲シ貸付割引ノ請求ヲ減殺スルニ於テハ其禍ヲ輕減スルヲ得ヘシ而シテ銀行ハ此ノ如キ場合ニ於テハ利子歩合ヲ増加スルニ由リ自然預ケ金ヲ増加シ又外國ヨリ現金ヲ吸收スルコトヲ得ルヲ以テ恐慌ニ由リ生スル所ノ現金ノ需要ニ應スルヲ得ヘシ果シテ然ラハ銀行ノ投機空商ノ弊ヲ豫防シ恐慌ノ禍ヲ輕減スルヤ敢テ疑ヲ容ル、能ハサルナリ(投機恐慌利子歩合ノ關係ハ後ニ至リテ詳論スル所アルヘシ)

第六項 銀行ハ其所在地方ニ適當シタル紙幣ヲ供給スルノ便利アリ
通貨ノ額面ハ其流通地方ノ貧富及ヒ營業ノ性質ニ由リ其大小ヲ異ニセサルヲ得ス富豪家ノ多キ地方ニ於テハ小額ノ紙幣ヲ便トセス之ニ反シテ農工ノ

事業盛ナル地方ニ於テハ農夫工夫ノ爲メニ小額紙幣ヲ要スルハ皆人ノ知ル所ナリ若シ銀行ヲシテ額面ノ大ナル紙幣ヲ便トスル地方ニ於テ小額ノモノヲ發行セシメ小額ノモノヲ要スルコト多キ場所ニ於テ十圓紙幣ノ如キ大額ノ紙幣ヲ發行セシメハ忽チ兩換ノ請求ニ逢ヒ其準備ナル本位及ヒ補助貨幣ヲ支出セサルヲ得サルヘシ然レトモ其地方適當ノ紙幣ヲ發行セハ永シ流通ニ入り容易ニ發行者ニ歸ラサルノ便アリ故ニ銀行ハ自己ノ便利ヲ計リ自然ニ其所在地方ニ適當ナル紙幣ヲ供給スヘシ

第七項 銀行ハ廣ク手形證券等ヲ取扱フヲ以テ其取扱ヲ寄託スルノ便アリ

例ヘハ茲ニ一商買アリ爲換手形約束手形ヲ所有ス彼レ若シ其手形ヲ自家ニ所藏スレハ其期日ニ至リ自ラ之カ取付ヲ爲サ、ルヲ得ス又其事業ノ爲メ多忙ナルトキハ或ハ其期日ヲ忘却スルコトナシトセス然ルニ之ヲ銀行ニ委託セハ銀行ニハ豫テ手形簿ノ備アリテ手形ノ日付ヲ逐ヒテ之ヲ挿入シ毎日掛リ役員之ヲ點檢シ期日到來シタルモノハ之ヲ手形簿ヨリ取り外シ取付ヲ爲スニ由リ一個人ニ取りテハ面倒ナル手續モ銀行ニハ機關備ハリ且ツ其取扱フ所ノ金高モ巨多ナルヲ以テ是レ唯序ニ取付ヲ爲スノミナレハ實ニ翻手ノ

勢ニ過キサルナリ而シテ其受取りタル金高ハ之ヲ寄託人ノ預金ニ記入スルヲ得ヘシ又其手形ノ支拂人其銀行ト取引ヲ爲スモノナレハ單ニ手形ノ高ヲ支拂人ノ出算ニ記入シテ寄託人ノ入算ニ記入セハ帳簿ノ整理ニテ手形ノ支拂ヲ結了スルヲ得ヘシ

又公債證書ヲ所有スルモノモ豫テ其證書ヲ銀行ヘ預ケ置キ元利支拂ノ時ハ銀行ニ其受取方ヲ委任スレハ自ラ所管廳若クハ取扱銀行ヘ出張スルヲ要セズ時間ヲ費ヤサ、ルノミナラス元利支拂場所ヨリ遠隔地ニ住居スルモノ、如キハ費用ヲモ減少スルコトヲ得ヘシ而シテ銀行ハ通例巨額ノ公債證書ヲ所有スルモノナレハ其所有ノモノト同時ニ取扱フヲ以テ故ラニ之カ爲メ手數ヲ要スルコトナシ斯ノ如クシテ受取りタル現金ハ直ニ寄託人ノ預ケ金ニ記入スルヲ得ヘシ若シ又其銀行ニシテ公債元利支拂ニ從事スルモノナルトキハ別ニ支拂ノ手續ヲ要セス元利金支拂ノ爲メ廻金アレハ直ニ之ヲ寄託人ノ預ケ金ニ記入スルヲ得ヘシ又其期限ニ廻金ナシト雖モ之ヲ預ケ金ニ記入シ置キ後日廻金ヲ得テ差支ナカルヘシ銀行ニ手形證券ヲ寄託スルノ便亦少々ニアラサルナリ

第八項 銀行ハ金錢ノ取引ヲ簡易ニシ且ツ之ヲ嚴格ニスルノ利アリ

銀行ナキトキハ手形切手等ヲ以テ支拂又ハ送金ヲ爲ス能ハス授受者ニ於テ
 必ス現金ヲ數ヘ其眞贋ヲ鑑定セサルヲ得ス其額十圓二十圓ノ如キ小額ナレ
 ハ強ヒテ不便ヲ感スルコトナカルヘシト雖モ工商巨萬ノ取引ヲ爲スニ一々
 之ヲ數ヘ一々其眞贋ヲ鑑定スルカ如キハ實ニ非常ノ手數ト云ハサルヲ得ス
 然ルニ銀行ノ設アルハ巨萬ノ取引ト雖モ手形等ニテ之ヲ爲スヲ得ルヲ以テ
 其表面ニ何十萬圓何百萬圓ト記載スルハ實ニ容易ノ事ナリ又銀行トノ取引
 ニ支拂期日等ニ付キ嚴重ナル約束アリテ之ニ違背スレハ世上ニ不信用ノ名
 ナ得ルヲ以テ自然取引ヲ鄭重ニスルノ風俗ヲ生シ其風ヲ銀行外ノ貸借ニ及
 ホスヲ得ヘシ實ニ貸借上ノ不嚴肅ナルハ貸付人ノ目的ヲ誤ラシメ生産ノ發
 達ヲ妨グルモノナレハ支拂ヲ嚴格ニスルノ氣風ヲ養フハ頗ル有用ノコト、
 爲ス

第九項 銀行ハ公衆ヲシテ其出納ノ景況ヲ知ルヲ容易ナラシメ且ツ他人
 ノ營業ノ景況ヲ了知スルノ便ヲ得セシム

工商取引上ノ出納ハ勿論一家ノ出納ト雖モ一々之ヲ詳ニセント欲セハ精密
 ニ張簿ヲ整理スルノ勞ヲ取ラサルヲ得ス之ヲ爲スハ隨分面倒ナルモノニテ
 實際一家ノ出納ヲ詳ニスルモノ甚々少シ然ルニ今茲ニ一銀行アレハ自己ノ

得ル所ノモノハ直ニ之ヲ銀行ニ預ケ入レ其入用ノ金額ハ之ニ引出小切手ヲ
 宛ツルヲ以テ銀行ノ帳簿ニハ其花主ノ勘定ハ一々明細ニ分リ居ルモノナリ
 故ニ一々引出シタル金額ヲ合算シ其預ケ入レシ高ト差引セハ其出納決算ヲ
 屬スルノ勞ヲ取ラス取引ノ銀行ニ之ヲ尋問セハ直ニ之ヲ明知スルコトヲ得
 ヘシ又銀行ハ數千ノ工商ト取引ヲ爲シ廣ク貸付割引ヲ爲スニ由リ其事業ノ
 性質資金ノ多寡等ヲ詳ニセサルヲ得ス故ニ新ニ某工某商ト取引ヲ始メント
 欲スルモノアルトキハ先ツ銀行ニ至リ其資力事業ノ盛衰等ヲ探究スルヲ通
 例トス又既ニ取引ヲ始メシ後ト雖モ其事業上怪ムヘキコトアレハ直ニ銀行
 ニ至リ之ヲ調査スルヲ得ヘシ今若シ銀行ナシトセンカ此等ノ便利ハ決シテ
 之ヲ得ルコト能ハザルヘシ

第十項 銀行ハ貨幣國債等ノ取扱ヲ專業トシ自然此等ニ關スル法律規則
 等ヲ熟知スルヲ以テ公衆ハ之ニ就キテ右法律等ヲ尋問シ得ルノ便アリ
 貨幣ハ人民ノ常ニ取扱フ所ニシテ公債證書モ亦廣ク人民ノ所有スルモノナ
 レトモ人民ノ此等ニ關スル法律規則ニ不頓着ナルハ實ニ意外ニ出ツルモノ
 ナリ是レ不注意ノ致ス所ナリト雖モ遽ニ人民ノ注意ヲ促シ之ヲ知ラシムル
 コト能ハス然ルニ銀行ハ貨幣證書ノ取扱ヲ以テ其事業トスルニ由リ自然其

法律規則等ヲ熟知セサルヲ得ス故ニ公衆ハ之ヲ利用シ入用ノ事アレハ之ヲ
 銀行へ問合ハスレハ行違ノ生スルコトナク相互ノ便利トナルヘシ
 右ノ外銀行ハ政府ノ爲メ租税金ノ收納經費金ノ支拂ヲ爲シ國債ノ取扱ヲ爲
 ス等公私ノ爲メ種々ノ便宜ヲ與フルモノナリト雖モ是等ハ制度ノ如何ニ由
 リ生スルモノニシテ銀行其者アレハ必ス之ニ伴フモノニアラサルヲ以テ茲
 ニ之ヲ論セス

第二章 銀行資金

第一款 株金

銀行ノ資金ハ株金預ケ金及ヒ其發行紙幣ヨリ成立ス先ツ株金ノ事ヨリ論述
 セン既ニ總論ニ於テ陳述セシカ如ク銀行モ固ヨリ營利ノ一業ナレハ之ヲ設
 立スルニ先ツ資本ヲ募ラサルヲ得ス故ニ其創立ニ當リ資本高ヲ定メ之ヲ株
 ニ分テ株券ヲ發行シ以テ資本ヲ募集シ其全部若クハ幾分ノ集マルヲ待テ業
 ヲ始ムルヲ通例トス即チ我カ日本銀行ノ如キモ明治十六年其創立ニ當リ資
 本額ヲ一千万圓ト定メ之ヲ五萬株ニ分テ先ツ二百萬圓ヲ募集シ其業ヲ始メ
 爾來事業擴張スルニ從ヒ五百萬圓トシ明治二十年三月資本金ヲ増加シ之ヲ
 二千萬圓トシ株數ヲ五萬株トシ拂込資本額ヲ一千万圓ニ増加シ後資本ヲ三
 千萬圓トシ拂込資本ヲ二千二百五十萬圓ニ増加セリ其他外國ニ於テモ英蘭
 銀行佛蘭西銀行白耳義銀行獨逸銀行等皆ナ資本額ヲ定メ株券ヲ發行シ以テ
 資本ヲ募集セリ即チ英蘭銀行ハ其創立ノ際政府へ百二十萬ポンドヲ貸付ケ
 當初貸付ケタル者ヲ株主トシ賣却シテ得タル所ノ金高ヲ資本トシテ營業ス

ルコトヲ許サレ後漸次其高ヲ増加シ方今ハ凡ソ七千二百七十六萬五千圓ニ達ス

佛蘭西銀行ノ資本ハ凡ソ七千三百萬圓トシ之ヲ十八萬二千五百株ニ分チ一株ヲ四百圓トシ白耳義銀行ノ資本ハ凡ソ二千萬圓之ヲ五萬株ニ分チ一株ヲ四百圓トス獨逸銀行ノ資本金ハ凡ソ六千萬圓トシ之ヲ四萬株ニ分チ一株凡ソ千五百圓トス

第二款 預ケ金

銀行第二ノ資金ヲ預ケ金トス預ケ金トハ商工其他一般公衆ヨリ其事業若クハ日常ノ費用ノ爲メ目下使用ヲ要セサルモノ又ハ老後疾病等ノ爲メニスル貯蓄金ヲ銀行ニ預ケ入ル、金高ナリ預ケ金ニハ銀行相當ノ利子ヲ付スルヲ通例トス實ニ塵積リテ山トナルノ謬ニ漏レス預ケ金ハ一口ノ高ハ僅少ナルモノナレトモ其總額ハ非常ノ巨額ニ達スルモノナリ西曆千八百八十年倫敦刊行ノ萬圓進歩ノ景況ト題スル書籍ニ據レハ英蘭英國ノ内蘇格蘭及ヒ愛蘭ヲ除キタルモノニ於ケル總預ケ金高ハ二十六億六千萬圓ノ巨額ニ達シ同時

ニ割引ノ高二十億六千萬圓ナリシヲ以テ之ヲ觀レハ英國ノ巨大ナル割引ト雖モ小額ヨリ積ム所ノ預ケ金ヲ以テ之ニ充テ殆ト餘アルモノ、如シ實ニ盛ナリト謂フヘシ然レトモ預ケ金ノ全額ハ決シテ現金ヲ以テ預ケ入ル、モノニアラス其内手形ノ割引ニ由リ全ク現金ヲ受取ラヌシテ帳簿ニ記入スルモノ非常ノ巨額ニ達ス事少シク陳腐ニ屬スルカ如シト雖モ事實ヲ證スルニ妨ケナキヲ以テ西曆千八百六十四年ニ於テ英國ノ「ルーブル」銀行ノ景況及ヒ西曆千八百八十一年米國ノ景況ヲ表出シテ預ケ金ノ内手形割引ト現金拂込ヨリ生スルモノトノ比例ヲ示サン

- 一「ルーブル」銀行ニ於テ花主ヨリ預リタル金高 一億九千萬圓
- 一右ノ内手形ニテ預リタル高 九割八分八厘
- 一英蘭銀行紙幣ニテ預リタル高 二分二厘
- 一地方銀行紙幣ニテ預リタル高 四厘
- 一金銀貨ニテ預リタル高 六厘
- 又米國預ケ金ノ景況左ノ如シ

場所	銀行數	預リ高	手形	紙幣	金貨	銀貨	例
			比				

紐青	他都會	他地方	全國
四八	一八七	一、七三一	一、九六六
一六七、四三七、七五九	七七、一〇〇、七一五	四〇、一七五、五四二	二八四、七一四、〇一六
九八、七〇	九四、三八	八一、七一	九五、一三
一、〇二	四、七一	一五、四七	四、〇六
〇、二七	〇、七六	二、〇五	〇、六五
〇、〇一	〇、七六	〇、七七	〇、一六

右ニ表出スル所ヲ以テ之ヲ觀レハ英米ノ如ク商工及ヒ銀行事業ノ盛大ナル國ニ於テハ銀行ノ預リ金中貨幣ノ預ケ入ハ割合ニ少ク手形割引ヨリ生スル所ノモノ非常ノ巨額ニ達スルヲ知ルニ足ルヘシ故ニ預ケ金ノ多少ハ銀行ノ割引事業ノ大小ヲ示スモノニシテ往々世人ノ信スルカ如ク其使用シ得ル所ノ貸付資本ノ多少ヲ示スモノニアラサルナリ又右ノ表中手形預ケ入ノ比例最モ大ナルモノヲ紐育トシ其最モ少ナル地方トス是レ紐育ハ米國中商業最モ盛大ナルヲ以テ手形ノ割引最モ多ク地方ハ工業、農業ニ從事スルモノ多ク工夫、農夫ノ勞銀支拂ノ爲メ使役者ノ現金ヲ預ケ入ル、モノアルト勞力者ノ貯蓄金ヲ預ケ入ル、モノ多キトニ由ルナリ都府ニ於テモ華盛頓府ノ如キ商業ノ地コアララスシテ貴顯役人等ノ集マル所ハ手形預ケ入甚タ少シ現ニ西曆千八百八十一年ノ調査ニ據レハ其割合五割九分八厘ナリ又セイントルイスノ如キ工業ノ盛ナル都府ニ於テハ手形預ケ入割合ニ少ク其歩合八割二分

114

三厘ニ止マレリ實ニ是レ前陳ノ事實ノ証フヘカラサルヲ示スノ好例ト云フヘシ我國銀行ニ預リ金少キハ國民未タ十分ニ銀行ヲ利用セサルニ職由スト雖モ割引事業ノ盛ナラサル幾分カ之カ原因タラサルヲ得サルナリ尙ホ事ノ明瞭ナランカ爲メ前表ニ記載セシ他都府ノ景況ヲ表出セン

地名	銀行數	預リ高	手形預入
ホストン	五四	三三、〇八八、〇八〇	九六、五
ホルバニー	七	一、四一七、七〇四	九三、八
フヒラデルフヒヤ	三二	一八、〇六一、五六五	九六、〇
ピッツボルク	二二	二、一四九、〇六七	九〇、三
ホルチモール	一六	三、八七五、二五五	九二、九
ワシントン	五	二〇六、六〇一	五九、八
ニュー、チルソーン	七	一、二〇六、七五九	八九、九
ルイスウイル	八	七四二、三三〇	九二、八
シンシナチー	八	二、九六五、三五五	八八、〇
クリフランド	六	一、七五一、〇三七	九三、九
シカゴ	九	八、二四一、一八九	九一、九
ザツロイ	四	八〇六、二二一	八七、五

第二章 銀行資金 第二款 預ケ金

二七

ミルウオキ	三	四一七二四四	八八、三
セイント、ルイス	五	一九四〇五三	八二、三
サンフランシスコ	一	三三二二六五	九一、八

右數表ニ據リ之ヲ觀レハ銀行預リ金中手形預ケ入ノ盛ナル實ニ驚ク可堪ヘ
 タリ方今歐米諸國ノ如ク貿易盛大ナル國ニ於テ商賈ノ買賣ヲ爲スハ多ク信
 用ニ賴リテ之ヲ爲シ其現金取引ヲ爲スモノハ市場狂亂シ信用地ニ墜シトキ
 ハ或ハ已ムヲ得サルモノアリト雖モ平日ニアリテハ殆ト絶無ノ事ト云ヒテ
 妨ナク其購買シタルモノ、爲メニハ手形ヲ宛テラレ其賣却シタルモノニ對
 シテハ手形ヲ宛テ其關係縱橫織ルカ如ク頗ル煩繁ナルモノナレハ商賈ハ一
 ヲ其他人ニ宛テタル手形ノ取付ケヲ爲サス之ヲ以テ其宛テラレタル手形ノ
 支拂ニ宛ツルヲ通例トス之ヲ爲スニハ其他人ニ宛テタル手形アルトキハ直
 ニ之ヲ銀行ニ送り割引ヲ請求シ其高ク當座預ケノ勘定ニ組入レ其宛テラレ
 タル手形ノ期限來レハ銀行ハ特ニ之ヲ以テ取付ケヲ爲サス即チ其當座預ケ
 金ノ出算トシ其手形ノ支拂ヲ了ス其詳細ノ説明ハ次章ニ於テ論スヘシ前陳
 手形預ケ入ノ多キモ實ニ此便法ノ結果ナリ
 以上論スル所ノモノ及ヒ第一章第二款ニ於テ陳述セシ所ノモノヲ以テ之ヲ

觀レハ預ケ金ノ方法ハ貯蓄ヲ獎勵シ銀行者ニ資金ヲ與フルノミナラス其工
 商百般ノ事業上活潑ノ取引ヲ誘導スル實ニ大ナリト謂フヘシ

第三款 紙幣發行

紙幣發行ハ銀行事業中必要缺クヘカラサルモノニアラスト雖モ之ニ付帶ス
 ル一大問題タルヲ免レス元來銀行紙幣發行ノ方法ハ其數枚舉ニ暇アラスト
 雖モ其主要ナルモノヲ分テ八種トス一ニ曰往時ノ伊太利法二ニ曰ロー主
 義三ニ曰佛國法四ニ曰英國法五ニ曰米國法六ニ曰獨逸法七ニ曰自由發行法
 八ニ曰強通法即チ不換紙幣是レナリ請フ逐一之ヲ辯セン

第一項 往時ノ伊太利法

往時ノ伊太利法ハ金銀準備法ニ基クモノニシテ紙幣發行高チ其準備ト爲ス
 へキ金銀有高ニ限ルモノナリ往時ウエニス其他ノ伊太利諸州ノ銀行和蘭ノ
 アムステルダム銀行獨逸ノハムボルク銀行等皆此法ニ據レリ元來伊太利ノ
 地位タル地中海ノ中央ヲ占メ亞歐兩大洲貿易ノ要路ニ當リシヲ以テ昔日亞
 細亞商隊ノ歐洲ニ行商スル者一ハボスボラスノ海峽ヲ經テウエニスニ到リ

一ハスエツノ地峽方今運河ノアル所ヲ經アレキサンドリヤ府ニ出テ其レヨ
 リ地中海ヲ渡リネイブルゼノハ等ニ至リ歐洲各國ノ商賈モ亦此等ノ場所ニ
 來會シ以テ亞歐兩洲ノ貿易ヲ爲スヲ通例トセリ故ニ伊太利ニ於テハ各國ノ
 貨幣交輻湊セリ然ルニ當時造幣ノ術未タ今日ノ如ク精巧ヲ致サス品位分量
 共ニ正確ヲ欲キ之ニ加フルニ其間磨滅削取等ニ由テ其價ヲ詳ニスルコトヲ
 得サルモノ頗ル多ク到底各種ノ貨幣ハ其分量ト性合トヲ査定シテ受授セサ
 ルヲ得サルノ景況ヲ呈セシニ由リ其所有者ハ先ツ之ヲ溶解分析シテ其價格
 ナ定メ之ヲ銀行ニ預ケ入レ其預リ證書ヲ得之ヲ以テ賣買ノ媒助物トシ以テ
 一々秤量分析スルノ勞ヲ避ケタリ是レ金銀準備法ノ起因ナリ其銀行紙幣ノ
 伊太利ヨリ起ル又已ムヲ得サルノ事由アルニ由ルナリ
 金銀準備法ノ起因タル夫レ斯ノ如シ而シテ此法タル紙幣ノ發行高ト其準備
 正貨ノ有高ク等クスルモノナレハ其確實ナル蓋シ此者ノ右ニ出ツルモノナ
 キノ觀ナキニアラスト雖モ深ク事實ノ關係ヲ考究スルニ却テ確實ヲ缺クモ
 ノアリ請フ之ヲ辯セン元來紙幣ハ攜帶ニ便ニシテ其取扱ノ容易ナルコト正
 貨ノ比ニアラス例ヘハ今金百圓ヲ懷ニスルヲ要スルノ場合アリトセン然ラ
 ハ則チ例ヘハ我カ舊一圓銀貨ハ一箇四百十六グレイン即チ我カ七匁一分七

厘六毛ノ重量ヲ有スルニ由リ其百箇ハ四萬一千六百グレイン即チ七百十七
 匁六分ノ重量ヲ有シ之ヲ百六十目一斤ニ改算スレハ殆ト四斤半トナリ其取
 扱ニ不便ナル固ヨリ論ヲ俟タズ故ニ紙幣ノ流通已ニ久シク國民一度其使用
 ニ慣ルレハ其便ヲ喜ヒ苟モ紙幣増發トナリ其價格ヲ失フカ發行者信用ヲ失
 フカ又ハ外國支拂ノ爲メニ正貨ヲ要スルカニアラスンハ交換ヲ請求スルモ
 ノナク巨額ノ正貨常ニ銀行ノ倉庫中ニ滯積ス然ルニ正貨ハ之ヲ利用スレハ
 相當ノ利子ヲ生スルモノナルニ由リ銀行者ニ於テモ容易ニ交換ノ請求ナキ
 巨額ノ正貨ヲ眼前ニ積ミ之ヲ死守スルハ頗ル迂遠ノ業ナルカ如キ思フ爲シ
 密ニ殖利ヲ計リ自己ノ囊中ヲ潤スノ計ヲ爲スコトナキヲ保シ難シ現ニ西曆
 千七百九十五年佛兵和蘭ニ入りアムステルダム銀行ノ實況ヲ調査セシニ該
 銀行ハ金銀準備法ヲ以テ紙幣ヲ發行セシト雖其準備金ハ竊ニ東印度商社ニ
 貸付アルヲ發見セリ由是觀之金銀準備法ハ其外形ニ於テ最モ確實ナルノ觀
 アリト雖モ決シテ實際ニ於テ確實ナルモノト云フヲ得ス而シテ其便利ナル
 モ唯流通上取扱ノ便アルト金銀貨磨滅ノ損失ヲ避ルトニ止マリ信用紊亂恐
 慌ノ災起ルニ際シ銀行其信用ヲ使用シテ之ヲ鎮定スルノ術ヲ施スコト能ハ
 ス是レ唯紙幣發行創始ノ際ニ行ハル、モノニシテ固ヨリ其發達ヲ經タルモ

ノニアラサルナリ

第二項 ロイ主義

ロイ主義トハ金銀ヲ基礎トセス動産若シハ不動産ニ基キ紙幣ヲ發行スルモノナク蓋シ此發行法ヲロイ主義ト云フハ西曆千七百年代蘇格蘭ノ人ヨシヨソロト云フ者アリ金銀ノ紙幣ノ基礎トナルハ其價格ヲ有スルニ由ル故ニ土地五穀其他ノ財産ニシテ價格アルモノハ之ヲ紙幣ノ基礎トシテ用フルニ足ルヘント爲シ紙幣ヲ發行スルニ金銀ノミニ據レハ其供給ヲ増加スルコト能ハス以テ國家ノ富源ヲ發達スルニ足ラス故ニ土地二十年間ノ貸付料ヲ定メ其額程紙幣ヲ發行スヘントノ說ヲ主張セシニ由ルナリ此說ノ誤謬ナル固ヨリ論ヲ俟タス何トナレハ金銀ヲ貨幣トシテ用フルニ便ナルハ當ニ其價格ヲ有スルノミニアララス其需要ノ廣キト其價格ニ劇變ヲ來タサルト其分割ノ容易ナルコト等總テ貨幣トシ用フルニ缺クヘカラサル性質其性質ハ忠愛社發兌經濟學貨幣ノ部ニ詳ナリ就キテ見ルヘシヲ備ヘ且ツ紙幣ノ基礎ハ信用亂ルト雖モ泰然トシテ動カス獨リ其信用ヲ保ツモノタラサルヲ得サレハナリ今夫レ土地公債證書等ノ如キモノヲ以テ紙幣ノ基礎トセンカ平穩無事ノ時ニシテ其紙幣需要ニ超過セザレハ強ヒテ不都合ヲ生スルコトナシト

雖モ商業ニ浮沈アルハ猶ホ人身ニ疾病アルカ如ク勢ノ免ル、能ハサル所ノモノナルニ由リ一旦不幸ニシテ信用亂レ紙幣ト正貨ト交換ヲ望ム者陸續踵ヲ接スルニ至レハ之ヲ賣却シテ其請求ニ應スルコト能ハス之ニ應スルコト能ハサレハ人心狂亂シ先ノスレハ人ヲ制スルノ格言ニ基キ我レ人ニ先チテ交換ヲ請求シ以テ銀行ノ未タ囊底ヲ拂ハサル以前ニ交換ヲ受ケントノ念慮ヲ盛ニシ雲集シテ以テ交換ノ請求ヲ爲スヘシ斯ノ如クナレハ銀行何チ以テカ能ク此請求ニ應スルヲ得ンヤ元來物ノ基礎ナルモノハ其物ヲ支フルモノナリ其物ト共ニ動搖スルカ如キハ決シテ物ノ基礎タルコト能ハス家屋石垣等ノ基礎庭木ノ支ヘ木皆其事ノ虛ナラサルヲ示スニ足ル今若シ木材ノ家屋ヲ同質ノ木材ノ上ニ築カンカ是レ決シテ堅牢ノ建築法ニアラサルヘシ況ヤ土沙ノ上ニ家屋ヲ建築スルニ於テヤ今土地其他ノ財産金銀ヲ除クテ以テ紙幣ノ基礎トセハ尙ホ或ハ之ナキニ勝ルモノアルヘント雖モ又何ソ土沙ノ上ニ家屋ヲ建築スルト同一ノ感ナキヲ得ンヤ何トナレハ土地公債證書等ハ世治マリ信用確實ナルトキ頗ル安全ナルモノナリト雖モ一旦兵亂騷擾ノ變若クハ商業紛亂信用地ニ墜ツルノ災ニ遭遇セハ銀行僅ニ其信用ヲ保ツモ其紙幣ノ基礎タル土地若クハ公債證書ハ已ニ其價格ヲ失フコトナキヲ保セザ

レハナリ其ノ如キ不幸ヲ免ル、ト雖モ土地公債證書等ノ如キハ信用紊
 亂シテ紙幣交換ノ需要ヲ來タス場合ニ於テハ必ス之ト共ニ動搖シ其價格ヲ
 失フヘク此時ニ當リテ之ヲ賣却セント欲セハ必ス非常ノ損失ヲ被ラサルヲ
 得ス是レ決シテ確實ノ基礎ニアラサルナリ信用紊亂シ市場狂奔シ紙幣交換
 ノ需要ヲ生スルニ當リ激浪怒濤ノ間ニ立チ泰然トシテ動カス却テ之ヲ返擊
 シ能ク之ヲ鎮定スルヲ得ルモノハ金銀ヲ措キテ他ニ之ヲ求ムルヲ得ス宜ヘ
 ナル哉此法ヲ以テ發行シタル紙幣ハ嚴ニ其發行ヲ制限セサルニ於テハ古來
 其終ヲ全クセシモノ甚々稀ナリ彼ノ有名ナル佛國ノ「アツシコヤ」紙幣革命ノ
 時寺領ヲ沒收シ之ニ對シテ發シタル紙幣ナリノ災ノ如キハ夙ニ世人ノ熟知
 スル所且ツ其紙幣ハ政府ノ發行ニ係ルモノナレハ暫ク之ヲ他書ニ讓リ津田
 氏所譯佛國紙幣始末ヲ見ルヘシ茲ニ之ヲ論セス請フ英米等ノ例ヲ舉ケテ之
 ヲ論セン

西曆千八百六十五年頃蘇格蘭ノ銀行大ニ紙幣ヲ濫發シ其價格低落シテ市場
 頗ル不穩ノ景況ヲ呈出セリ是ニ於テ蘇格蘭銀行及ヒ「ローヤル」銀行相議シテ
 大ニ其流通高ヲ減少シ其基礎ヲ保チ投機ヲ挫折セント計レリ然ルニ投機者
 流ハ之ヲ不便トシ更ニ「エイヤ」銀行ナルモノヲ設立シハミルトン侯其他富裕

ノ地主ヲ株主トシ其豪富ナルカ爲メ幾多ノ紙幣ヲ發行スルトモ決シテ價格
 ヲ落サ、ルヘシト信シ生産分配ノ需要如何ヲ顧ミス頻リニ紙幣ヲ發行シ其
 増發ノ爲メ投機ヲ獎勵シ西曆千七百七十二年ニ至リ勢終ニ支ヘス凡ソ四百
 萬圓ノ紙幣ヲ交換スルコト能ハスシテ非常ノ混雜ヲ惹起シ該行亦閉店スル
 ニ至レリ

次ニロー流ヲ以テ紙幣ヲ發行シ非常ノ混雜ヲ惹起セシモノヲ諾耳威銀行ト
 ス此銀行モ地主ヲ以テ株主トシ西曆千八百十二年ノ調査ニ係ル地價三分ノ
 二ヲ超過セサル高ノ紙幣ヲ發行シ商業手形割引ノ如キハ殆ト措キテ間ハス
 專ラ土地抵當ヲ以テ農業勸奨ノ爲メ貸付ヲ行ヒ年利四分ヲ徵シ年々元金ノ
 五分ヲ返戻スルモノトセリ然ルニ紙幣ノ發行額ハ其需要ニ適應セサルヲ得
 ス今正貨在高ニ對シテ需要ノ景況ヲ酌量シ之ヲ發行スレハ正貨ハ素ト已ニ之
 ヲ要スルニ由リ生セシモノナレハ敢テ需要ニ超過スルノ恐ナシト雖モ地價
 三分ノ二ハ其高紙幣ノ需要高ニ超過セサルヤ否ヤ固ヨリ之ヲ知ル能ハス而
 シテ利子歩合ノ如キハ貨幣ノ需要供給ニ由リ之ヲ増減セサルヲ得サルニ常
 ニ之ヲ四分ト爲セシヲ以テ忽チ紙幣ノ増發トナリ西曆千八百二十二年ニ至
 リハムボルグトノ爲換八割七分五厘ノ不利トナリ非常ノ混雜ヲ惹起セリ

又北米合衆國ニ於テモ西曆千八百三十年頃證券若クハ土地ヲ抵當トシテ紙幣ヲ發行スルノ風ヲ爲シ西方ノ新地ニ於テ貨幣ノ需要多キニ乘シ頻リニ洲債證書若クハ土地ヲ基礎トシ紙幣ヲ發行シ終ニ増發ヲ爲シ西曆千八百三十七年國中ノ銀行盡ク正貨支拂ヲ停止シ非常ノ困難ヲ惹起セリロー主義ヲ以テ發行スル所ノ紙幣其終ヲ全クスルコト能ハサル凡ソ斯ノ如シ元來貨幣ハ交換ノ媒助物價ノ標準トナリ併セテ負債ノ證標タルモノトス(負債ノ證標タリトハ甲カ乙ニ米一升ヲ與ヘ乙ハ之ニ對シテ酒一升(米一升ト酒一升ト夫同價ト見做シ)ヲ與フレハ互ニ負債ナシト雖モ乙ハ甲ノ米ニ對シテ甲ノ好ム所ノモノヲ與フルコト能ハサルトキハ之ニ貨幣ヲ與ヘ甲ヲシテ社會一般ヨリ其望ム所ノモノヲ得セシメ直接ニ米ニ對シテ甲ニ報スル所ナシ故ニ甲カ貨幣ヲ有スルハ未タ其他人ニ與ヘシモノニ向ヒテ報ヲ得サルヲ證スルニ由リ貨幣ヲ負債ノ證標ト云フナリ)而シテ負債ナキ所ニ貨幣ナシトハ貨幣學者ノ通論ナリ故ニ正貨アレハ必ス此負債アルヲ表シ其在高ニ基キ實際ノ需要供給ヲ酌量シ紙幣發行ノ高ヲ増減セハ決シテ其價格ヲ失フコトナシト雖モ公債證書土地ノ如キモノニ基キ紙幣ヲ發行セハ其供給果シテ需要ニ適應シ得ルヤ否ヤ未タ遽ニ之ヲ知ル能ハス而シテ紙幣發行ハ元資ヲ要スルコト甚タ少ク

殆ト之ヲ要セスト云フト雖モ敢テ妨ナシ然ルニ發行者ハ之ニ對シテ利子割引ノ歩合ヲ得ルノ利アルヲ以テ最後ニ至リ交換ノ困難アルヲ忘却シ目下ノ利益ニ迷眩スルハ最モ通例ノ事ニシテ容易ニ貸付割引ヲ許容シ増發ノ爲メ物價騰貴シ紙幣ノ需要ヲ増スニ際シ其原因ノ如何ヲ顧ミス物價愈騰貴スレハ愈紙幣ヲ發行シ恰モ猛火ニ油ヲ灌クカ如ク終ニ奈何トモスル能ハス紙幣ノ猛火ニ覆ハレ商賈銀行四方ニ倒レ慘怛トシテ見ルニ忍ヒサルノ狀ヲ呈出スルコト古今比々トシテ其例ニ乏カラスロー主義ノ紙幣發行ハ已ニ其根本ヲ過マル宜ヘナル哉能ク其終末ヲ全クスル能ハサルコト

第三項 佛國法

佛國法ハ準備比例法ニ基クモノニシテ紙幣發行高ハ其準備金ノ三倍若クハ四倍ニ限ルモノナリ佛蘭西白耳義等ハ此法ニ據リ紙幣ヲ發行シ紙幣發行高ノ三分ノ一ハ常ニ準備金ヲ貯フヘキモノトス此法ハ銀行ヲシテ常ニ交換ニ差支ヘサル程ノ準備ヲ貯ヘシメ以テ紙幣ノ信用ヲ維持スルノ意ニ基キ頗ル確實ナルモノニ似タリト雖モ平時ニアリテハ銀行ヲシテ容易ニ且ツ安全ニ得ヘキ所ノ利ヲ得セシメ十分ニ貨幣ヲ利用シテ世ノ生産事業ヲ助クルノ便ヲ缺キ時變ニ際シテハ銀行ヲシテ十分ニ其信用ヲ利用シテ世ノ信用ヲ支

〜以テ狂奔狼狽ヲ鎮定スルノ效用ヲ失ハシメ却テ之ヲ煽動スルヲ免レズ請フ之ヲ辯セン

元來準備ハ時變ニ際シ之ニ應スルノ用ニ供スルモノナレハ時ノ動靜ニ由リ其額ヲ異ニセサルヲ得ス商況ノ不穩兵亂騷擾ノ徵候其他何レノ原因ヲ問ハズ紙幣交換ノ需要ヲ喚起スヘキノ恐アレハ三分ノ一ノ準備ハ決シテ之ヲ以テ足レリトスル能ハズ事業圓滑信用厚ク世靜ナルトキハ紙幣發行高ノ三分ノ一ニ相當スルカ如キ巨額ヲ死守シ之ヲ銀行ノ倉庫ニ埋没スルヲ要セス宜シク之ヲ利用シ其所得ヲ積ミテ利益少キノ年ニ備ヘサルヲ得ス只之ヲ使用スルニ當リ長期ノ貸付不確實ノ手形ヲ割引セズ速ニ資金ノ回歸スルヲ計ルヘシ然ラサレハ變ニ應シテ其準備ヲ增加スル能ハサルナリ夫レ商況ノ變動ハ一朝俄然トシテ發スルモノニアラス必ス其前兆アリ故ニ銀行者ニシテ活眼ヲ有スレハ豫メ之ニ備フル亦何ノ難キコトカ之アラシク然ラハ即チ平日紙幣發行高三分ノ一ヲ死守スルハ無用ノ業ニシテ其高丈ケハ生産配當ノ事業ニ使用スル能ハズ一國ノ資本ヲシテ十分ニ其功ヲ奏セシムル能ハズ商況平穩事業活潑ナル時ノ利益ヲ以テ沈滯擾亂ノ時ノ損失ヲ償フ能ハサルナリ又此法ハ時變ニ際シ準備ヲシテ其效力ヲ全クセシムルコト能ハズ却テ狂奔

狼狽ヲ煽動ス例〜ハ茲ニ一銀行アリテ制度上三百萬圓ノ正貨ヲ有シ之ニ對シテ九百萬圓ノ紙幣ヲ發行スルヲ得ルモノトシ此銀行ハ幸ニ業ヲ營ムコト頗ル謹慎ニシテ九百萬圓ノ紙幣ヲ發行シ四百萬圓ノ準備ヲ有スルトセン然ルニ外國貿易若クハ其他ノ原因ノ爲メ三百萬圓ノ正貨需用ヲ來タシ銀行ニ交換ヲ請求セントスルニ當リ銀行ハ此需要ニ應センカ紙幣ハ六百萬圓トナリ準備ハ百萬圓トナルヲ以テ忽チ法律ノ罪人トナルノ不幸ヲ見シ此請求ヲ拒絕センカ世人銀行ノ交換ヲ爲シ能ハサルヲ見愕然トシテ手ノ舞ヒ足ノ踏ムヲ知ラス少シク正貨ヲ要スルモノハ先ニスレハ人ヲ制スルト思ヒ我レ他人ニ先チテ我カ望ム所ノモノヲ得ントノ念慮ヲ生シ其緩急ヲ問ハズ陸續交換ヲ請求シ非常ノ混雜ヲ惹起スヘシ由是觀之準備比例法ハ其主張者ノ論スルカ如ク紙幣ノ基礎ヲ固クスルモノニアラス却テ之ヲ危クスルモノト云フヘシ今紙幣發行ト準備トノ間ニ比例ヲ置カストセハ前陳ノ如キ場合ニ於テハ銀行ハ悠然トシテ三百萬圓ノ交換ニ應シ尙ホ百萬圓ヲ剩シ泰然トシテ動かス需要アラハ何時ニテモ之ニ應スヘシトノ勢ヲ示シ同時ニ利子割引ノ歩合ヲ高クシ貸付割引ノ需要ヲ抑制シ預ケ金ヲ獎勵シ投機心ヲ挫折シ漸次ニ流通高ヲ減少セハ引換ノ請求ヲ減少シ毫モ市場ニ波瀾ヲ生スルコトナク事

圓滑ニ治マルヲ得テ準備其功ヲ全クスルコトヲ得ヘシ已來準備比例法タル其制頗ル單純僅ニ金銀準備法ヲ脱スルノ法ナルヲ以テ銀行幼稚事業活潑盛大ナラス信用ノ使用未ダ盛ナラサルノ間已ムヲ得スシテ用フヘキノ方法ニシテ事業活潑銀行稍ク精巧ヲ得生産分配ノ業皆信用ニ據ルノ盛時ニ於テハ決シテ使用スル能ハサルノ方法ナリ故ニ英米ノ如キハ夙ニ此法ニ據リ紙幣ヲ發行スルヲ止メ佛國ノ如キ鎮靜ノ事業ヲ營ム國ニ於テ之ヲ存スルニ過キサルナリ

第四項 英國法

英國法ハ發行制限法ニ基クモノニシテ若干額ノ紙幣ヲ正貨準備ナシニ發行スルコトヲ許シ此高ヲ超過スル高ニハ盡ク正貨準備ヲ要スルモノトス英國ノ現行法ハ有名ナル西曆千八百四十四年ノ銀行條例ヲ以テ定ムル所ニシテ當初英國銀行ニ正貨ノ準備アラサル紙幣千四百萬ポンドヲ發行スルヲ許シ其餘ハ盡ク正貨ノ準備ヲ要スルモノトシ正貨準備ノ四分一ハ銀貨ヲ備フルコトヲ許セリ是レ亞細亞貿易ノ爲メナリ同時ニ株式銀行私立銀行ノ當時已ニ紙幣發行ノ權利ヲ有スルモノニ凡千八百萬ポンドノ紙幣ヲ正貨準備ナシニ發行スルコトヲ許シ爾後此等ノ銀行閉店シ又ハ隨意ニ紙幣發行ヲ止ムル

コトアレハ其紙幣發行許可高ノ三分ノ二ニ相當スル高ヲ英國銀行ニ於テ正貨ノ準備ナクシテ發行シ其元來ノ發行高ニ加フルコトヲ許セリ西曆千八百四十四年以來合本銀行等ノ紙幣發行ヲ止ムルモノアリテ英國銀行ノ正貨準備ヲ要セサル紙幣ハ千五百七十九萬ポンドニ増加セリ發行制限ノ法タル斯ノ如ク嚴ニ正貨準備ヲ要セサル高ヲ制限シ其他ノ發行ハ盡ク正貨ノ準備ヲ要スルヲ以テ市場紊亂シ信用地ニ墜テ會社銀行多クハ信用ヲ失シ獨リ中央銀行之ヲ存シ其信用ヲ以テ確實ナル商買會社銀行等ヲ幫助シ大ニ融通ヲ計ラサルヲ得サルノ危機ニ際シ其確乎不拔ノ信用ヲ使用シ確實ノ手形アレハ之ヲ割引シ信ヲ措クヘキノ商工アレハ之ニ對シ貸付ヲ爲シ以テ紙幣ヲ發行シ彼等ヲ救援スル能ハス故ニ商買會社等ハ確實ノ手形抵當物ヲ有スト雖モ之ヲ以テ中央銀行ヨリ紙幣ヲ得ルコト能ハス預ケ金アルモノハ必ス之ヲ引出スヘシ元來斯ノ如キ場合ニ於テハ銀行已ニ其紙幣發行高ヲ極度ニ達セシメ其上ニ流通ヲ増加スル能ハス而シテ其預リ金ハ悉皆之ヲ貯藏スルモノニアラサレハ各預ケ人ハ他ノ預ケ人ノ引出サ、ルニ先チ之ヲ引出サ、レハ金圓ヲ得ルコト能ハサルヲ悟リ先チ爭ヒテ引出ヲ請求スヘシ然ルニ預ケ金ハ前款ニ於テ論シタルカ如ク現金ヲ以テ預ケ入レタルモノハ實ニ僅々タルモ

ノナレハ銀行ハ此請求ニ應スルコト能ハス市場ニ狼狽ヲ起シ恐慌ノ災之ヨリ生セン畏シ銀行此請求ニ應スルヲ得ルトスルモ斯ノ如キ時ニハ紙幣發行ハ業ニ既ニ其極度ニ達シ準備金ヲ以テ其請求ニ應セサルヲ得サルヘシ果シテ然ラハ發行制限法ハ其制限高ヲ超過スル高ハ必ス正貨準備ヲ要スルモノナレハ準備支出ハ其レ丈ケ紙幣ヲ引揚ケサルヲ得ス此必迫ナル時ニ際シ中央銀行ノ紙幣ヲ減縮セハ他ニ信用ノ使用スヘキモノナク益市場ノ混亂ヲ強メシ豈ニ恐レサルヘケンヤ故ニ英國ニ於テハ西曆千八百四十七年同千八百五十七年同千八百六十六年ハ恐慌ニ當リ銀行ノ請願ニ由リ行政處分ヲ以テ銀行條例ヲ停止シ制限ヲ超過シ紙幣ヲ發行セシメ僅ニ恐慌ヲ鎮靜スルコトヲ得タリ元來憲法國ニ於テ法律ハ立法院ノ議定ニ據リ國皇ノ裁定ヲ經テ成ルモノナレハ行政處分ヲ以テ之ヲ停止シ得ヘキモノニアラサルナリ然ルニ紙幣發行法ノ不完全ナルヨリ英國政府ハ此危機ニ遭遇セシコト已ニ三回幸ニシテ英國々會ハ老練忠直ノ士ニ富ムヲ以テ次會ノ國會ニ於テ政府ノ所爲ヲ是認シ未タ此事ニ付キ實地不都合ヲ生セシコトアラスト雖モ若シ國會中徒ラニ事ヲ好ムモノアリテ堂々法理ニ據リ停止ノ不法ヲ責メハ事頗ル難カルヘシ畏シ法律上此事ニ付キ不便ヲ免ルヘシト雖モ銀行ノ法律ノ停止ヲ請願ス

ルトキハ市場既ニ困難ヲ生セシ後ナリ困難既ニ起ラハ之ヲ救治スルノ法ヲ求メサルヲ得スト雖モ豫メ其起ルヲ防カスシテ其既ニ起ルニ際シ救治ノ策ヲ講スルハ抑又遲シト云フヘシ英國法ノ如キハ事嚴ニ過キテ以テ變通ノ道ヲ失ヒ以テ豫メ市場ノ狼狽恐慌ヲ防クニ足ラス紙幣發行法ノ宜シキヲ得タルモノニアラサルナリ

第五項 米國法

米國法ハ中央銀行ヲ設ケテ一銀行條例ヲ定メ之ニ據リ設立スル所ノ銀行ニ紙幣發行ノ權ヲ付與シ其發行總額ヲ定メ適宜ニ其發行高ヲ分配シ各紙幣發行ノ銀行ヨリ紙幣ノ抵當トシテ公債證書ヲ政府ヘ預ケ入レシムルモノナリ米國ノ如キ現ニ此法ヲ用ヒ西曆千八百七十一年十二月ノ法律ヲ以テ其發行總額ヲ三億五千四百萬弗トシ其後西曆千九百七十五年ノ兌換條例ヲ以テ此制限ヲ解ケリ是レ兌換ノ制ヲ復スル以上ハ増發ノ患ナシトスルモノナルヘシト雖モ正貨準備ヲ要セサル紙幣ニ制限ヲ設ケサルハ決シテ策ノ得タルモノニアラサルナリ何トナレハ投機ノ勢焰熾ニシテ貨幣ノ需要増加スルキハ抵當財產合衆國ノ場合ニ於テハ公債證書ヲ預ケ入レ紙幣ヲ發行シ終ニ増發ニ至ルノ恐レナキヲ保セサレハナリ而シテ各發行銀行ノ發行シ得ル高ヲ其

抵當トシテ差入レタル公債證書ノ時價(額面以下ノ時)若クハ額面平價以上ノ時(價格ノ九割トス元來此法ハロー流儀ノ一派ニシテ其基礎固カラス且ツ紙幣發行ノ權ヲ數銀行ニ分ツテ以テ嚴ニ其發行高ヲ制限スルニアラサレハ銀行ノ競争ニ山リ紙幣ヲ増發スルノ恐ナシトセス又中央銀行ノ如キ確乎不拔ノ信用ヲ有スル銀行ヲ設ケサルカ爲メ市場混亂シ信用地ニ墜ツルノ日コ方リ確實ナル商賈會社等ヲ幫助スルノ機關ヲ缺キ加フルニ投機正ニ酣ナルヒハ銀行互ニ競争シ目下ノ小利ニ迷眩シ中央銀行ノ爲スカ如ク利子及ヒ割引歩合ヲ高クシテ投機ヲ豫防スル能ハス是レ又完全ノ法ニアラサルナリ現ニ米國ニ於テハ西曆千八百七十三年ノ恐慌ニ當リ銀行非常ノ損失ヲ蒙リ政府ノ力ヲ借りテ稍ク恐慌ヲ鎮定スルヲ得タリ蓋シ米國ノ如キハ政府ノ威力甚タ弱ク往時ノ自由發行(發行ニ制限ナキモノ)ノ餘弊ヲ受ケ未タ正貨基礎ノ中央銀行ヲ設ケル能ハス已ムヲ得スシテ紙幣發行銀行分立ノ法ヲ取り新國日新ノ勢ニ乘シ一般ノ進步甚タ容易ナルヲ以テ制度ノ不便ハ敢テ之ヲ意トセサルモノニ似タリ然リト雖モ新國ノ勢ハ以テ之ヲ永久ニ傳フルヲ得ス合衆國ト雖モ早晚銀行ヲ中央銀行ノ組織ニ改メ正貨基礎ヲ以テ紙幣ヲ發行シ之ヲ一中央銀行ニ委ネサルヲ得サルヘシ

第六項 獨逸法

獨逸法ハ制限屈伸法ニ據ルモノニシテ平日ハ紙幣發行高ニ適當ノ制限ヲ定メ其制限以内ノ發行ニ對シテハ正貨準備ヲ要セサルモノトシ其高ヲ超過スル高ニハ盡ク正貨準備ヲ置キ又ハ適宜ノ比例ヲ設ケテ準備ヲ置キ市場混亂シ信用地ニ墜テ中央銀行ノ紙幣ヲ要スルヲ多キトキハ制限高ヲ超過シテ紙幣ヲ發行スルコトヲ許シ其超過高ニハ増發ヲ防クニ足ル程ノ租稅ヲ課スルモノナリ獨逸現行法ノ如キハ獨逸銀行ニ正貨準備ヲ要セサル紙幣凡一億三千六百九十三万六千餘圓其他伯林合本銀行ハワリヤ銀行等ニ各若干ノ正貨準備ヲシノ紙幣發行ヲ許ス其高合シテ凡五千三百六十二萬四千餘圓ナリ而シテ其銀行總高ニ對シ其高三分ノ一ニ當ル高ハ獨逸通貨又ハ帝國大藏省證券地金及ヒ外國貨幣ヲ準備トシテ供ヘシメ其他ハ三個月以内ノ爲換手形ヲ備ヘシメテ引換ノ準備トシ市場ノ景況ニ由リ貨幣ノ需要ヲ増加スルトキハ右ノ制限ヲ超ヘテ正貨準備ナシニ紙幣ヲ發行セシメ其超過額ニ對シ五分ノ租稅ヲ徵ス是レ銀行紙幣發行法ノ最モ發達シタルモノニシテ其精巧ナル蓋シ此者ノ右ニ出ツルモノナカルヘシ請フ少シク其效用ヲ辯セン此法ニ從ヘハ平日市場平穩無事ナルトキハ發行ニ制限アリテ其高決シテ國

家貨幣ノ需要點ヲ超過セス正貨準備ナシノ紙幣ハ僅ニ其小部分ヲ占メ其他ノ發行ニハ全額又ハ半額若シハ三分ノ一ト云フカ如ク適應ノ準備ヲ設クルニ由リ決シテ増發ヲ導クノ患ナク又交換ニ差支ヲ生スルノ恐アルコトナシ而シテ市場困難信用地ニ墜テ中央銀行其信用ヲ使用シテ確實ナル商買會社等ヲ救済セサルヲ得サルノ危機ニ際シテハ中央銀行ハ利子割引ノ歩合ヲ增加シ制限高ヲ超過シ徐ニ紙幣發行ヲ增加シ之ヲ以テ他會社ノ信用停止ヨリ生スル所ノ間隙ヲ填充スレハ真正ノ營業者ハ以テ融通ヲ得一時ノ危難ヲ免レ投機者流ハ利子割引歩合ノ高キヲ恐レ貸付割引請求ヲ減スヘシ若シ彼等ノ内其高キヲ意トセス之ヲ請求スルモノアレハ銀行ハ其多年ノ經驗ヲ以テ正業者ト空商輩トノ請求ヲ識別シ其空商輩ノ請求ニ係ルモノハ之ヲ拒絕スルモ可ナリ蓋シ斯ノ如ク爲スト雖モ決シテ銀行ノ信用ヲ失セス却テ之ヲ增加スルヲ得ヘシ何トナレハ斯ノ如キ時機ニハ人心頗ル空商ヲ惡ムヲ以テ正業者ヲ助ケ空商ノ輩ヲ斃スハ其最モ快トスル所ナレハナリ而シテ市場漸ク鎮靜シ信用挽回シ利子及ヒ割引ノ歩合平日ニ復スルノ後中央銀行尙ホ制限高ヲ超過シ紙幣ヲ發行スルニ於テハ其超過高ニ對シ租稅ヲ拂ハサルヲ得ス果シテ然ラハ制限超過ノ爲メ利スル所ナク其歩合租稅ノ歩合ト同様トナリ

又ハ其以下トナレハ却テ損失ヲ被ムルヘキニ由リ事治マリ増發ヲ要セザルニ到レハ令セスシテ自然ト其發行ヲ制限以內ニ減縮セザルヲ得ス由是觀之此法ハ法律自然ノ動作ニ據リ貨幣ノ供給ヲ屈伸張弛シ以テ市場ノ狂瀾ヲ防クニ足レリ之ヲ準備比例法ノ準備ノ效用ヲ奪フト發行制限法ノ彈力ヲ缺クトニ比シテ固ヨリ同日ノ論ニアラサルナリ制限屈伸法ノ有效ナル夫レ斯ノ如ク大ナリ彼ノ獨逸國カ西曆千八百七十五年獨逸銀行ヲ設立スルニ當リ其紙幣發行法ヲ制限屈伸法ニ取りシハ實ニ其宜シキヲ得タルモノト云フヘシ今此項ヲ終ルニ臨ミ一言以テ辯セザルヲ得サルモノアリ何ソヤ曰ク制限ヲ超過シテ發行スル所ノ紙幣額ニ賦課スル所ノ租稅歩合ノ事はレナリ元來該超過高ニ租稅ヲ課スルハ紙幣ノ増發ヲ防遏センカ爲メナリ故ニ其歩合ハ少シク其國普通ノ利子歩合以上ニアルヲ要ス例ヘハ其國尋常ノ利子歩合五分ナレハ五分半若シハ六分ナルヘシ若シ夫レ然ラスシテ普通ノ利子歩合五分ナルニ租稅ノ歩合ハ四分半若シハ四分ナレハ紙幣發行ニハ資本ヲ要スルコト僅少ナル者ナレハ銀行ハ制限ヲ超過シテ紙幣ヲ發行シ之ヲ以テ五分ノ利子ヲ得四分半若シハ四分ノ租稅ヲ拂ヒ尙ホ利益スルコトアラソモ知ルヘカラス然レトモ前陳ノ場合ニ於テ五分以上ナレハ貨幣ノ需要増加シ利子通常ノ

歩合ヨリ増加ハ六分若クハ六分半以上ニ昇ラサレハ超過發行ヲ爲ス能ハス
 信用回復シ利子平日ノ歩合ニ復セントスルノ傾向アレハ忽チ紙幣ヲ減縮セ
 サルヲ得サルナリ然リ而シテ利子歩合ノ如キハ常ニ多少ノ變動ヲ免カレズ
 一旦恐慌ノ起ルニ際シ制限外ノ發行ヲ要シ幸ニ市場ヲ鎮定シ事平日ニ歸シ
 タル後恐慌以前ニ定メタル利子歩合ハ果シテ其後ノ市場ニ適應スルヤ否ヤ
 豫メ知ル能ハス法律ノ歩合低キニ失セシカ増發ノ患ナキヲ得ス高キニ失セ
 シカ其弊甚クキコアラスト雖モ次回ノ恐慌ノ初メニ至リ超過發行ヲ以テ
 之ヲ鎮定スルヲ能ハサルノ憾ナキヲ保セス(例ハ通常ノ利子歩合ハ四分ナ
 ルニ法律ノ歩合ハ五分又ハ六分ナレハ恐慌起ラントシ利子昇進ヲ始メ四分
 半五分ト推移リ行クトキ五分又ハ六分以上ニ達セサレハ超過發行ヲ爲ス能
 ハス恐慌ノ萌芽ヲ發セシトキ急ニ之ニ應スルノ策ヲ爲シ得サルコトアルヘ
 シ故ニ租稅歩合ノ如キハ確定不動ノ法律ヲ以テ之ヲ定メス之ヲ定ムルノ權
 利ヲ主務廳ニ與ヘハ臨機應變其宜シキヲ制スルノ道ヲ得更ニ一層ノ便ヲ加
 フルヲ得ン

第七項 自由發行法

自由發行法トハ紙幣發行額準備ノ員額等ニ毫モ制限ヲ置クコトナク只發行者

ニ兌換ノ義務ヲ負擔セシメ自由ニ紙幣ヲ發行スルコトヲ許スノ制ナリ其主
 唱者ハ以爲ラシ紙幣ニシテ兌換ノ制ヲラシメハ決シテ之レヲ増發スルコト
 能ハス何ソ人爲ノ制限ヲ用フルコトヲ要センヤト何トナレハ少シク下落ヲ
 示セハ公衆ハ直ニ兌換ヲ請求スヘキニ由リ發行者ハ自衛ノ爲メ其紙幣ヲ増
 發スルノ愚ヲ爲サ、レハナリト是レ高尚至當ノ論ニシテ發行者能ク貨幣ノ
 學ニ通シ目下ノ小利ニ由リ遠大ノ利益ヲ過マルコトナキニ於テハ自由發行
 法ハ最モ其當ヲ得タルモノナリ然リト雖モ方今人智十分ノ發達ヲ經タルモ
 ノト云フヲ得ス小慾ノ爲メニ遠大ノ利益ヲ忘ル、ハ人情殆ト免カル能ハサ
 ル所ナリ而シテ紙幣下落ノ如キハ黑白其色ヲ分ツカ如ク判然トシテ其區域
 ヲ識別スルコト能ハス恰モ潮水ノ滿干ノ如ク殆ト其終始ヲ知ル能ハス滿ツ
 ルヲ知ルトキハ滿ツルノ勢既ニ成リ之ヲ防クノ術ナク干クヲ知ルトキハ勢
 之ヲ止ムル能ハサルト一般吾人ノ其増發ヲ知ルトキハ禍深ク既ニ生産分配
 ノ業ニ侵入スルノ時ナリ故ニ増發ノ初メニ當リテ之ヲ防クコト能ハス貨幣
 ノ需要多ク利子割引歩合等ノ高キニ當リ目下ノ利益ニ眩惑シ慾心轉々制ス
 ル能ハス不知不識ノ間ニ増發ニ導キ其之ヲ知ルニ及ヒテ紙幣發行ヲ止ムト
 雖トモ増發ノ爲メニ不當ノ獎勵ヲ受ケタル事業ハ其終ヲ全クスルコト能ハ

ス急劇ニ發幣ヲ消却スレハ融通壅塞シ激烈ノ恐慌ヲ惹起スヘク進ミテ紙幣
 ヲ發行セハ暫ク投機空商ヲ維持スヘシト雖モ終リニ臨ミ更ニ數層ノ困難ヲ
 加フヘシ自由發行ノ法タル理ニ於テ頗ル完全ノ狀ヲ呈スト雖モ方今ノ民度
 未タ之ヲ實施スルヲ得ス蓋シ萬世ヲ經ルト雖モ人情利慾ノ惑ヲ脱スルコト
 能ハサルヘケレハ此法ハ安然ノ法ト云フコトヲ得サルヘシ世人往々蘇格蘭
 ノ銀行ハ西曆千八百四十五年迄其紙幣發行ニ法律ノ干涉ヲ受クルコトナカ
 リシト雖モ能ク其紙幣ノ價格ヲ維持セシヲ以テ自由發行ハ實地之ヲ行フニ
 難カラストスルモノアリ然レトモ是レ深ク歷史上ノ事蹟ヲ探究セス國民ノ
 性質ヲ察セス漫然一二ノ特例ヲ以テ天下ノ實際トスルモノニシテ固ヨリ取
 ルニ足ラサルノ論ナリ元來蘇格蘭ノ人民ハ其質沈着ニシテ謹慎能ク銀行者
 タルニ適スルノ氣風ヲ帶フ然ルニ尙ホ西曆千七百四十年前後ニハ頗ル紙幣
 ヲ濫發シ非常ノ困難ヲ醸成シ續キテ「エイヤ」銀行ナルモノ起リ終ニ其發行紙
 幣ヲ交換スル能ハスシテ閉店スルノ極ニ陥レリ爾來先例ヲ鑑ミ深ク戒心ス
 ル所アリテ銀行大ニ其事業ニ謹慎ヲ加ヘタリ然レトモ尙ホ法律ノ制限ヲ要
 スルモノアリテ西曆千八百四十六年終ニ一法ヲ設ケ發行ニ制限ヲ設ケ種々
 紙幣發行ノ事ヲ檢束セリ蓋格爾人民ノ謹慎ナル尙ホ此増發アリテ此檢束法

ヲ要ス況ンヤ英蘭北米合衆國等ノ人民ノ如ク有爲活潑隨ヒテ投機ノ氣質ヲ
 帶フルモノニ於テオヤ其紙幣發行ニ適當ノ檢束法ヲ設クルハ必要缺クヘカ
 ラサルモノナリ何ソ之ヲ自由ニ放擲スルヲ得ンヤ現ニ北米合衆國ノ如キハ
 西曆千八百三十年頃自由發行法ヲ續リ非常ノ紙幣増發ヲ醸成シ其歷史上野
 猫銀行ノ異名ヲ殘スニ至レリ蓋シ野猫ハ其爪ヲ以テ當リ次第ニ何物ヲモ搔
 キ荒スモノナルニ由リ此名ヲ得シモノナルヘシ由是觀之自由發行ノ法タル
 事ヲ自由ニ附シ發行者ヲシテ自ラ戒ムル所アルヲ期スルモノニシテ美ハ則
 ナ美ナリト雖モ未タ以テ實地ニ適應スルモノト云フヲ得ス採リテ以テ用フ
 ヘキノ法ニ非サルナリ

第八項 不換紙幣即チ強通法

不換紙幣トハ發行者紙幣ヲ正貨ト交換スルノ義務ヲ免ル、モノニシテ或ハ
 時ニ其額ヲ定メ政府又ハ銀行ヨリ新ニ之ヲ發行シ尤モ政府ヨリモ銀行ヨリ
 モ同時ニ發行スルコトアリ又ハ一法律ヲ以テ在來ノ兌換紙幣ヲ不換紙幣ト
 シ之ニ合法貨幣ノ效力ヲ與フルヲアリ米國ノ如キハ重ニ第一ノ法ニ據リ佛
 國ノ如キハ第二ノ例ヲ取ルモノナリ是レ蓋シ米國ハ中央銀行ノ設ケナク事
 アルノ日ニ臨ミ數銀行ヲシテ不換紙幣ヲ發行セシムレハ其競争ニ由リ非常

ノ増發ヲ讓スヘキニ由リ嚴ニ其額ヲ制限シタリ故ニ其不足スル所ハ政府ノ發行ヲ以テ之レヲ補填セサルヲ得ス佛國ノ如キハ中央銀行ノ流通ヲ司ルモノアルヲ以テ之ニ發行ヲ委ネ内外貿易ノ需要ニ從ヒ其供給ヲ屈伸張弛スルコトヲ得レハナリ抑不換紙幣ノ發行タル固ヨリ已ムコトヲ得サルノ勢アルニ出ツルモノニシテ國家危急存亡ノ秋ニ際シ他ニ財源ノ求ムルモノナキニ於テハ力ヲ此者ニ借ラサルヲ得ス往古ハ措キテ問ハス之ヲ近世ノ歴史ニ徵スルニ北米合衆國ノ獨立ノ功ヲ遂ケ其南北戰爭ニ於テ南兵ノ強ヲ挫キ能シ合衆ノ主義ヲ維持スルヲ得佛國革命政府ノ猛威ヲ四隣ニ振ヒ又同國政府カ西曆千八百七十年ノ敗後巨大ノ償金軍費ヲ支拂ヒ敢テ財政ヲ亂スコトナシ英國カ能クナポレオン戰爭ニ屈セス終ニ之ヲ斃スヲ得伊太利ノ幾多ノ困難ヲ經テ終ニ建國ノ功ヲ全クスルコトヲ得タル等皆力ヲ不換紙幣ニ借ラサルハナシ我國維新ノ大功ヲ奏セルモ亦焉ソ不換紙幣ノ力ニ賴レルナキヲ得ンヤ不換紙幣ノ效力アル夫レ斯ノ如シ然リト雖モ其之ヲ發行スルニハ敢テ巨額ノ元資ヲ要セス些少ノ需要ニ由リ之ヲ増發スルハ殆ト勢ノ免ル、能ハサルモノアリ而シテ不換紙幣發行ノ要アルハ必ス國步艱難危運ニ陥ルノ時タラサルハナク此時ニ當リ財政ニ注意スルコト平日ノ如クナル能ハサルハ

又勢ノ免ル、能ハサルモノタリ故ニ平日深ク其發行方法ヲ講究シ不幸ニシテ其發行ヲ要スルノ禍機ニ際スルモ其利ヲ收メテ其害ヲ避クルノ方法ヲ求メサルヲ得ス請フ之ヲ辯セン

古來諸國ニ於テ不換紙幣ヲ發行シ多少其弊害ヲ被リシモノハ不換紙幣其物ノ罪ニアラスシテ發行ノ方法其宜シキヲ得サルニ出ツルモノナリ今其發行方法ヲ按スルニ金紙平均法ト外國爲換平均法ト兩者ニ據ラサルヲ得ス蓋シ金紙平均法トハ不換紙幣ヲ發行シ紙幣正貨ニ對シ些少ノ差減ヲ示セハ其差減消滅スル迄紙幣ヲ減少スルノ方法ヲ云ヒ外國爲換平均法トハ外國爲換逆戻爲換ノ逆戻順適平均等ノコトニ付キテハ爲換ノ章ニ於テ詳論スヘシトナルトキハ其平均ヲ得又ハ順適トナル迄紙幣ヲ減少スルノ方法ヲ云フナリ果シテ此ノ如クナレハ紙幣決シテ其價格ヲ失ハス物價決シテ騰貴スルヲ得ス物品決シテ濫入スルコト能ハサルナリ元來紙幣ノ正貨ニ對シ其價格ヲ失フハ其供給國中ノ需要ニ超過スル發行者ハ確乎不拔ノ信用ヲ有スルモノトシ之ヲ論ス以下皆同シニ由ルモノニシテ其下落ハ即チ物價騰貴ナリ他ノ事項ニ變動ナクシテ物價騰貴セハ國家經濟ノ基礎ヲ紊亂シ輸入大ニ増加シ外國貿易其權衡ヲ失ヒ信用ノ攪亂之ヨリ生セン故ニ内國市場ニ於テ紙幣少シ

其價格ヲ失ヘハ其禍未ダ深カラサルニ先チ紙幣ヲ減少シ其病根ヲ斷ダサルヲ得ス是レ實ニ紙幣下落ヲ防クノ根治法ニシテ周到殆ト餘スコトナキカ如シト雖モ内國市場ノ景況ノミニ注意シ外國貿易ヲ不問ニ措クトキハ内訌未ダ其禍ヲ示サスト雖モ不知不識ノ間ニ外患既ニ起リ事外ヨリ破レ之ヲ内ニ及ホスノ恐アリ故ニ内國市場ニ注意スルト同時ニ外國貿易ノ事ニ注意シ外國爲換ニ些少ノ逆戻ヲ示スコトアレハ直ニ紙幣ヲ減少シ其逆戻ヲ變シテ平均ヲ復シ又ハ順適ト爲スチ力ムヘシ元來外國爲換ノ逆戻トナルハ種々ノ原因アリト雖モ不換紙幣發行ノ時ニ際シ其逆戻トナルハ概ネ紙幣其需要高チ超過シ物價漸ク騰貴ノ色ヲ示シ輸入増加ノ萌ヲ示スノ時ナレハ之ヲ醫スルハ紙幣ノ供給ヲ減スルノ外他ニ方法ノ存スルモノナシ故ニ内國市場ノ景況ノミニ由リ紙幣ノ發行ヲ左右スルハ未ダ以テ完全ノ方法ト云フヲ得ス同時ニ外國爲換ノ景況ニモ深ク注意セサルヲ得サルナリ

又單ニ外國爲換ノ景況ノミニ注意シ内國市場ノ景況ヲ不問ニ措クハ決シテ策ノ得タルモノニアラサルナリ元來外國爲換ナルモノハ外國ニ貸付金多シ其元利支拂ヲ受クルカ爲メ又ハ物品輸入ノ常ニ多キ等ノ爲メ外國ヨリ受取ルモノ、多キカ如キ永遠ノ原因ニ由リ順適トナルコトアリ又一時ノ流行ニ

由リ外人ノ我カ物品ヲ需要スルカ如キ又外人ノ頻リニ我カ公債證券株式等ヲ購入スルカ如キ一時ノ原因ニ由リ順適トナルコトアリ故ニ若シ外國爲換ノ景況ノミニ注意シ之ヲ紙幣發行ノ標準トセハ右ノ如キ一時ノ原因ニ由リ爲換我ニ順適ナルトキハ内國市場ニ於テハ紙幣既ニ半分若クハ一分ノ下落ヲ示スト雖モ横濱ヨリ倫敦ニ現金ヲ輸送スルノ費用ハ方今凡ソ二分八厘ナルニ由リ半分若クハ一分ノ下落ハ敢テ外國爲換ニ逆戻ヲ來タサ、ルヘシ此場合ニ於テ爲換ハ二分八厘順適ナリトセハ紙幣既ニ半分若クハ一分ノ下落ヲ示スト雖モ爲換上矢張二分若クハ一分五厘ノ順適ナルヘシ然ラハ則チ標準未ダ紙幣發行ヲ禁スルニ至ラス發行者進ミテ以テ發行ヲ試ムト雖モ之ヲ止ムルノ道ナシ發行者自ラ悟リテ紙幣ヲ減少スルコトアラサレハ須臾ニシテ紙幣益々下落ヲ示シ物價騰貴シ輸出超過ハ變シテ輸入超過トナリ外國爲換ノ逆戻ヲ醸スヘシ茲ニ至リテ狼狽始メテ紙幣ヲ減少スト雖モ禍既ニ深ク骨髓ニ入り救治ノ策實ニ容易ニアラサルヘシ加フルニ此時ニ當リ曩ニ存セシ輸出増加ナル一時ノ原因消滅スルコト於テハ更ニ數層ノ困難ヲ加フルヤ疑ヲ容レサルナリ

由是觀之不換紙幣ノ發行ハ金紙平均法ノミニ據ルヲ得ス又外國爲換平均法

ノミコ據ル能ハサルナリ宜ク該兩法ヲ併用シ標準ヲ内外ニ取り内ヲ整ヘ外
 ナ制シ固ク執リテ動カス利子割引ノ歩合ヲ昇降シ以テ其發行ヲ調理セハ過
 ラント欲スト雖モ則チ能ハス西曆千八百七十年ノ役佛國ノ大敗後佛蘭西銀
 行ノ不換紙幣ヲ發行シ能ク其利ヲ收メ其害ヲ避ケ聊國家ノ財政ヲ亂スコト
 ナク西曆千八百七十六年既ニ兌換ノ制ヲ復シ大ニ天下ノ耳目ヲ驚カセシモ
 ノハ何ソヤ他ナシ本項論スル所ノ方法ヲ實行セシニ外ナラス又何ソ之ヲ奇
 トスルコ足ラン

論者或ハ云ハン前陳ノ事善ハ則チ善ナリ然リト雖モ其之ヲ實施スル能ハサ
 ルモノアルヲ如何セン何トナレハ金紙ノ平均外國爲換ノ平均ヲ失スルニ及
 ヒテ直ニ紙幣ヲ減少スルハ是レ決シテ爲シ能ハサル所ノ業ナレハナリト嗚
 呼是レ何等ノ言ソヤ此論者ハ蓋シ紙幣發行ヲ一大中央銀行ニ委スルノ方法
 アルヲ知ラサルノ徒ナリ方今財政ノ器具稍整頓スルノ國ニ於テハ一大中央
 銀行ヲ設立シ之ニ紙幣發行ノ權利ヲ附與セサルモノ殆ト稀ナリ故ニ國事多
 端不換紙幣ノ發行ヲ要スルコトアレハ直ニ中央銀行ノ紙幣ヲ不換紙幣トシ
 之ニ合法貨幣ノ性質ヲ與ヘ租稅及ヒ國債元利ノ支拂貸付金ノ返濟賣買其他
 一切ノ取引ニ使用セシム(關稅ノ支拂ノミハ之ヲ用ヒサル例多シ)故ニ佛蘭西

獨逸ニ於テハ不換紙幣ヲ強通紙幣ト云フ是レ實ニ適當ノ名稱ナリト云フヘ
 シ然ラハ則チ不換紙幣ハ別ニ之ヲ發行スルモノニアラス只在來ノ紙幣ノ兌
 換ヲ停止スルモノニ過キス而シテ中央銀行ノ如キ一大銀行ハ其信用確實ニ
 シテ且ツ融通ヲ司ルモノナレハ其發行紙幣ヲ長期ノ貸付等ニ使用スルモノ
 甚タ僅少ニシテ重ニ之ヲ手形ノ割引ニ用フルモノナレハ隨ヒテ出ツレハ隨
 ヒテ入り毎日ノ出納ハ稍其額ヲ同クス故ニ中央銀行ハ強通制度設置ノ後ト
 雖モ依然其業ヲ繼續シテ割引事業ヲ爲スニ由リ苟モ其事業相當ノ注意ヲ缺
 カサレハ出入其時ヲ失ハサルヘシ是ニ於テ外國爲換逆戻トナリ又ハ內國市
 場ニ於テ紙幣下落ヲ示シ又ハ兩者並ヒ起ルノ不幸ニ遭遇スルモ其入ルモノ
 ナ留メテ貸付割引ヲ爲スコトヲ慎マハ自然國中ノ流通ヲ減少スルコトヲ得
 ヘク又紙幣ヲ減少スルノ要アルヲ見ハ少シク之ニ人爲ヲ加ヘ漸次利子割引
 ノ歩合ヲ増加セハ其高キカ爲メニ預ケ入ヲ増加シ引出及ヒ貸付割引ノ請求
 ナ減シ容易ニ紙幣流通ノ額ヲ減スルヲ得ヘシ豈ニ前陳ノ方法ヲ行フヲ難シ
 トセンヤ而シテ此減少ヲ行フハ市場稍紙幣ノ供給ヲ増加シテ物價騰貴ノ初
 期ニ當リ投機將ニ其萌芽ヲ發セントスルノ時ナレハ決シテ正當ノ事業ヲ妨
 シルコトナク却テ投機空商ノ弊ヲ未然ニ防クノ效驗アリ然ラハ則チ是レ銀

行者ノ最モ勉ムヘキ所ニシテ國家經濟ノ爲メ必要缺クヘカラサル所ノモノナリ故ニ論者ノ言ノ如キハ施シ得ヘキノ術ヲ講セスシテ漫ニ事ノ困難ヲ説キ法ヲ知ラスシテ五里霧中ニ迷フモノナリト云ハサルヲ得サルナリ然リト雖モ前陳ノ如キハ紙幣發行其法ヲ得銀行者其人ヲ得ルコアラサレハ得テ望ムヘカラサルナリ抑紙幣ハ一片紙タルニ過キズ其發行ハ敢テ巨額ノ資本ヲ要スルコアラス故ニ些少ノ需要ニ應シテ之ヲ増發スルハ殆ト勢ノ制スルコト能ハサル所ノモノナリ而シテ一度其發行ヲ過ラハ物價騰貴シ投機ヲ獎勵シ百弊並ヒ生シテ其止マル所ヲ知ラス故ニ銀行者其人ヲ得ス紙幣發行其法ヲ得サルニ於テハ多少紙幣ノ増發ヲ免レス其害實ニ恐ルヘキモノアリ請フ之ヲ略陳セン

第一 紙幣ノ發行一國ノ需要點ヲ超過スレハ爲メニ物價ヲ騰貴シ金銀ノ輸出ヲ來タシ物品ノ輸入ヲ獎勵シ國家信用ノ基礎ヲ危クス然ルニ不換紙幣ハ發行者交換ノ義務ヲ有セス増發ノ甚ク容易ナルモノナレハ其發行ハ大ニ之ヲ慎マサルヲ得サルナリ

夫レ一國貨幣ノ需要點トハ其國生産分配ノ事業其他國民衣食住日常ノ費用ノ爲メ要スル所ノ高ニシテ其數ハ時ノ需要ニ由リ變動シ固ヨリ確知スル能

ハスト雖モ紙幣ニシテ正貨ニ對シ其價格ヲ失ハサル間ハ需要點ヲ超過セザルノ證據ニシテ其價格ヲ失ヘハ則チ既ニ此點ヲ超過シタルモノトス元來金銀ハ一國固有ノモノニアラス其需要ノ景況ニ由リ價格卑キ所ヲ去リ貴キ所ニ就キ去就自在ナルモノナレハ甲國ニ於テ需要少ク乙國ニ於テ需要多ケレハ忽チ甲ヲ去リ乙ニ就キ又反對ノ景況ヲ示セハ乙ヲ去リ甲ニ就キ出入自在ノ力ヲ有ス之ヲ貨幣ノ彈力ト云フ紙幣ニ於テハ則チ然ラス其國境ヲ出ツレハ殆ト一片紙タルニ過キサルナリ今一國ノ貨幣正貨ヲ以テ基礎トセハ其彈力ニ依リ常ニ一國ノ需要ニ恰當スル貨幣ノ供給ヲ得ヘシ故ニ紙幣ニシテ正貨ト同價ヲ保ツ間ハ其供給一國ノ需要ニ超過スルコアラサルナリ貨幣ノ供給需要ニ超過スレハ物價騰貴スルニ由リ其國ノ貨幣正貨ナレハ供給需要ニ適應スルマテ其輸出アルヘシト雖モ貨幣ハ之ヲ輸出スル能ハス國中ニ止マリ其供給過多ナルカ爲メ其價格ヲ低落シ金銀ニ對シテモ其價格ヲ失フヘシ故ニ紙幣正貨ニ對シテ其價格ヲ失ヒタルトキハ其供給一國ノ需要點ヲ超過セシトキナリ此ノ如ク紙幣ハ自然ノ彈力ヲ缺クヲ以テ斯ノ如キトキハ之ヲ消却スルヨリ他ノ方法ノ存スルモノナシ幸ニシテ事業大ニ發達シ貨幣ノ需要ヲ増加スレハ其價格ヲ復スヘシト雖モ紙幣ノ増發ハ後ニ論スルカ如ク

大ニ正業ノ發達ヲ妨クルノ實アレハ事業ノ増加ニ依リ其價格ヲ復スルハ得テ望ムヘカラサル所ノモノナリ故ニ實際ニ於テハ消却ノ外其價ヲ復スルノ道アラサルナリ今漸次ニ紙幣ヲ増發セハ正貨ハ國中ニ於テ使用スルノ道ナク強ヒテ之ヲ使用スレハ通貨ヲ増加シ益々物價ヲ騰貴スルヲ以テ彈力アル正貨ハ内國ニ於テ之ヲ使用スルヨリ外國ニ送ル方便利ナルヲ以テ内國ニ於テハ紙幣ノ爲メニ其使用ノ場所ヲ奪ハレ紙幣ノ發行アル丈ハ外國へ輸出セラハ随ヒテ其減少ヲ來シ終ニ據ルヘキノ基礎ナキニ至ルヘシ然ラハ即チ國家ノ信用何ヲ以テカ能ク之ヲ保ツテ得ン豈ニ恐レサルヘケンヤ

第二 物價騰貴ニ傾向スレハ商賈ハ只金員ヲ借入レ物品ヲ買取り其騰貴スルヲ待チテ之ヲ賣却シ一擡千金ノ利ヲ得ント欲スルハ勢ノ免レサル所ナリ故ニ其増發ハ投機ヲ獎勵シ空商百出爲メニ生産力ヲ減少シ大ニ真正ノ事業ヲ妨ク然ルニ不換紙幣ハ其増發容易ナルモノナレハ一度之ヲ増發セハ必ス物價ノ騰貴ヲ致スヘシ豈ニ恐レサルヘケンヤ

夫レ物價騰貴スルトキハ商賈ハ其物品ヲ仕入レタルトキヨリ之ヲ賣却スルトキマテニ幾分カ騰貴ヲ來タスニ由リ商賈ハ只尋常通例ノ取引ヲ爲スヲ以

テ満足セス成ルヘシ物品ヲ維持シ其上ニモ之ヲ買占メ益々其價ヲ騰貴セシメ而シテ後之ヲ賣ラント欲シ貸付又ハ空手形空手形トハ物品ノ取引ニ據ラス一時融通ノ爲メ空ニ發行スルモノナリ此事ニ付キテハ後大ニ説ク所アルヘシノ割引ヲ要求シ賣買ノ事業普通ノ營業利得ヲ得ルヲ目的トス紙幣價格ノ變動ニ據リ巨利ヲ博セントスルノ投機商賣トナリ真正ノ事業ニ從事スル人員ヲ減少シ二三ノ投機者ノ外概シ倒産損失ヲ免レサルヘシ

第三 紙幣發行ハ其初メニ當リテ一時利子割引歩合ヲ減少スルニ由リ各種ノ事業ヲ膨脹シ其半ハ成ルニ及ヒテ物價既ニ騰貴シ當初ノ豫算額ヲ以テ其業ヲ終ルコト能ハス更ニ進ミテ貸付ヲ請求セサルヲ得ス而シテ前陳投機ノ爲メニモ貸付割引ノ請求ヲ増加シ物價騰貴ノ頂上ニ達スレハ利子割引歩合大ニ増加シ當初獎勵セシ所ノ事業ハ之ヲ維持スル能ハス半成ノ事業ハ前後ニ斃レ天下ノ資本勞力ヲ徒費シ生産分配ノ業衰退シテ紙幣ハ市場ニ滿チ百業萎靡シテ振ハス國力ノ退歩ヲ來タスノ恐レアリ

當初紙幣銀行ノ許可アルヤ發行者ハ速ニ貸付割引ニ從事シ利益スル所アラント欲スト雖モ其歩合從前ノ如クナレハ急ニ法律ノ許ス所ノ額ヲ發行シ盡スコト能ハサルヲ以テ發行者ハ必ス其歩合ヲ低クシテ花主ヲ牽クノ手段ヲ

取ルヘン今他ノ事項ハ依然トシテ動かサルニ利子割引ノ歩合減少シタリト
 セハ既ニ生産分配ノ事業ニ從事スルモノハ其手形ヲ割引スルニ便ナルカ爲
 メ一層其事業ヲ擴張スヘク其貸付ヲ請求シ事業ヲ起サントスルモノハ利子
 歩合ノ少キカ爲メ其業ヲ起スニ易ク發行者ハ紙幣ヲ貸出サントコトヲ欲シ事
 業者ハ歩合ノ低キヲ喜ヒ益進ミテ貸付割引ヲ請求シ意氣相投シテ遙ニ活潑
 ノ度ヲ超過シテ激動狂奔ノ區域ニ入り事業頻リニ膨脹スヘシ然ルニ事業ノ
 進歩タル事物皆平均ヲ得サルヘカヲサルヲ以テ紙幣ノ發行ニ由リ未ダ國中
 ノ食品粗生品製造品商品商家ノ店頭ニ羅列スル物品及ヒ倉庫ニアルモノヲ
 云フ等ヲ増加セシニアラス唯増加シタルモノハ此等ノ物品即チ眞ノ資本ヲ
 借用スルノ力(通貨)ナルヲ以テ此ノ如キ激動狂奔ノ中ニハ天下ノ需要ヲ鑑ミ
 事業ノ適否ヲ識別スル者甚ク稀クシテ唯利子割引歩合ノ低キニ由リ世ニ雷
 同シテ狂奔スルモノ頗ル多ク其業ヲ全クスル能ハサルハ古今比々トシテ其
 例ニ乏シカラス而シテ其事業ハ成ル(例ヘハ金員ヲ借入レ製造シ又ハ貸家ヲ
 建築シ又ハ開墾ヲ企ツルモノ)ニ及ヒテ物價ノ騰貴既ニ現ハレ當初借入ル、
 ニ際シテ一萬圓ヲ要スヘキ見込ノ事業ハ物價ノ騰貴五割ニ達セハ必ス一萬
 五千圓近クノ金員ヲ要スヘシ果シテ然ラハ更ニ進ンテ借入ヲ爲サ、レハ其

業ハ終ルコト能ハス工商多クハ同時ニ同様ノ困難ニ陥リ貸付割引ノ請求ハ
 頻リニ増加シ物價愈騰貴スレハ借金ノ請求愈加ハリ利子割引ノ歩合隨ヒテ
 増進セサルヲ得ス事業者ハ當初ノ豫定額ヨリモ多クノ資本ヲ借入ル、ニ當
 リテ見込ヨリモ高キ歩合ヲ出サ、ルヲ得ス元來其業ヲ起スハ利子歩合ノ低
 キヨリ生スル所ノ利アルニ由ルモノナルニ今其歩合既ニ高ク借入高亦増加
 セサルヲ得サルニ於テハ何ヲ以テカ能ク其業ヲ全クスルヲ得ン其資力薄キ
 モノハ倒産ヲ免レス(建築業等ニハ請負人アレハ建築者ニハ損失ナシト云フ
 モノアルヘシト雖モ請負人モ物價騰貴ニ由リ當初ノ價格ヲ以テ業ヲ終ルコ
 ト能ハス強ヒテ之ヲ爲サント欲セハ倒産損失ヲ免レス故ニ國家ノ經濟上ヨ
 リ論スレハ請負人ノ有無ニ由リ差違ヲ生スルコトナシ偶資力ニ富ムモノハ
 非常ノ損失ヲ蒙リ僅々其業ヲ維持スルニ過キサルヘシ斯ノ如クナレハ則チ
 天下ノ資本ヲ全ク成就セサルノ事業ニ蕩盡シ其結果タル之ヲ海中ニ投棄ス
 ル方却テ勞少キノ利アルニ如カサルナリ資本斯ノ如ク消滅シ紙幣市場ニ留
 マレハ其物價ヲ騰貴スル果シテ幾許ノ紙幣發行一度其法ヲ失ハ、其弊害ノ
 及フ所實ニ斯ノ如シ其凡百ノ事業ヲ萎靡衰退セシムル敢テ疑テ容レサルナ
 リ豈ニ夫レ恐レサルヘケンヤ

第四 正貨ハ其需要ニ隨ヒ出入張弛自在ノ彈力ヲ有シ能ク物價ヲ量ルヲ得
 又モノナリト雖モ紙貨ハ其供給需要ニ超過スルニ當リテ國境ヲ越ヘテ他
 國ニ出ツルヲ能ハス故ニ發行其法ヲ得テ發行活眼ノ明ヲ缺クニ於テハ
 紙幣ハ其需要ニ伴ヒテ屈伸スル能ハス却テ取引ノ繁閑物品供給ノ多少ニ
 由リテ其價格即チ購買力ヲ増減シ物價爲メニ動搖シ貿易ハ唯貨幣價格ノ
 變動ニ由リテ厘毛ノ利益ヲ爭フ所ノ投機賣買トナリ真正ノ事業ノ發達ヲ
 妨ケ國家ノ生産力ヲ減殺ス
 金銀ハ四海一般ノ需要スル所ニシテ其之ヲ運搬スル亦難キニアラサルナリ
 故ニ苟モ一國貨幣ノ基礎ヲシテ正貨ヲラシメハ其供給夥キトキハ其價格隨
 ヒテ賤キハ數ノ免レサル所ナルニ由リ同時ニ外國ニ於テ金銀ノ購買力ニ變
 動ナキニ於テハ其價賤キ所ヲ去リテ其貴キ所ニ就キ又外國ニ於テ金銀ノ價
 賤ク内國ニ於テ其價貴ケレハ外國ヲ去リテ内國ニ來ルハ自然ノ數ナリ何ト
 ナレハ其價賤キ所ハ物價貴キ所ニシテ其貴キ所ハ物價低キ所ナルヲ以テ物
 價貴キ國ノ人民ハ物品ヲ外國ヨリ購買シ物價賤キ國ノ人民ハ其物品ヲ外國
 ニ賣却スルヲ便トスルニ由レハナリ由是觀之正貨基礎ノ貨幣ハ其需要ニ應
 シテ屈伸自在ノ彈力ヲ有シ其供給需要ニ對シ過不足ヲ告グルヲアレハ忽チ

自ラ出入シテ兩者ノ權衡ヲ保チ之カ爲メ著シク物價ヲ變動スルヲナシト雖
 モ紙幣ニ至リテハ則チ然ラス其價格ヲ有スルハ其高一國ノ事業ト其人民ノ
 生計トヲ維持スルカ爲メニ必要ニシテ缺ク可ラサルノ額ヲ超過セザルト其
 發行者ノ信用鞏固ナルトニ由ルモノニシテ敢テ自ラ價格ヲ有スル者ニアラ
 ス一度其發行國ノ境ヲ越ユルトキハ外國ニ於テハ日常物品ノ購買ノ爲メ之
 ヲ要スルニアラス其發行者ノ信用ヲ重ニスルニアラス又商買取引ノ爲メ之
 ヲ授受スルニアラスシテ唯一片紙タルニ過キサリナリ故ニ一度其高需要點
 ヲ超過シ物價騰貴スト雖モ其過剩ニ屬スル高チ外國ニ輸出スルコト能ハス
 彼ノ金紙平均法及ヒ外國爲換平均法ヲ用ヒ紙幣ノ下落ヲ示スノ徵アレハ直
 ニ其高チ減スルカ又ハ發行者活眼ノ明チ以テ物價騰貴ノ徵アルトキハ其流
 通額ヲ減少シテ禍ヲ未然ニ防クカノ舉ナキニ於テハ紙幣ハ其需要ニ應シ自
 然ニ其供給ヲ屈伸スルコト能ハス勿論人爲ヲ以テ其屈伸ヲ爲シ能ハサルニ
 アラスト雖モ正貨ノ如ク自然ノ屈伸力ヲ有セス加フルニ發行其法ヲ誤ラ
 ハ人爲ノ屈伸亦之ヲ全クスルヲ得サルナリ然ルニ内外ノ貿易ハ四季其繁閑
 チ一ニセス平穩無事ノ時ト雖モ尙ホ期節ニ於テハ市場其景況ヲ異ニス况ヤ
 非常ノ浮沈アルハ勢ノ免ル、能ハサル所ナルニ於テオヤ其貨幣ノ需要ニ著

シキ差異ヲ來スハ蓋シ如何トモスルコト能ハサル所ノ數ナリ今此變動極リ
 ナキノ活動市場ヲ制スルニ不屈不伸ノ紙幣ヲ以テセンカ物品ノ供給増加シ
 取引頻繁ナル時期ニ際スレハ貨幣或ハ不足ヲ告ケテ以テ取引澁滞スルナキ
 ナ保セス之ニ反シ物産未ダ收メス物品ノ供給少シシテ取引緩漫ナルトキハ
 貨幣ノ供給多キコト過ルコトアルヘク爲メニ春夏秋冬多少物價ニ變動ヲ來
 タスヲ免レス(紙幣不足ヲ告グルトキハ價格下落スルヲ以テ金銀ノ輸入ヲ來
 タシテ其缺乏ヲ補フコト容易ナルヘシ故ニ其害過剰ノ時ノ如ク甚シカラス
 ンテ速ニ之ヲ醫スルコトヲ得ヘシ)果シテ然ラハ投機ヲ獎勵シ天下ノ資本多
 シハ空商ノ玩フ所トナリ真正ノ事業ヲ去リテ投機賣買ニ就キ且ツ物價動搖
 シ投機正ニ盛ナルトキハ人ハ當然ノ利益ヲ守ルヲ迂遠トシ萬中一二ノ僥倖
 者アルヲ見ルヤ己レ此僥倖者ヲラント欲シ正業ヲ棄テ、投機ニ向フハ殆ト
 勢ノ免レサル所ニシテ平日謹慎沈着ノ名ヲ得タル者ト雖モ尙ホ或ハ此弊ニ
 陷ルコトアリ況ヤ多少ノ投機心アルハ人情ノ常ナルニ於テオヤ斯ノ如キ時
 ニ於テハ空商輩出人々正業ヲ去リテ投機ニ就キ物價ノ變動ヲ窺ヒ資財ヲ博
 シ信用ヲ濫用シ僥倖ヲ以テ巨利ヲ物價變動ノ間ニ攫收セント欲スルハ實ニ
 勢ノ免ル、能ハサル所ナリ果シテ然ラハ真正ノ事業發達スルコト能ハス生

產力ヲ減殺スルコト疑フヘカラサルナリ紙幣制度ノ宜シキヲ得サルヤ國家
 ナシテ此極ニ陷ラシム其富強ノ道ヲ塞ク幾何ソヤ豈ニ夫レ寒心ノ至リニア
 ラスヤ

第五 紙幣ハ自然ノ彈力ヲ有セス發行其法ヲ得サレハ購買力ヲ變動シ貸借
 ノ關係ヲ攪亂ス即チ其價格下落スルニ際シテハ債主ヲ苦マシメ回復スル
 ニ際シテハ負債主返濟ニ苦ムヘシ然ルニ方今信用ノ使用頗ル發達シ百般
 ノ取引貸借ニ據ラサルナク其關係ノ頻繁ナル縱橫織ルカ如シ一度其關係
 ナ亂サハ圓滑ノ取引得テ望ムヘカラス取引圓滑ナラサレハ何ヲ以テカ國
 家財源ノ發達ヲ望ムヲ得ン

紙幣ハ自然ノ彈力ヲ有セス發行其法ヲ得サレハ市場ノ繁閑ニ應シ其供給ヲ
 屈伸張弛スルコト能ハス其購買力ニ於テ時々變動アルハ數ノ免ル、コト能
 ハサル所ナルハ前項ニ於テ既ニ陳述セルカ如シ而シテ増發ニ遭遇スレハ其
 價格ヲ減シ消却ニ際スレハ其價格ヲ復スルハ需要供給ノ原則ニ據リ亦已ム
 ナ得サル所ノ數ナリ故ニ其紙幣其價格ヲ失ハサルニ先チ若干金圓ヲ貸付ケ
 タル者アリテ其下落スルノ後返還セラル、ニ於テハ前ニハ例ヘハ實價一萬
 圓アルモノヲ貸付ケ若干歩合(五割)ノ下落トスレハ僅ニ正味五千圓ノ實價ヲ

減少シタル紙幣ヲ以テ返濟ヲ受ケ債主ニ於テハ不測ノ損失ヲ被ムルヘシ然レトモ貸借ノ契約ハ殊ニ貨幣ノ種類ヲ區別スルニアラサレハ紙幣下落以前ニ正貨ヲ以テ貸付ケ其返濟期限紙幣下落ノ後ニ來ルモノナラハ其紙幣ニシテ法貨タル以上ハ債主ニ於テ其打歩ヲ請求スルコト能ハス一萬圓ノ貸付ナレハ下落シタル同額ノ紙幣ヲ以テ之ヲ受取ラサルヲ得ス良シ又貨幣ノ種類ニ付キ特別ノ條約アリト爲スモ紙幣ノ下落セサルニ先チ之ヲ貸付ケ其下落スルニ當リ其返濟ヲ受クルニ於テハ復々之ヲ如何トモスルコト能ハサルナリ之ニ反シテ紙幣下落スルニ際シ若干圓ヲ借入レ其返濟ノ時期ニハ大ニ其價格ヲ復スルノ場合ニ於テハ負債主ハ其借受ケタル實價ヨリ多ク實價アル貨幣ヲ返濟セサルヲ得ス又抵當物ノ價格等ニ就キ非常ノ不都合ヲ醸スコトアリ請フ米國內亂後紙幣價格ノ變動ヨリ起リシ一例ヲ舉ケテ之ヲ示サン紐育府ニ一家屋ヲ所持スル者アリ紙幣下落ニ際シ(因ニ云フ該國ハ南北戰爭ノ時非常ニ紙幣ヲ濫發シ西曆千八百六十五年ニハ其額九億八千萬弗以上ニ達シ其最モ下落セシトキハ金貨百弗紙幣三百八十餘弗トナレリ)其家屋一萬弗ヲ價セシ故ニ之ヲ抵當トシテ五千弗ヲ借入レタリ然ルニ紙幣其價ヲ復シ殆ト平價トナリシニ由リ該家屋ノ價格ハ五千弗ニ滿タス貸主ハ貸付金ニ對

シ不十分ナル抵當ヲ有スルノ不都合ヲ醸セリ紙幣ノ價格ノ變動ニ際シ斯ノ如キ不都合アルハ數ノ免レサル所ノモノタリ然ラハ則チ貸借ヲシテ自由圓滑ナラシムルコト能ハス貸主借主共ニ不安ノ思ヲ爲シ爲ニ躊躇スル所ナキヲ得ス南隣ハ餘財ヲ抱キテ之ヲ用フルノ道ヲ失ヒ北隣ハ資本ノ缺亡ヲ感スレトモ之ヲ借ルニ所ナク融通壅塞事業澁滯シ以テ國家富源ノ發達ヲ促スヲ得サルヘシ

第六 紙幣下落物價騰貴ハ生計ノ費用ヲ増加シ貯蓄ヲ妨ケ資本ノ増殖ニ一大障害ヲ與ヘ國民生計ノ度ヲ低落シ貸付資本ノ供給ヲ減シ以テ圓滑ノ融通ヲ妨ケ財源ノ發達ヲ障礙ス

紙幣増發ノ物價ヲ騰貴スルハ敢テ多辯ヲ要セス而シテ物價騰貴ハ民庶ノ生計ヲ難クスルコト固ヨリ論ヲ俟タサルナリ其一定ノ歲入ニ據リ生計ヲ爲スモノニ至リテ最モ然リトス而シテ世上公債證書會社ノ負債證書所有者官吏諸會社ノ役員恩給受領者等ノ如ク一定ノ歲入ヲ受ケ教師醫師等ノ如キ殆ト一定ノ謝儀(此等ハ物價非常ニ騰貴スレハ謝儀ヲ増加スルコトアリト雖モ騰貴ト同時ニ之ヲ増加スルヲ得サルモノナリ)貸付金利子土地家屋ノ貸付料等(此等ノ收入ハ物價騰貴ノ極度ニ達スレハ之ヲ増加スルコトアリト雖モ其騰

貴ニ從ヒ聲ノ響ニ應スルカ如ク増加スルモノニアラスニ據リ生計ヲ爲スモ
 ノ其數決シテ少カラズ此等ノ歳入ハ皆物價ト共ニ増加スルコト能ハス物價
 ノ騰貴ハ此等歳入ヲ減少スルト同一ノ效驗ヲ有ス故ニ紙幣ノ下落ハ此等歳
 入ヲ有スルモノ、購買力ヲ減シ併セテ其貯蓄ヲ妨ケルヤ敢テ疑テ容ル、コ
 ト能ハス果シテ然ラハ銀行ノ預リ金隨ヒテ減少セサルヲ得ス預リ金減少ス
 レハ紙幣下落以前ノ如ク割引貸付ヲ爲スコト能ハス活潑ノ融通ヲ爲シ凡百
 ノ事業ヲ補助スルノ道ヲ失フヘシ然ラハ則チ紙幣増發ハ國家財源ノ發達ヲ
 障害スル言ヲ俟タスシテ明ナリ而シテ其増發ニ際シ利子割引歩合ノ増加ス
 ルハ重ニ第三項ニ論スル所ノ原因ニ由ルト雖モ本項ニ論スルモノ亦何ソ之
 カ原因ヲラサルヲ得ンヤ

第七 政府ノ歳入ハ一定ノ率ヲ以テ之ヲ徵收スルモノ少シトセス故ニ紙幣
 ノ下落ハ其實際ヲ減少スルコト固ヨリ數ノ免レサル所ノモノタリ然ルニ政
 府ノ費用ハ紙幣下落ノ爲メニ之ヲ減スルコト能ハス文武ノ事業ハ紙幣下
 落ノ爲メニ之ヲ減縮スルコト能ハス甚クモ世ト共ニ之ヲ發達伸張セサ
 ルヲ得ス爲メニ新稅ノ創設ヲ要シ若クハ舊稅々率ヲ増加スルノ已ムヲ得
 サルモノナキヲ保セス果シテ然ラハ百業萎靡衰退シ民力餘裕ナキノ時ニ

當リ更ニ租稅ヲ增徴セサルヲ得ス其施政上ニ不便ヲ與フル固ヨリ論ヲ俟
 タサルナリ

政府ノ歳入ハ重ニ直稅間稅ヨリ成立ツ其内英國ノ所得稅佛國ノ動產稅ノ如
 ク時々其率ヲ變更スルモノナキニアラスト雖モ右ハ重ニ稅則ニ據リ一定ノ
 率ヲ定メテ之ヲ徵收スルモノナレハ物品稅ノ如ク物價騰貴スレハ隨ヒテ其
 收入額ヲ増加スルモノニアラス故ニ紙幣ノ下落ハ政府收入ノ實額ヲ減少ス
 ルヤ敢テ疑フヘカラサルナリ然ルニ政府ノ費用ハ俸給國債元利恩給等ニ係
 ル分ハ紙幣下落ノ爲メニ之ヲ増加スルヲ要セスト雖モ物品ノ費用ニ係ル分
 ハ紙幣下落丈ケハ之ヲ増加セサルヲ得ス而シテ四海ノ進歩ハ一國紙幣下落
 ノ爲メニ其歩ヲ止メス駭々乎トシテ殆ト其止マル所ヲ知ラス器具器械等ノ
 改良發明ハ日ニ新ニシテ月ニ其面目ヲ改メ昨年新規ノ利器ハ今年既ニ陳腐
 ニ屬スルハ實ニ方今ノ勢ナリ故ニ一國ヲ經倫セント欲スルモノハ甚ク他
 國ノ進歩丈ケノモノハ之ヲ備ヘサルヲ得ス紙幣下落ノ爲メニ荏苒其回復ヲ
 待ツ能ハサルモノナリ然ルニ紙幣下落ハ決シテ國家ノ財源ヲ發達シ百般ノ
 事業ヲシテ活潑ナラシメ以テ國民ノ被稅力ヲ養フコト能ハス其效驗全ク之
 ニ反ス此時ニ當リ政府ノ歳入ヲ増加スルハ實ニ至難ノ業ナリ故ニ擴張スヘ

キノ事務モ之ヲ擴張スルコト能ハス整理セント欲スル所ノ事件モ之ヲ整理スル能ハス文武ノ事業ニ於テ他國ニ數歩ヲ讓ラサルヲ得ス其施政上ニ不便ヲ與フル決シテ少小コアラサルナリ

第八 紙幣下落ハ政府ヲシテ内外ノ變ニ應スルノ力ヲ減セシメ大ニ國力ノ伸張ヲ妨シ

國ニ外患内訌ノ禍アルハ猶ホ人身ニ疾病アルカ如シ一端不幸ニシテ騷亂ノ起ルアルハ何レノ國ト雖モ兵器船艦等ヲ外國ニ需メサルヲ得ス(外國トノ戰爭中ハ船艦等ノ購入ハ自由ナラスト雖モ戰端未タ開ケサルニ先チ之ヲ買入ルハ自由ナリ)然ルニ幣政既ニ亂レ一國ノ市場紙幣ヲ以テ充滿シ正貨ノ供給乏シキニ於テハ又之ヲ如何トモスル能ハス急ニ内國ニ於テ之ヲ製造セント欲スト雖モ船艦ノ如キハ其竣功數年ヲ閱スヘシ兵器彈藥ノ如キモ戰國ノ需要ニ應シ之ヲ供給スルヲ能ハス攻守ノ戰略爲メニ全キヲ能ハス兵器爲メニ銳ナルヲ能ハサルノ不幸ナキヲ保セス故ニ紙幣ノ増發ハ外侮ヲ防キ内亂ヲ鎮ムルノ力ヲ減スルヲナキヲ得サルナリ然ルニ國家ノ幣政大ニ整ヒ正貨ノ供給裕ナルニ於テハ縱令外寇内亂アルモ忽チ發行銀行ノ紙幣ヲ不換紙幣トシ彼ノ金紙平均法ト外國爲換法トナ用ヒテ紙幣ノ發行ヲ整理シ銀行ノ準

備金ヲ舉ケテ政府ニ收メ之ヲ以テ大ニ軍備ヲ整ヘ一舉ニシテ外患内訌ノ禍ヲ斷テ而シテ後徐々トシテ兌換制度ノ回復ヲ計ラハ毫モ財政ヲ亂スヲナシ外威力ヲ示シ内亂臣賊子ヲ懲スヲ得ン幣政ノ良否ハ國家ノ威力ニ關スルヲ斯ノ如ク夫レ重大ナリ豈ニ慎マサルヘケンヤ

第九 紙幣ノ下落ハ忽然其發行ト同時ニ起ルモノニアラス其供給天下ニ普及スル後ニ起ルモノナレハ當初之ヲ得ル者ノ購買力ヲ増加シ大ニ驕奢ヲ獎勵シ濫費ノ弊ヲ醸シ後日物價騰貴シ紙幣購買力ヲ失フニ及ヒテ彼等其驕奢ヲ維持スルコト能ハス然レモ一度之ニ馴レ急ニ其費用ヲ節スル能ハス謹儉ノ美風ヲ破リ浪費ノ弊風ヲ養成シ以テ風俗ノ壞類ヲ致シ且ツ資本ノ増殖ヲ妨シ

紙幣ノ下落ハ其供給既ニ天下ニ普及シ其發行以前ニ比スレハ其供給世上ノ取引ト物品ノ供給トニ對シ多額ナルニ及ヒテ初メテ顯ハル、モノニシテ發行ト同時ニ起ルモノニアラサルナリ其天下ニ普及スルノ順序ハ發行者先ツ之ヲ増發シ甲乙丙丁等ノ借受人ヲ生シ第一ニ甲若干圓ヲ借受ケ例ヘハ一製鐵事業ヲ起シ器械器具ヲ備ヘ器械室ヲ建築シ多少ノ材料勞力ヲ使用ス然ルニ此等ハ全ク生産ノ用意ニシテ未タ人間ノ必要品ヲ生産スルコアララス全ク

消費ノ部類ニ屬シ粗品材料ノ需要ヲ増加シ勞力者ノ衣食住ニ供スヘキ物品ノ需要ヲ増加スヘシ第二ニ乙第三ニ丙第四ニ丁等陸續踵ヲ接シテ發行者ヨリ若干金ヲ借受ケ各其事業ヲ營ミ共ニ粗品材料ト勞力ヲ需要シ勞力者ノ衣食住ニ供スル物品ノ需要ヲ増加スヘシ斯ノ如ク粗品材料及ヒ勞力ノ需要ヲ起スヲ以テ其生産販賣ニ從事スルモノ及ヒ勞力者ハ衆ニ先チ發行紙幣ヲ懷ニスルヲ得ルヲ以テ頗ル購買力ヲ増加シ其需要ノ分量ヲ増加シ其品位ヲ進メ頗ル度外ノ域ニ進ミ俚俗ニ所謂金使ヒ荒クナルヲ通例トス斯ノ如クシテ新ニ發行スル所ノ紙幣日常普通ノ需要品ヲ取扱フモノ、手ニ入り彼等亦非常ノ利益ヲ得生産者ヘ注文ヲ爲スヲ多シト雖モ生産ハ歲月ヲ要シ急ニ其需要ノ増加ニ伴フ能ハス玆ニ至リテ紙幣始メテ下落シ物價始メテ騰貴ス而シテ其騰貴モ一時ニ各種ニ起ルモノニアラス先ツ米酒ノ如キ最モ需要ノ廣キモノヨリ起リ漸次ニ其狹キモノニ及ホス故ニ紙幣發行ノ爲メニ始メ之ヲ懷ニスルヲ得ルモノ及ヒ初メニ騰貴スル物品ヲ生産シ若クハ取扱フモノハ非常ノ利益ヲ得其原因ノ如何ヲ悟ラス世好況好況ト唱ヘ永久ニ之ヲ傳フヘキモノトシ不當ニ其生計ノ度ヲ高クシ其業ヲ擴張シ其際驕奢ヲ獎勵スルハ殆ト勢ノ免ル、ヲ能ハサルモノナリ然ルニ此好況タル真ノ好況ニアラス全ク

一時營業世界一局部ノ神經ヲ刺衝シタルニ過キス其刺衝ノ爲メ全體ハ却テ非常ノ害ヲ蒙リ暫時ニシテ物價一般ニ騰貴シ紙幣其購買力ヲ失ヒ曩ニ擴張シタル事業及ヒ上進シタル生計ハ之ヲ維持スルヲ能ハス加フルニ紙幣發行ノ爲メ起リシ新事業ハ往々其圖ニ當ラス發行ノ初メ利子歩合低落シ物價騰貴ノ景况アルヲ以テ其騰貴一般ニ普及シ貨幣其購買力ヲ減少スルヲ悟ラス只自己ノ生計若クハ取扱フ係ル物品ノ騰貴シ其事業ノ繁榮スルモノトシ之ヲ起スト雖モ他ノ需要ニ應セス爲メニ失敗倒産スルモノ多キハ紙幣増發ヨリ生スル通例ノ結果ナリ玆ニ至リテ曩ノ好況ハ變シテ衰退ノ原因トナリ生計ノ困難從前ニ倍スト雖モ質ヨリ華ニ入ルハ易ク華ヨリ質ニ入ルハ難ク一旦驕奢ニ馴レテ容易ニ質朴ノ生活ニ歸ルヲ得ス爲メニ浪費濫用驕奢ノ弊風ヲ養成シ大ニ儉徳ヲ破リ浮薄ノ風俗ヲ爲シ謹勉貯蓄等ノ良風ヲ害シ國家ノ生産力ト流動資本ノ増殖ヲ妨グルヲ決シテ僅少ニアラサルナリ

第十 紙幣ノ増發ハ從來ノ富豪者中ニ倒産貧窮ニ陥ルモノヲ生シ無産者中ニ僥倖ヲ以テ大ニ富ヲ得ルモノヲ起シ貧富其地位ヲ守ラズ富即チ貨財配當ノ秩序ヲ亂シ國民日常ノ費用ニ節度ヲ失シ濫用浪費ノ弊ヲ生シ社會ヲ紊亂シ貯蓄ヲ減シ以テ流動資本ノ増殖ヲ妨ク

紙幣ノ増發ハ物價ノ騰貴ヲ來タシ多少投機空商ノ弊ヲ生スルハ勢ノ免レサル所ナリ抑紙幣増發セラレ投機稍其萌芽ヲ發スルニ當リテヤ物價日ニ騰貴シ凡百ノ事業皆利アルカ如ク商賈ノ心恍惚トシテ醉ヘルカ如ク平日着實持重ヲ以テ自ラ任スル舊式ノ富豪者ト雖モ尙ホ或ハ時勢ニ雷同シ投機ノ爲メニ其資産ヲ失フモノナキヲ保セス況ヤ無智無謀ノ輩ニ於テチヤ又舊家ノ主人(所謂檀那様)寡婦孤兒等ニシテ自ラ業ヲ營ム能ハス又ハ營ムヲ欲セザルモノト雖モ物價騰貴ノ際ニハ佞人奸商等ノ甘言ニ欺カレ其財産ヲ蕩盡シ貧窮ニ陥ルノ恐ナシトセス夫レ貧ニ居リテ貧ニ處ストハ其分ヲ守ルノ法ニシテ固ヨリ力ムヘキノ事ナリト雖モ從來富豪ノ生計ニ馴レ急ニ貧窮ニ陥ルモノハ其原因ノ如何ヲ問ハス元來ノ貧者ノ如ク能ク之ニ處スルノ道ヲ知ラス良シ之ヲ知ルト雖モ人情已ム能ハサルモノアリテ急ニ貧者ノ業ニ就ク能ハス生計モ亦之ニ應スル能ハス不當ノ費用ヲ負ヒ以テ益貧ニ陥ルハ世上比々トシテ其例ニ乏シカラズ又投機其圖ニ當リ僥倖ヲ以テ巨萬ノ富ヲ得ル者斯ノ如キ僥倖ハ實ニ萬中ノ一二ナリ之ヲ得ルコト容易ナルモノハ之ヲ使用スル亦容易ナルハ人情ノ然ラシムルモノナレハ舊家ノ富豪家ノ如ク儉徳ニ富ム能ハス其生計驕奢ニ流レ節度ヲ守ル能ハサルノ勢アリ斯ノ如ク富者忽チ貧者

トナリ貧者忽チ富者トナリ貧富其地位ヲ顛倒スルニ於テハ貧富各其所ヲ得自ラ安ニスルニ至ルマテハ數多ノ歲月ヲ要スヘシ其間經濟上ノ不便ハ勿論社會上ノ折合甚ク惡シク冥々ノ間ニ國家進歩ノ度ヲ妨グル決シテ鮮少ニアラサルナリ其富者ニシテ貧ニ陥ルカ如キハ或ハ自己ノ不明ニ由ルモノナキニアラスト雖モ苟モ幣政ヲシテ確實ナラシメンカ物價ニ劇變ナク投機猖獗ノ勢ヲ逞クスルコト能ハス彼等其地位ヲ保ツテ得ヘシ其彼等ヲ過マラシムルモノハ幣政ノ紊亂ニ由ラスンハアルヘカス況ヤ佞人奸商ノ輩ヲシテ金錢商業上ノ經濟才識ナキノ徒チ欺クノ好機ヲ與フルニ於テチヤ紙幣増發ノ徳義ヲ破リ社會ヲ紊亂スル實ニ恐ルヘキナリ

第十一 紙幣増發ハ勞銀ノ實力ヲ減シ勞力者社會ヲ苦メ細民ノ生計ヲ難クシ社會ノ基礎ヲ危クスルノ恐アリ

勞銀ノ多少ハ其大體ニ於テハ勞力者ノ數ト勞銀基金ノ多少トニ由ルヤ固ヨリ論ヲ俟タスト雖モ勞力モ賣買ニ付スヘキ一物件タルヲ免レズ賣買物件ノ價格ヲ定ムルヤ賣買者ノ智力ト學力トニ因リ對等ノ地位ヲ保ツコト能ハス實地ニ於テハ賣者ハ買者ノ智力財力ニ壓倒セラレ當然ノ利ヲ得ル能ハサルモノ亦甚シトセス今勞力者ノ智力財力ノ資本家ニ及ハサルハ固ヨリ多辯チ

要セス加フルニ勞力者ノ強請ヲ爲スハ(經濟大意百ペーシ以下ヲ見ルヘシ)重
 ニ現在ノ勞銀増加アラステ其減少ヲ拒ムニアレハ物價騰貴ノ際ニハ資本
 家概ネ巨利ヲ得ルト雖モ自ラ進ミテ勞力者ノ爲メニ勞銀ヲ増加スルモノニ
 アラス其之ヲ増加スルハ勞力者生計ニ苦ミ衣食殆ト給セズ一般ノ勞銀ノ増
 加ヲシテ已ムコトヲ得サラシムルニアラサレハ能ク之ヲ爲ス能ハス勞銀ノ
 増加ハ物價騰貴ニ數歩ヲ後ル、ヲ通例トス然ラハ則チ勞力者ノ困難鮮少ニア
 ラサルヘシ然ルニ彼等ハ天下人口過半數ヲ占メ以テ社會ノ基礎タリ小人窮
 スレハ茲ニ濫ス彼等此多數ヲ以テ此困難ニ陷ル其濫セサラント欲スト雖モ
 豈ニ得ヘケンヤ犯罪詐僞不信等ノ不幸大ニ増加シ社會ヲ蠱害シ國家之カ爲
 メニ冗費ヲ増サ、ルヲ得ス賦歛隨ヒテ重カラサルヲ得サルヘシ果シテ然ラ
 ハ亂臣賊子或ハ之ニ乗シ國家ノ治安ヲ妨害スルノ患ナシトセス紙幣増發ノ
 經濟財政ニ害アルハ勿論其社會上政治上ニ害アル亦斯ノ如シ豈ニ恐レサル
 ヘケンヤ(第九項ニ於テ紙幣發行ハ勞力ノ需要ヲ増加シ一時勞力者ノ購買力
 ヲ増加スルヲ論シ本項ニハ勞銀ノ増加ハ物價ノ騰貴ニ後ル、ト論シ前後撞
 著スルカ如シト雖モ第九項ノ場合ハ物價騰貴ノ未タ一般ナラサルニ先チ騰
 貴スル二三ノ物品生産ニ從事スル勞力者ノ場合ヲ論シ本項ニ於テハ一般勞

力者ノ場合ヲ論スルモノナリ讀者之ヲ諒セヨ)

第十二 紙幣ノ増發ハ前數項ニ於テ論シタルカ如キ弊害アルヲ以テ到底其
 高チ減少シ正貨ト其價格ヲ同クシ兌換ノ制ニ復セサルヲ得ス然ルニ物價
 已ニ騰貴シ紙幣其價格ヲ失フニ際スレハ隨ヒテ其供給ノ缺乏ヲ告ケサル
 ヲ得ス此時ニ當リテ紙幣ノ高チ減スレハ一時市場ノ滯滯ヲ惹起セサルヲ
 得ス然レハ一時ヲ忍ハスノハ以テ永遠ニ病根ヲ斷ツ能ハス紙幣増發ノ商
 業沈滯ヲ醸ス亦數ノ免ル、コト能ハサル所ノモノナリ

紙幣一度増發セラレ其價格下落スレハ之ヲ復スルノ道二アリ第一其高チ一
 國需要點以內ニ減少スルコト第二大ニ事業ノ發達ヲ計リ貨幣ノ需要ヲ増加
 シ其需要點ヲ増進スルコト是レナリ然ルニ紙幣ノ下落ハ前陳ノ數弊ヲ生ス
 ルヲ以テ下落シタル紙幣ヲ所有スル國ニ於テハ如何ナル良法ヲ施スト雖モ
 決シテ事業ノ進歩物産ノ繁殖ヲ望ム能ハス故ニ實際ニ於テハ紙幣價格恢復
 ノ法ハ只第一ノ法アリテ存スルノミ然ルニ紙幣其價格ヲ失フトキニ其増發
 ト同時ニ下落ヲ來サ、ルカ如ク其之ヲ復スルトキト雖モ其減少ト同時ニ昇
 進ヲ顯サス市場ハ暫時從來ノ物價ニ慣レテ急ニ之ヲ落サス紙幣既ニ減少シ
 從前ノ物價ヲ以テ賣却ヲ試ミント欲スト雖モ買者ハ之ニ應スルコト能ハス

賣者ハ亦物價騰貴中ニ仕入ヲ爲シタルモノ多キカ爲メニ急ニ廉價ニ賣捌ク
 ナ欲セス取引大ニ澁滞シ所謂商業不振ノ勢ヲ醸成スルハ數ノ免レサル所ナ
 リ其紙幣價格恢復ニ先テ常ニ商業ノ沈滞アルハ前陳ノ理由ニ外ナラス然レ
 トモ數理ノアル所ハ自然之ヲ免ル、コト能ハス數月ニシテ紙幣供給ノ減少
 ニ對シテ從前ノ物價ヲ保ツ能ハス漸次之ヲ減シテ終ニ紙幣供給ニ相當スル
 點マテ物價ヲ低落シ始メテ紙幣價格恢復ノ實ヲ見ルコトヲ得ヘシ斯ノ如ク
 ニシテ物價下落シ紙幣ノ一國需要點以內ニ減少シ始メテ經濟ノ調和ヲ得ヘ
 シ又健全ノ事業モ發達スルコトヲ得ヘシト雖モ事ノ調和ヲ得ルニ至ルマテ
 ハ貨幣ト物價ト常ニ其價格ヲ爭ヒ圓滑ノ取引ヲ見ルコト能ハス凡百ノ事業
 頗ル沈滞スルハ勢ノ免ル、能ハサル所ナリ然リト雖モ此沈滞ヲ患ヘ紙幣價
 格ノ恢復ヲ等閑ニ附シ去レハ物價常ニ動搖シ投機隆盛空商百出終ニ國家ヲ
 危シスルノ極ニ至ラン夫レ醫師ノ病ヲ治スルヤ或ハ藥劑ヲ投シ或ハ患部ヲ
 切斷ス投藥切斷共ニ身體ニ疲勞ヲ來タスコトナキヲ得スト雖トモ之ヲ忍ハ
 スノハ終ニ全身ヲ滅ホサン紙幣ノ消却亦焉ノ之ニ類スルモノナキヲ得ンヤ
 其一時沈滞ヲ來タスカ如キハ實ニ止ムヲ得サルモノナリ而シテ紙幣ノ増發
 ハ此沈滞ノ禍ヲ已ムヲ得サルニ起サシムルモノトス豈ニ慎マサルヘケンヤ

此項ヲ終ルニ臨ミテ尙ホ一言セサルヲ得サルモノアリ紙幣一度増發セラ
 ルニ於テハ其高チ一國貨幣ノ需要點マテ減少セサルヲ得サルハ勿論ナリト
 雖モ只此點マテニ之ヲ減少セシテ以テ満足スルヲ得ス何トナレハ之ヲ以テ
 未タ紙幣ノ基礎既ニ固ク國家ノ信用確乎不拔ナリト云フヲ得サレハナリ元
 來一國ノ貨幣需要點ナルモノハ一定不動ノモノニアラス事業ノ繁閑ニ由リ
 其高低チ異ニシ而シテ紙幣其價格ヲ保ツハ信用ト需要トニ由ル然ルニ市場
 ノ信用一度紊亂セハ貨幣或ハ其價格ヲ失フヘク外國貿易其宜シキヲ得サレ
 ハ正貨ノ需要ヲ喚起スヘシ故ニ紙幣漸ク其高チ減シ需要點ニ減縮スルノ後
 ト雖モ尙ホ之ヲ減少シ物價ノ低落ヲ計リ正貨ノ輸入ヲ獎勵シ(物産大ニ起リ
 輸出入大ニ増加シ紙幣ノ需要ヲ増シ尙ホ正貨ノ輸入多ケレハ進ミテ之ヲ減
 少スルヲ要セサルヘシ)以テ紙幣ノ基礎ヲ固クシ市場ノ變動ニ際シテ信用ヲ
 亂サ、ルノ備ヲ爲サ、ルヲ得サルナリ是故ニ幣政ノ整理ハ管ニ紙幣價格ヲ
 復スルヲ以テ足レリトスル能ハス尙ホ進ミテ之ヲ減少シ物價ヲ低落シ金銀
 ノ供給ヲ増加シ市場ノ變動ニ遭遇スト雖モ再ヒ信用ヲ亂サ、ル丈ケニ之ヲ
 整頓セサルヘカラス果シテ然ラハ事業ノ景況ニ由リ一國ノ貨幣需要點減少
 スレハ少シク金銀ヲ輸出シ其供給ヲ此點ニ符合セシムヘク又需要點増加ス

レハ物價下落シテ金銀ノ輸入ヲ促スヘク以テ貨幣ハ其需要ノ如何ニ由リ屈伸自在ナルヲ得又以テ物價ニ劇變ヲ來タスノ患ナカルヘシ然ルニ紙幣ノ増發ハ其整理ノ爲メ頗ル時日ヲ要シ一時世人ヲシテ商業沈滞ハ殆ト之ヲ永久ニ傳フルカ如キ思ヲ爲サシムルモノナリ紙幣増發ノ世ヲ害シ民ヲ苦ムル果シテ幾何ソ豈ニ寒心セサルヘケンヤ

第四款 銀行資本多少ノ利害

銀行ノ資金ハ株金預ケ金及ヒ紙幣ヨリ成立テ預ケ金ハ預ケ入ト引出ノ多少ニ由リ其額ヲ増減シ只利子歩合ノ加減ヲ以テ間接ニ預ケ入ト引出トヲ誘導スルヲ得ルニ過キス法律若クハ銀行ノ意ヲ以テ之ヲ増減スルコト能ハス又紙幣ノ發行額ハ遙ニ一國ノ貨幣需要點以內ニアラサレハ信用ノ基礎ヲシテ鞏固ナラシムルコト能ハスシテ固ヨリ不當ニ其額ヲ増加スヘカラサルナリ獨リ資本金ニ於テハ然ラス苟モ法律ノ許ス所ナレハ巨額ヲ備フルヲ以テ得策トスルカ如シト雖モ少シク之ヲ講究セハ大ニ然ラサルモノアルヲ知ルヘシ勿論土地抵當貸付銀行ノ如ク成功ヲ永久ニ期スルノ事業ニ關スル銀行ニ

於テハ資本ノ大ナルヲ貴フト雖モ此等ハ之ヲ銀行ト云ハンヨリ寧ロ抵當貸付會社ト云フヲ可トス其商業手形割引ヲ主要ノ業トシ一國ノ融通ヲ司ル銀行ノ如キハ資本額ノ不當ニ大ナルハ却テ本業外ノ事業ニ馳スルノ勢ヲ醸シ以テ危險ノ恐ナシトセス今夫レ資本ヲシテ非常ニ巨額ナラシメ常ニ之ヲ有益ナル割引事業等ニ使用シテ尙ホ餘アラシメハ銀行ノ所得多キコト能ハス所得多カラサレハ割賦賞與金ヲ厚クスル能ハス果シテ然ラハ株主ノ歡心ヲ得ル能ハス役員ノ所得ヲ増ス能ハス故ニ種々危險ノ業ヲ試ミ以テ銀行所得ヲ増加セント欲シ不知不識ノ間ニ資本ヲ長久ノ事業ニ放下シ容易ニ之ヲ挽回スルヲ能ハサルニ至リ偶商業活潑金融繁忙ナルニ際シ安全ナル手形割引ノ請求増加スト雖モ資本固定シ運轉滯滞スルヲ以テ活潑ノ商業ヲ養成スル能ハス此時ニ當リ無限ニ紙幣ヲ發行シ割引ノ請求ニ應セハ忽チ空商投機ノ弊ヲ生シ大ニ一國ノ經濟ヲ攪亂シ禍銀行ニ及ハン而シテ紙幣發行ニハ諸國各法アリ之ヲ無限ニ擴張スル能ハサルナリ又投機既ニ破レ信用地ニ墜テ恐慌將ニ起ラントスルノ徴アルモ資本既ニ固定スレハ銀行ニ資金ノ回歸スルモノ甚ク確實ノ商賈ヲ救援シ以テ恐慌ヲ豫防スルコト能ハス此時ニ當リ紙幣ヲ増發セハ更ニ數層ノ困難ヲ加フヘシ然ルニ資本ノ不當ニ大ナルノ弊ハ

其禍茲ニ止マラス或ハ銀行其使用ニ苦ミ自ラ投機ヲ試ミルノ恐ナキヲ保セ
 ス彼ノ北米合衆國ノ銀行カ西曆千八百三十年代巨大ノ資本ヲ擁シ農業貸付
 抵當貸付等ニ從事シ合衆國銀行ノ如キハ大ニ生綿輸出商業ニ關係シ遂ニ西
 曆千八百三十九年ノ大恐慌ヲ惹起セシハ夙ニ世人ノ熟知スル所ナリ若シ夫
 レ銀行ヲシテ至當ノ資本ヲ有セシメ至當ノ方法ヲ以テ紙幣ヲ發行シ之ヲ以
 テ重ニ商業手形ノ割引ニ從事セシメハ銀行ノ資本ハ隨ヒテ出ヅレハ隨ヒテ
 入り運輸循環恰モ健體ニ血液ノ循環スルカ如ク停滯ノ患ナク國家ノ融通其
 順ヲ得テ商業隨ヒテ健全ナルヲ得シテ而シテ資本不當ニ大ナラサレハ隨ヒテ
 割賦大ナルヲ得ヘク又資金ノ停滯スルナキヲ以テ所得隨ヒテ大ナルヲ得以
 テ賞與寛裕ナルヲ得ヘシ斯ノ如ク資本額ハ小ニシテ殆ト萬一ノ準備タルコ
 過キス紙幣發行ハ其宜シキヲ得運轉圓滑ニシテ循環其宜シキヲ得ルノ手形
 割引ニ從事セハ他ニ餘財ノ遊逸スルモノナク銀行ニ於テモ決シテ本業外ニ
 馳スルノ念慮ヲ生スルコトナカルヘシ割賦亦厚キヲ待テ株主ノ不滿ヲ惹起
 スルコトナク役員賞與ノ薄キヲ憤ルコトナク資本ノ流通圓滑ニシテ有爲ノ
 商賈ヲ助ケ活潑ノ事業ヲ維持シ恐慌ヲ豫防スルヲ得ヘキナリ

第三章 銀行資金ノ使用

第一款 手形割引

銀行資金使用方法ニ種々アリ手形割引貸付公債證書及ヒ金銀等ノ買入是レ
 ナリ就中手形割引ハ其最モ主要ナルモノニシテ銀行及ヒ一國經濟ノ爲メ最
 モ有益ナルモノナリ蓋シ割引トハ權利者ニ於テ支拂期限以前ニ金員ヲ受取
 ルカ爲メ其受取ルヘキ金員ノ中ヨリ手形面ノ日付ヨリ其支拂期限マテノ利
 子ヲ差引クヲ云フ而シテ割引ニ付スヘキ手形ニ二種アリ一ヲ爲換手形ト云
 ヒ一ヲ約束手形ト云フ請フ先ツ爲換手形ヨリ其論端ヲ開カン

第一項 手形割引ノ手續

爲換手形トハ債主カ負債主ニ金員ヲ支拂フヘシト命スル所ノ命令書ニシテ
 甲カ乙ヨリ受取ルヘキ金員アルトキ丙ニ支拂フヘキモノアルトキハ乙ニ宛
 テ丙又ハ其名指人ニ若干金員ヲ支拂フヘシト命シ又ハ甲カ乙ニ物品ヲ賣渡
 シ其代價ノ支拂期限ヲ定メ其期迄ニ又ハ請求次第ニ自己若シハ自己ノ名指
 人ニ之ヲ支拂フヘシト命令スルモノナリ第一ノ用ハ引出小切手ニテモ之ヲ

爲シ得ルヲ以テ往時ハ其用盛ナリシト雖モ方今ハ甚ク微々タルモノナリ之
 ニ反シテ第二ノ用ハ甚ク盛大ニシテ小賣商ヨリ日常ノ消費品ヲ消費者ニ販
 賣スルノ外物品取引ハ殆ト盡ク爲換手形ニ據ラサルハナシ而シテ其手形ハ
 殆ト盡ク銀行ノ割引スル所ナリ實ニ西曆千八百七十七年中英國ニ於テ割引
 セシ手形ハ三億六千八百四十万ポンドノ巨額ニ達セリ又盛ナリト云可シ
 元來物品ノ消費者ニ達スルハ生産者若クハ輸入者卸賣商小賣商ノ手ヲ經ル
 モノニシテ第一ノ者ヨリ第二ノ者ヨリ第三ノ者ヨリ物品ヲ賣渡スト
 キハ即チ其度毎ニ手形ヲ振出スモノトス時トシテハ小賣商ヨリ消費者ニ手
 形ヲ振出スコトアリト雖モ消費者ハ其數多クシテ去就常ナク又手形ノ外ニ
 通帳ノ如キ便法アルニ由リ此兩者ノ間ニ手形ヲ以テ物品ヲ取引スルハ相互
 ノ便利甚キヲ以テ廣ク行ハレス而シテ其行ハレサルハ却テ好都合ト云フヘ
 シ手形割引ノ事タル銀行ノ爲メニ最モ利益アル資金使用方法ヲ與ヘ生産者
 商買等ノ爲メニハ大ニ其資本ノ效力ヲ増加シ其利甚ク大ナリ然レモ大利ア
 ルモノニハ大害ノ之ニ伴フハ天下ノ常勢ニシテ手形ノ取扱ニ於テモ亦非常
 ノ弊害ナキヲ得ス然レトモ世之ヲ悟ラサルモノ亦甚シトモ而シテ其取扱
 ニ至リテハ後學ノ最モ知ルヲ苦ム所ナルヲ以テ其利益弊害ノ論ノ如キハ暫

ク之ヲ後段ニ譲リ請フ先ツ圖解ヲ以テ其起因ヨリ終結ニ至ルノ線路ヲ示サ

第五圖(第八丁)ハ物品ノ製造者若クハ輸入者ヨリ卸賣商小賣商ヲ經テ消費
 者ニ達スルノ線路手形カ其振出人即チ宛人ノ手ヨリ起リ銀行ヲ經テ宛テラ
 レ人ニ至リテ支拂濟トナリ及ヒ生産者卸賣商等ノ割引ヲ受ケ現金ヲ受取ル
 ノ模様ヲ示スモノニシテ甲乙丙及ヒ丙ニ等ノ直線ハ物品ノ線路ヲ示シ
 「イロハ」等及ヒ「いろは」等ノ直線ハ手形ノ線路ヲ示シ「ホト」に「は」と「點線
 ハ現金ノ線路ヲ示ス今生産者カ或ル物品例ヘハ酒千石ヲ生産シ又ハ輸入者
 カ或ル物品例ヘハ金巾千反ヲ輸入スレハ其代價ト支拂期トヲ定メ卸賣商ト
 賣買條約ヲ爲シ之ヲ賣却スルヲ通例トス此條約物品ハ生産者等(甲)ヨリ卸賣
 商(乙)ニ至リ甲ハ直ニ乙ニ對シテ
 一金若干圓(約定ノ代價)
 右金員手形面ノ日付ヨリ何日目ニ(又ハ請求次第)拙者又ハ拙者ノ名指人(又
 ハ持參人)ニ無相違支拂有之度候也

年 月 日

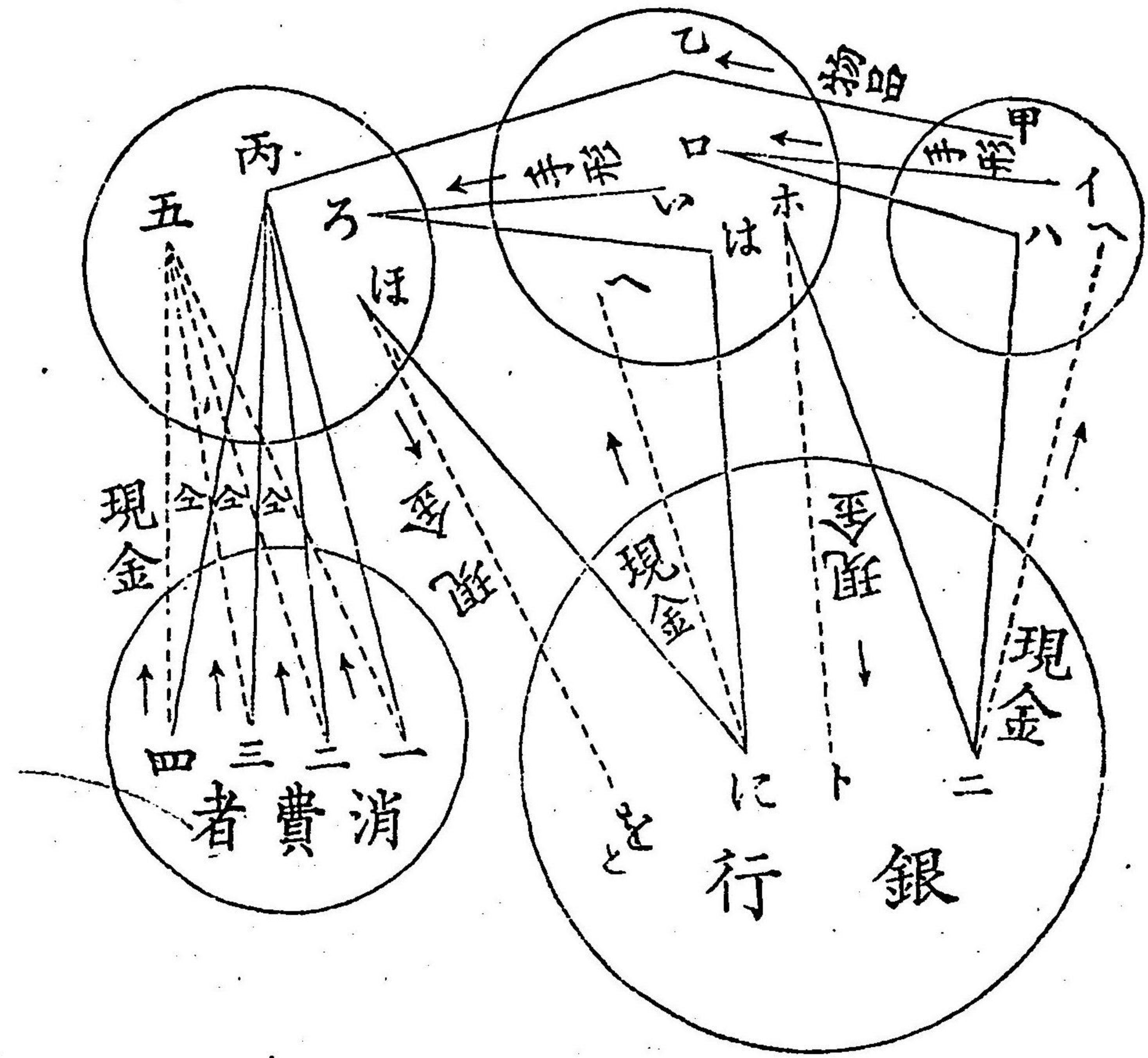
何 某 殿

何 某

生産者
若クハ
輸入者

商賣卸

商賣小



第五圖

八八

ト云フカ如キ手形ヲ宛テ之ヲ乙ニ送付ス乙之ヲ見テ其確實ナルヲ認レハ手形ノ表面ヲ横切り承諾致候ト記載シ期限ニハ愈支拂フヘキヲ承諾ス之ヲ手形ノ承諾ト云フ乙斯ノ如ク承諾スレハ之ヲ甲ニ送付ス甲ハ期限迄此手形ヲ所藏シ満期ノ時之ヲ乙ニ送り

支拂ヲ請求スレハ手形面ノ金額ヲ得ヘシト雖モ甲ハ通例活潑ノ事業ヲ營ム者ナレハ期限前ニ金員ヲ要スルニ由リ通例ハ承諾ヲ得レハ直ニ其手形ノ裏面ニ自己ノ姓名ヲ記載シ即チ裏書ナリ之ヲ銀行ニ送り割引ヲ請求シ手形面ノ金額ヨリ割引請求ノ日ヨリ期限マテノ利子ヲ差引キタル金員ヲ受取り直ニ粗生品ヲ買入レ器械器具ヲ修理シ(農ナレハ肥料等ヲ買入ルヘシ)勞銀ヲ支拂フヘシ又粗生品等買入ノ爲メニ宛テラレタル手形アレハ其支拂ニ宛ツルヲ得ヘシ斯ノ如クシテ銀行手形ヲ割引スレハ之ヲ期限マテ所藏シ乙ニ送ル乙之ヲ見テ其正確ナルヲ認ムレハ則チ手形面ノ金額ヲ銀行ニ支拂フ
卸賣商(乙)モ甲ヨリ買受ケシ物品ヲ小賣商(丙)ニ賣却セサルヲ得サルニ由リ買買ノ約束ヲ爲シ代價及ヒ其支拂期限ヲ定メテ之ヲ丙ニ賣渡シ丙ニ向ヒテ手形ヲ宛ツ丙之ヲ承諾シ乙割引ヲ受ケ銀行カ丙ヨリ支拂ヲ受クルハ總テ前陳ノ場合ト異ナルコトナシ丙ノ手形ヲ支拂フ頃ニハ物品ハ概テ消費者ニ賣捌キ圖面ノ如ク現金ヲ受取り得ルニ由リ丙ハ通例支拂ニ差支ユルコトナシ右ニ示ス所ハ手形支拂ノ最モ單純ナル場合ナリ然レハ實際ニ於テハ銀行ハ割引ノ爲メニ現金ノ授受ヲ爲サス只帳簿ノ整理ヲ以テ巨萬ノ取引ヲ補助スルモノナリ即チ前陳生産者ノ場合ニ於テハ既ニ酒千石ヲ製造シ之ヲ卸賣商

ニ賣却シ若干額ノ手形ヲ宛テシト雖モ酒類製造ノ爲メニ米穀ヲ購入シ現金
 ニテ之ヲ支拂ハス其賣却者ヨリ手形ヲ宛テラレ之ヲ承諾シ賣却者ハ銀行ヨ
 リ其割引ヲ受クルコトアリ斯ノ如キハ現金ニテ手形ノ割引ヲ受ケス其高
 ナ銀行へ預ケ入レ銀行ヲシテ自己ノ宛テラレタル手形ノ期限來ルキ之ヲ送
 付シテ支拂ヲ請求スルコト止メシメ預ケ金ト差引勘定ヲ爲サシムルヲ通例
 トス又輸入者ノ場合ニ於テハ例へハ曩ニ例セシ金巾千反ヲ輸入シタル者其
 輸入品到着ノ後代價及ヒ支拂期限ヲ定メ之ヲ卸賣商ニ賣却シ彼ニ手形ヲ宛
 テ承諾ヲ得シト雖モ外國ノ金巾輸出者ヨリハ手形ヲ宛テラレ其手形參着後
 拂(例へハ參着後三箇月拂)ノモノニシテ轉帳内國ニ到着シ其之ヲ得タル者之
 ナリテ銀行ヨリ割引ヲ受ケタリトスレハ其手形満期ニ際スレハ銀行ハ輸入
 者ニ支拂ヲ請求スヘシ然ルニ輸入者ハ既ニ輸入品ヲ卸賣商ニ賣却シ手形ノ
 承諾ヲ得シニ由リ之カ割引ヲ請求スルハ自在ナルヲ以テ其割引ニテ得ヘキ
 金額ト外國ノ輸出者ヨリ宛テラレタル手形ノ支拂ト差引勘定ヲ爲シ現金ノ
 授受ヲ要セサルコトアルヘシ
 卸賣商ノ場合ニ於テハ生産者若クハ輸入者ヨリ宛テラレタル手形ハ既ニ割
 引セラレシトスレハ其期限ニハ必ス之ヲ銀行ニ支拂ハサルヲ得ス然ルニ小

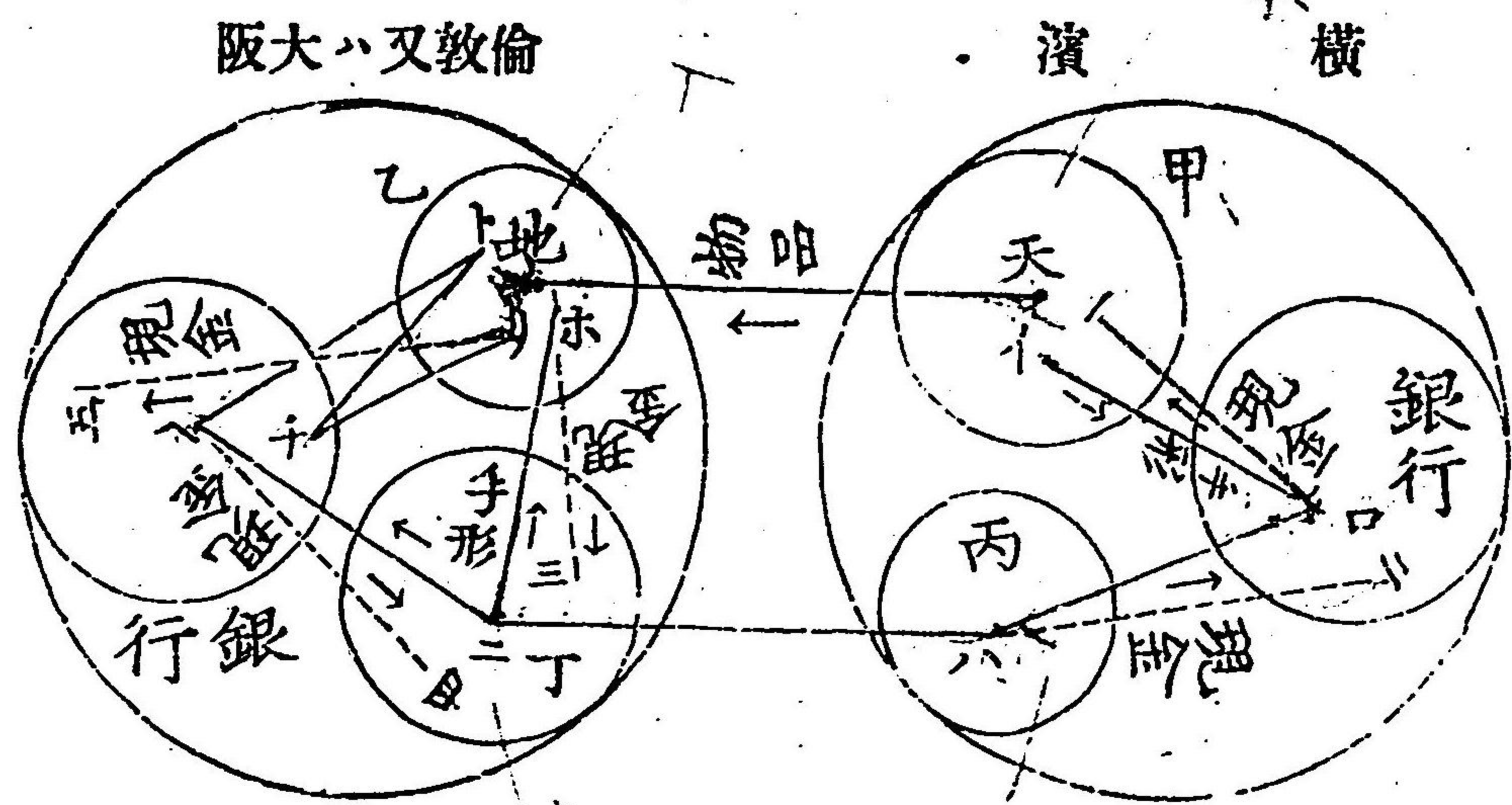
賣商ニ宛テタル手形アレハ之ヲ銀行ニ送り割引ヲ受ケ其高ヲ銀行ニ預ケ入
 レ其高ト生産者等ヨリ宛テラレタル手形ノ支拂ニ要スル高ト差引勘定ヲ爲
 スコトヲ得ヘシ獨リ小賣商ハ宛ツヘキノ手形ヲ有セサレハ斯ノ如キ差引勘定
 ナ爲スコト能ハス其宛テラレタル手形ヲ支拂フハ消費者ニ賣却セシ物品ノ代
 價ヲ收得スル後ニアラサレハ之ヲ爲シ能ハサルヘシ方今歐米諸國ノ貿易ヲ
 爲ス皆右ノ簡便法ニ據ルナリ之ヲ現金取引ニ比シテ其便否實ニ同日ノ論ニ
 アラサルナリ然ルニ世間實際ノ取扱ヲ解セス或ハ斯ノ如ク差引勘定ヲ爲セ
 ハ賣買ノ間更ニ得ル所ナカルヘシトノ思ヲ爲ス者ナキヲ保セサルニ由リ一
 言以テ之ヲ辯セサルヲ得ス例へハ卸賣商カ小賣商ニ物品ヲ賣渡スルハ必ス
 其生産物等ヨリ買受ケタル價ニ相當ノ利益ヲ加ヘタル價ニテ之ヲ爲サ、ル
 ナ得ス然ラハ則チ營業所得ノ歩合ハ利子割引ノ歩合ヨリ高キモノナルニ由
 リ自己ノ宛テラレタル手形ノ額面金額ヨリ自己ノ宛テタル手形ノ額面金額
 ハ大ナラサルヲ得ス故ニ之ヲ割引シテ宛テラレタル手形ヲ支拂フハ決シテ
 損失ニアラス差引ヲ爲シタル後多少ノ預ケ金ヲ殘スハ理ノ最モ親易キモノ
 ナリ況ヤ割引ヲ受ケタル日ヨリ之ヲ預ケ金トスレハ預ケ金ノ利子ヲ得ルヲ
 以テ割引ト差引損失アルコトナシ故ニ宛テタル手形ハ直ニ割引シテ宛テラレ

タル手形ノ支拂ニ宛ツルハ其支拂ノ日ニ至リ宛テタル手形ヲ送り割引ヲ請
 求スルト計算ニ於テ異ナルコトナシ常ニ支拂日ニ注意スルノ心配ヲ省クノ利
 アリ故ニ信用ノ器具ヲ整ヘ之ヲ厚クセハ生産分配ノ事業ハ殆ト資本ヲ要セ
 スシテ之ヲ發達伸張スルヲ得ヘシ財政ノ神機妙算實ニ驚クニ堪ヘタリ國ヲ
 富シ民ヲ安クスルノ策固ヨリ少シトセスト雖モ其手形使用ノ發達ヲ計ル亦
 其一ニ居ラサルヲ得ス

第五圖ニ於テ示ス所ノモノハ一府内又ハ近接ノ地方ノ間ニ行ハル、手形割
 引ノ手續ニシテ外國手形即チ物品ノ輸出者其他ノ債主ヨリ外國ノ輸入者其
 他ノ負債主ニ宛テタル手形取扱及ヒ内國ト雖モ東京ト大阪函館等ノ如キ遠
 隔ナル地方トノ間ノ手形取扱ハ少シク其趣ヲ異ニセサルヲ得テ請フ之ヲ示
 サシ

第六圖第九三丁ニ於テ甲ヲ橫濱ノ輸出者其ノ他ノ債主トシテ丙ヲ同地ノ輸
 入者其他ノ負債主トシ乙ヲ倫敦又ハ大阪ノ輸入者其他ノ負債主トシテ丁ヲ
 同地ノ輸出者又ハ其他ノ負債主トシ輸出者物品ヲ仕送り輸入者ニ對シ手形
 ナ宛テ銀行ヨリ割引ヲ受ケ輸入者其他ノ負債主ノ此手形ヲ買受ケ之ヲ外國
 ニ在ル輸出者其他ノ債主ニ送付シ負債ノ支拂ヲ爲シ其手形宛テラレ人ノ國

第六圖



ニ於テ支拂トナルノ景況ヲ示サシ今橫
 濱ノ輸出者倫敦又ハ大阪ノ輸入者ニ物
 品ヲ仕送レハ物品ハ天地ノ直線ニ從ヒ
 輸入ノ場所ニ至ル然ルニ橫濱ノ輸出者
 其他ノ債主(甲)倫敦又ハ大阪ノ輸入者其
 他ノ負債主(乙)ト同地ニ住セサルカ爲メ
 前圖ヲ以テ示シタルカ如ク承諾ノ爲メ
 其手形ヲ送付シ其歸着スルヲ待タハ爲
 メニ數月若クハ數旬ヲ要スヘシ其時間
 ノ利子ヲ失フニ由リ勢物品ノ賣買價格
 ナ高クセサルヲ得ス果シテ然ラハ相互
 ノ不便ナルヲ以テ輸出者ハ物品ヲ輸出
 スレハ直ニ其他ノ債主場合ニ於テハ適
 宜ノ時期ニ乙ニ手形ヲ宛テ之ヲ銀行ニ
 送り割引ヲ受ク然ルニ橫濱ニ於テモ倫
 敦又ハ大阪ヨリモ物品ヲ輸入シ其代價

チ支拂ハサルヲ得ス又ハ其他ノ原因ニ由リ倫敦等へ金員送付ヲ要スル者(丙)ナキヲ得ス彼レ若シ現金ニテ之ヲ送ルトキハ荷造費運賃保險料等ヲ支拂ハサルヲ得ス故ニ此費用ヲ避ケンカ爲メ銀行ニ至リ倫敦又ハ大阪宛ノ手形ヲ需メ相當ノ代價ヲ以テ之ヲ買受ケ之ヲ倫敦又ハ大阪ニアル丁ニ送付ス此手形參着拂ノモノナレハ「コホ」ノ線ニ從ヒ乙即チ手形ノ宛テラレ人ニ至リ彼レ之ヲ承諾シ直ニ之ヲ支拂フヘシト雖モ參着後拂ノ者ナレハ丁ハ期限マテ其支拂ヲ待タス直ニ銀行ニ至リ割引ヲ受クルヲ通例トス果シテ然ラハ右割引ノ上銀行ハ其手形ヲ乙ニ示シ其承諾ヲ受ケ期限ヲ待チ之ヲ彼レニ送り其支拂ヲ受ケ又ハ其高丈ケヲ彼ノ預ケ金ヨリ差引クナリ故ニ手形ハ「イロハ」ニ「ホ」ノ線ニ從ヒ支拂トナリ最後ノ支拂ハ「ホ」ノ線ニ從フカ又ハ「イロハ」ニ「ホ」トナリ「ノ」線ニ從ヒ「リ五」ノ線ニ從ヒ支拂ハル、ナリ斯ノ如クニシテ甲ハ乙ヨリ受取ルヘキ金員ヲ銀行ヲ經テ丙ヨリ受取リ丁ハ丙ヨリ受取ルヘキ金員ヲ直接ニ又ハ銀行ヲ經テ乙ヨリ受取リ兩地ノ際ニ負債高相平均スレハ其間ノ負債ノ支拂ハ一錢ヲ動かサスシテ決算トナルヘシ又丁ハ丙ニ宛テ手形ヲ振出シ銀行ヨリ割引ヲ受クルヲ得ルコト猶ホ甲カ乙ニ宛テタル場合ノ如ク斯ノ如クニシテ横濱ヨリ輸出又ハ其他ノ原因ニ由リ同所ニ受取ルヘキ金額其支拂

フヘキモノヨリ多キトキハ手形ノ供給需要ニ超ヘ手形ノ價格下落シ之ニ反シ輸入其他ノ原因ニ由リ支拂フヘキ金額受取ルヘキモノヨリ多キトキハ手形ノ需要供給ニ超過シ手形ノ價格騰貴ス又支拂フヘキモノ受取ルヘキ金額ト等シキトキハ需要供給平均シ手形ノ價格平均ナルヲ得ヘシ内外爲換手形取引ノ手續及ヒ其振出ヨリ支拂終結マテノ順序ハ既ニ之ヲ示セリ故ニ今一步ヲ進メテ約束手形ノ振出割引其支拂終結ノ順序ヲ示サズ

約束手形ハ物品ノ買主カ其代價ヲ賣主ニ支拂フヘシト約束シ又ハ一時金體ヲ要スルモノカ入金ノ期限ヲ計リ期限ニ至リ若干金額ヲ支拂フヘシト約束シ發賣ヲ試ミルモノナリ然レハ第一ノ用ハ其主要ナルモノニシテ第二ノモノハ銀行家等カ稀ニ用フル所ノモノナリ今圖解ヲ以テ其主要ナルモノノ景況ヲ示ス「次」ノ如シ

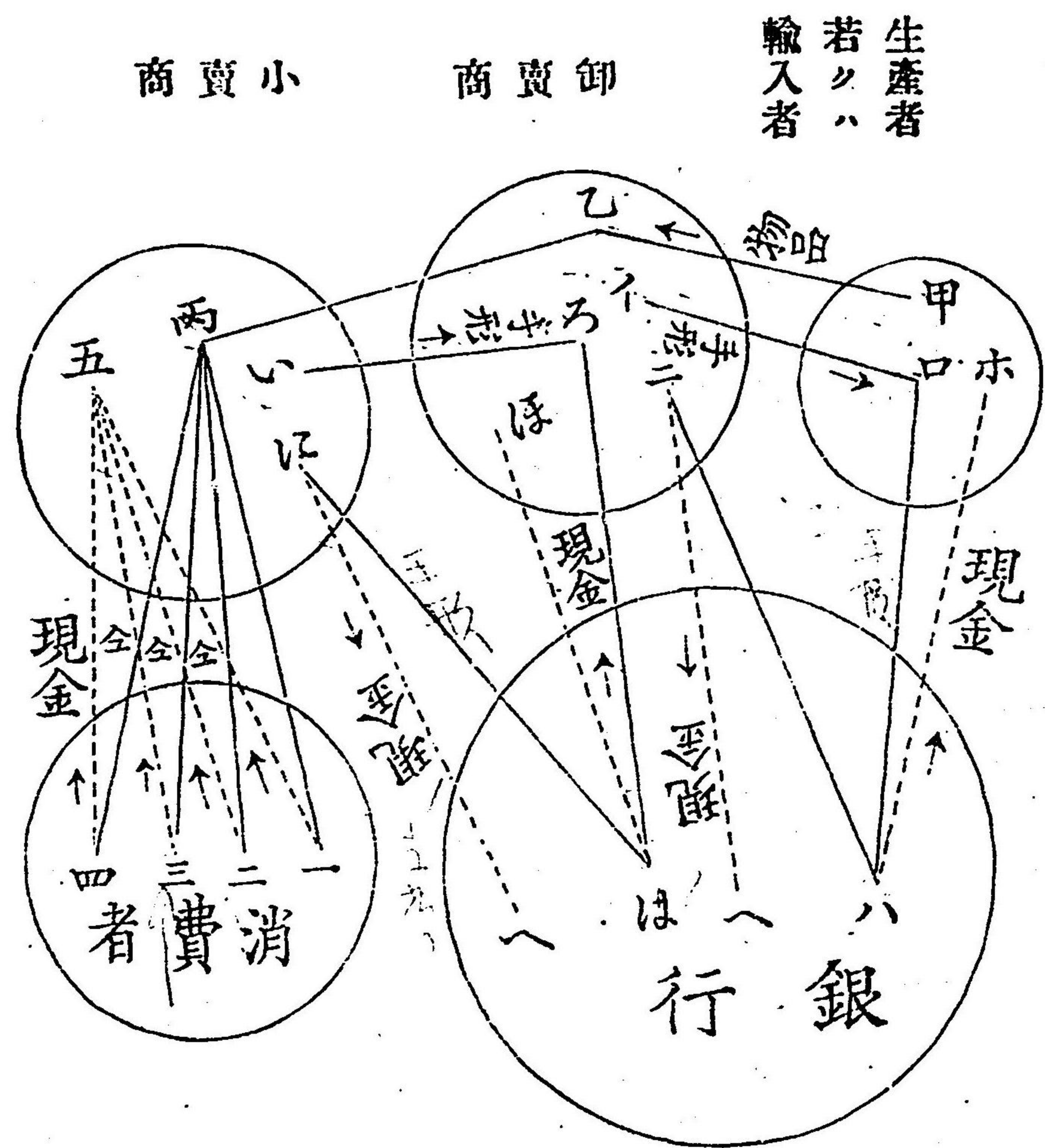
第七圖(第九七丁)ニ於テハ爲換手形ノ場合ニ於ケルカ如ク輸入者若シハ生産者カ約ヲ定メテ御賣商ニ物品ヲ賣却スレハ物品ハ甲乙丙及ヒ「丙二」「丙二」等ノ線ニ從ヒ消費者ニ達ス然レハ此手形ハ債主ヨリ支拂ヲ命令スルモノニシテ「イ」ス負債主ヨリ支拂ヲ約束スルモノナレハ債主ヨリ起ラス負債主ヨリ起リ「イ」ロハニ「いろは」ノ線ニ從ヒ振出者ニ歸リ支拂トナルナリ約束手形ノ場合ニ

於テハ賣買條約定マリ賣主ヨリ買主ニ物品ヲ送レハ買主ハ
一金若干圓約定ノ代價

右ハ受取り申候價格トシテ手形面ノ日付ヨリ何日目(通例三箇月)ニ貴殿又
ハ貴殿ノ名指人又ハ持參人)ニ無相違支拂可申候此段約束ス
年 月 日
何 某 殿
何 某

ト云フカ如キ手形ヲ造リ之ヲ賣主ニ送付ス賣主ハ之ヲ受取り銀行ニ持參シ
割引ヲ請ビ又ハ之ヲ以テ預ケ金ヲ爲シ又ハ之ヲ以テ他人ニ支拂ヲ爲ス等
總テ爲換手形ト異ナルコトナシ若シ割引ヲ受クレハ現金ハ(ハホ)ノ點線ニ從
ヒ賣主ニ歸ルヘシ又卸賣商ニ於テハ小賣商ニ物品ヲ賣却スレハ小賣商ハ卸
賣商ニ約束手形ヲ與ヘ其手形ニいろはにノ線ヲ經テ終結トナルナリ此ノ如
ク約束手形ハ買主ヨリ支拂ヲ約スルモノナレハ承諾ノ手續ヲ要セス頗ル便
宜ナルカ如シト雖モ此手形ハ買主ニ於テ物品ヲ得タル後ニアラサレハ之ヲ
振出スヲ得サルモノナレハ遠隔ノ地トノ取引ニハ行ハレ難ク又近接ノ賣買
主ノ間ト雖モ債主ヨリ命シテ支拂ヲ承諾セシムルト負擔主ヨリ約束狀ノ來
ルヲ待ツトハ自ラ銳鈍ノ差ナキヲ得ス故ニ方今銀行事業ノ隆盛ナル國ニ於

圖 七 第



テハ約束手形ノ
使用日ニ衰退シ
爲換手形ノ使用
日ニ盛ナルノ勢
アリ
右ハ専ラ物品ノ
運轉ニ用ヒラル
ル所ノ約束手形
ナリ其他銀行主
等カ一時ノ融通
ノ爲メ未來ノ
拂ヲ約シ手形ヲ
振出シ之ヲ以テ
金員ヲ借入ル、
コトアリ彼ノ英
倫銀行ノ發行ス

ル「ポストビル」ト稱スルモノ、如キ即チ是レナリ
 以上陳述スル所ノモノハ手形ノ振出ヨリ支拂終結トナルマテノ順序ヲ示ス
 モノナリ而シテ今銀行カ手形割引ノ請求ヲ受ケ其高チ割引依頼人ノ勘定ニ
 組入ル、トキハ如何ニ之ヲ取扱フヤヲ見ルニ先ツ割引ノ爲メ手形ヲ受取り
 之ヲ照査シ其粗密ハ固ヨリ取扱人ニ由リ差違アリ差支ナシト認ムレハ其額
 面ノ全額ヲ依頼人ノ入算ニ記入シ同時ニ割引ノ高チ其出算ニ記入ス故ニ銀
 行ハ繁忙ノ際ニ手形面ノ金額(商業手形ニハ瑣少ノ端數アルモノナリ)支拂時
 期ノ長短割引歩合ノ差違等ヨリ生スル何圓何錢何厘ト細微ナル割出差引ノ
 勘定ヲ爲スチ要セス從ヒテ過誤錯雜ノ患ヲ避ケ花主ニ於テモ割引高チ差引
 キタル上割引ヲ受ケタル高チ入算ニ記入ヲ請フト同様ニシテ決シテ毫厘ノ
 差アルコトナク却テ萬一誤謬等アレハ他日之ヲ校正スヘキノ手掛リヲ存ス
 ルヲ以テ此取扱ハ銀行花主ニ於テ共ニ便利ナルモノトス

第二項 手形割引ノ利益

既ニ論述セシカ如ク物品ノ消費者ニ達スル迄ハ生産若クハ輸入者卸賣商小
 賣商ノ手ヲ經ルチ通例トス今卸賣商ハ物品ヲ引取り直ニ現金ヲ以テ生産者
 若クハ輸入者ニ其代價ヲ支拂ヒ小賣商ハ其讓受ケタル物品代價ヲ直ニ卸賣

商ニ支拂フコトヲ得レハ別ニ手形ノ割引ヲ要セスト雖モ卸賣商小賣商ノ勞
 力固ヨリ無盡藏ニアラス信用ヲ以テ物品ヲ買受ケ再賣シテ其代價ヲ支拂フ
 ハ容易ナリト雖モ現金取引ニテ之ヲ買受クルハ甚タ難ク強ヒテ之ヲ爲サン
 ト欲セハ大ニ取引高チ減少セサルヲ得ス然ラハ則チ生産者モ其事業ヲ擴張
 スルコト能ハス消費者モ物品供給ノ裕ナラサルヨリ自然高價ニ物品ヲ購買
 セサルヲ得サルヘシ然ルニ茲ニ銀行ナルモノアリテ資本ヲ集メ預リ金ヲ爲
 シ又ハ紙幣ヲ發行シテ生産者卸賣商等ノ爲メニ前項ノ手續ニ據リ手形ノ割
 引ヲ爲サハ物品ノ生産ヲシテ自由ナラシメ其運轉ヲシテ圓滑ナラシムルヲ
 得ヘク其利益殆ト數フヘカラサル者アリ例ヘハ一製造者アリ三萬圓ノ資本
 ナ有シ其事業ニ從事スルトセン今若シ銀行ノ設ケナク割引ヲ受クルノ道ナ
 シトセンカ彼レ決シテ此三萬圓ノ資本チ一時ニ使用シ其資本チ擧ケテ生産
 ニ從事スルコト能ハサルヘシ請フ少シク之ヲ辯セン
 既ニ經濟大意ニ於テ論セシカ如ク方今ハ通例注文ヲ待チテ生産ヲ爲サス先
 ツ生産シテ而シテ後市場ニ向ヒ之カ賣出ヲ試ミルニ由リ一時ニ全力ヲ盡シ
 テ物品ヲ製造シ之チ市場ニ鬻クモ急ニ現金ヲ以テ其全部ヲ購買スルモノア
 リヤ否ヤ豫期スル能ハス方今ノ勢物品ノ市場ニ出テシヨリ其販賣ニ至ル

マテハ平均凡ソ三箇月ヲ閱セルヲ通例トス果シテ然ラハ右ノ製造者若シ一時ニ三萬圓ヲ使用シ物品ヲ製造セハ製造成ルノ後三箇月ヲ經サレハ現金ヲ得ル能ハス其間器械器具ヲ使用スル能ハス粗生品ヲ買入ル、¹能ハス職工ノ勞銀ヲ拂フコト能ハス就中精巧職工ノ如キハ需要アレハ忽チ之ヲ備入レ需要ナケレハ忽チ之ヲ解備スルカ如ク自由ノ取扱ヲ爲スヲ得ルモノニアラス要ナキトキト雖モ之ヲ留メ置カサルヲ得ス然ラスノハ去リテ他ノ會社ニ用ヒラレ競争者ヲ助クヘシ斯ノ如クナラハ製²製者ノ損失擧ケテ言フヘカラス故ニ割引ノ便ナケレハ勢三萬圓ノ資本ヲ三分シ第一箇月ニ先ツ一萬圓ノ事業ヲ爲シ第二箇月ニ第二ノ一萬圓ヲ用ヒ第三箇月ニ第三ノ一萬圓ヲ用ヒ第四箇月ニ至リ初メテ第一箇月ニ第一ノ一萬圓ヲ以テ製造シタル物品ノ代價ヲ得テ事業ヲ繼續スルヲ得ヘシ然ルニ一度割引ノ便開クルニ於テハ彼レ製造者ハ一時ニ此三萬圓ヲ使用シテ信用ヲ以テ製品ヲ卸賣商ニ賣却シ直ニ手形ヲ宛テ割引ヲ受ケテ事業ヲ繼續スルヲ得ヘシ然ラハ則チ手形割引ハ生産事業ニ三倍ノ増加ヲ來タスモノト云フヘシ然レトモ是レ唯外見ノミ實際ニ於テハ其増加決シテ三倍ニ止マラサルナリ夫レ生産ハ概ネ大仕掛ニ爲スヲ以テ利益多ク小仕掛ニ爲スハ其效驗少シトハ既ニ經濟大意ニ於テ論スル所

ノ如シ故ニ一萬圓ヲ使用スル製造事業ノ利益ハ決シテ三萬圓ヲ用フル同事業場所ノ便否其他ノ事項皆同様ナラハニ及ハス加フルニ多額ノ物品ヲ生産シ其生産費ヲ減スレハ其賣買價格ヲ減シ隨ヒテ需要ヲ増加シ生産間斷ナキヲ得テ利益亦大ナルヲ得ヘシ其手形割引ノ國家經濟ニ利益アル率ネ斯ノ如シ而シテ其便益タル決シテ生産事業ニ止マラス分配ノ事業ニモ及フハ勿論銀行ニ於テモ亦大ニ利益アルモノトス今其利益ヲ一層明瞭ナラシメンカ爲メ計數ヲ以テ之ヲ示サン

前例ヲ借リ茲ニ資本金三萬圓ヲ擁シ製造事業ニ從事スル者アリトシ彼レ此三萬圓ヲ以テ一種ノ物品ヲ製造シ一割ノ利益ヲ得ルモノトセハ此物品ヲ三萬三千圓ニテ卸賣商ニ賣却スヘシ然ラハ則チ製造者ハ卸賣商ニ三萬三千圓ノ手形ヲ宛テ銀行ニ送り割引ヲ請求シ割引歩合ヲ五分トシ計算スレハ其結果左ノ如シ三萬三千圓ノ五分ハ千六百五十圓ナリ然ルニ此高ハ一箇年分ナルヲ以テ手形ヲ三箇月期限トスレハ此高ヲ十二分ニ三ヲ乘シタル數即チ四百二十圓ニ除シタル數ハ三箇月分ノ割引ナリ今千六百五十圓ヲ四ニテ除スレハ四百十二圓五十錢ヲ得此高ヲ手形面ノ額即チ三萬三千圓ヨリ差引タル數三萬二千五百八十七圓五十錢ハ製造者カ割引ヲ以テ得タル高ニシテ即チ資本高

ヨリ二千五百八十七圓五十錢多クノ金額ヲ得テ直ニ生産ニ從事シ益事業ヲ擴張スルヲ得ヘシ又卸賣商ハ右ノ物品ヲ三萬三千圓ニ買入レ若干ノ利益ヲ以テ之ヲ小賣商ニ賣ラサルヲ得ス其利益ヲ一割トスレハ卸賣商ハ此物品ヲ一口又ハ數口トシ三萬六千三百圓ニテ小賣商ニ賣却スヘシ然ラハ則チ卸賣商ハ小賣商ニ此高ノ手形ヲ宛テ割引ヲ請求スルヲ得ヘシ今其歩合ヲ五分トセハ三萬六千三百圓ノ五分ハ千八百十五圓ナリ然ルニ此高ハ一週年分ノ五分ナルヲ以テ三箇月限ノ手形ナレハ其割引ノ爲メニハ其全額ヲ差引クヲ得ス前例同様之ヲ四分セサルヲ得ス其四分ノ一ハ四百五十三圓七十五錢ニシテ此高ヲ手形面ノ高三萬六千三百圓ヨリ差引ケハ三萬五千八百四十六圓二十五錢ヲ得之ヲ以テ既ニ仕入レタル物品ノ支拂ニ充ツヘク又新ニ仕入ヲ爲スヲ得ヘシ其實ニ數フヘカラサルナリ

論者或ハ言ハシ是レ手形割引ノ取引ヲ圓滑ニシ營業者ノ爲メニ便ナリト雖モ前例ニ據レハ生産者ハ三萬三千圓ヲ得ヘキ所ニ割引ヲ爲スヲ以テ僅ニ三萬二千五百八十七圓五十錢ヲ得卸賣商ハ三萬六千三百圓ヲ得ヘキ所ニ三萬五千八百四十六圓二十五錢ヲ得ルニ止マルヲ以テ營業ノ利益ハ自然薄カラサルヲ得スト是レ決シテ然ラス是等ノ論ハ金利ノ勘定ヲ不問ニ措キ斷ニス

營業ヲ繼續スルノ大利アルヲ知ラサルモノナリ凡金錢ノ勘定ヲ爲スニハ金錢ノ事ハ片時モ之ヲ忘ルヘカラス營業ノ利益ヲ算スルニハ一運轉ノ所得歩合ニノミ眩惑スヘカラス運轉ノ度數ヲ増シ最後ノ所得ノ増加ヲ計ラサルヘカラス三箇月後ニ受取ルヲ得ヘキ金員ヲ今日受取ルヲ得ハ其期限間ノ利子ヲ差引クハ最モ當然ノ事ナリ又前ノ例ニ據リ割引ノ便ナシトシ三萬圓ノ資本ヲ一時ニ用フル能ハス一萬圓宛用フルモノトセハ此一萬圓ヲ三箇月ニ一運轉スルモノトシ右三萬圓ヲ一週年中僅ニ三回運轉スルニ止マルヘシ即チ一月ニ支出セシ一萬圓ハ四月ニ歸リ同月之ヲ支出シテ七月ニ歸リ同月之ヲ支出シテ十月ニ歸リ二月ニ支出セシ一萬圓ハ五月ニ歸リ同月之ヲ支出シテ八月ニ歸リ同月之ヲ支出シテ十一月ニ歸リ又三月支出セシ一萬圓ハ六月ニ歸リ同月之ヲ支出シテ九月ニ歸リ同月之ヲ支出シテ十二月ニ歸ルヘキモノナリ然ルニ一時ニ三萬圓ヲ支出シ割引ヲ受クレハ一月ニ支出セシモノハ其月ニ割引ヲ得二月ニハ再ヒ製品ヲ出シテ割引ヲ得一週年間ニ殆ト十二回ノ運轉ヲ爲スヲ得ヘシ然ラハ即チ割引ノ便アルト否トニ由リ資本ノ運轉ニ殆ト四倍ノ差ヲ生シ良シ一回ノ運轉ニハ所得ノ歩合輕シトスルモ最後ノ利益ハ運轉ノ回數多キニアルヤ敢テ疑ヲ容ルヘカラサルナリ而シテ斯ノ如ク資

本ノ運轉活潑ナレハ物品ノ生産増加シ一回ノ資本運轉ニハ所得ノ歩合輕シト雖モ營業者ニ差支ヲ生スルコトナキヲ以テ生産ノ費用モ減少シ物價隨ヒテ廉ナルヲ得ヘク一般經濟ノ爲メ消費者ノ爲メ非常ノ便宜ヲ與ヘ國家ノ富強ヲ進ムルヲ得ヘシ

手形割引ノ事業者及ヒ一般經濟ノ爲ニ便利ナル實ニ斯ノ如シ然ルニ銀行者ニ於テモ割引事業ハ遙ニ貸付其他ノ事業ヨリ利益アルモノトス請フ之ヲ辯セシテ貸付ニ於テハ期限アリテ期限中ニ返戻ヲ請求スルコト能ハス故ニ目下必要ノ事若クハ有益ナル放銀ノ道アリト雖モ急ニ金員ヲ得ル能ハス然ルニ機ハ時ヲ假サス一度過シレハ駟馬モ追フイ能ハス憾ヲ千載ニ遺スノ歎ナキヲ保セサルナリ手形ノ割引ハ之ト異ナリ之ヲ割引シタルモノハ其期限中ト雖モ急ニ金融ヲ要スルコトアラハ他銀行其他ノ資本家ト約束シ相當ノ歩合ヲ以テ之カ再割引ヲ爲スヲ得ヘシ其再割引ヲ爲シタル者ニ於テ急ニ金融ヲ要スルキハ之ヲ再々割引スルヲ得ヘク手形ハ固ト賣買受授スルヲ得ヘキ證券ナレハ幾度トナシ之ヲ受授スルヲ得ヘキナリ故ニ貸付ハ資本ヲ固定シ銀行活潑ノ金融ヲ妨クト雖モ割引ハ決ノ然ラス其手形ヲ轉々賣買シ資本ノ餘リアル所ヨリ足ラサル所ニ之ヲ運轉スルノ良具ナリ而シテ其受授ノ度毎ニ支拂期

限ニ近ツキ其賣買額ヲ増加スルヲ以テ其讓渡ニ於テ損スルコトナシ其讓受人ニ於テモ亦損失ノ患ナシ實ニ是レ金融上ノ最利器生産上ハ勿論ト謂フヘシ又貸付ニ於テモ固ヨリ償還ノ期限アリト雖モ貸付ハ重ニ事業ヲ起ス爲メニ要スルモノナレハ其業當初ノ見込ノ如ク必ス期ヲ失セシテ竣功ニ至ルヲ得ス又時ニ或ハ成否ノ間ニ疑ナキヲ得サルナリ故ニ貸付ニ於テハ實際延期ノ請求アルヲ通例トス割引ニ於テハ然ラス業既ニ成リ物品既ニ生産ヲ了シ之ヲ運轉スルカ爲メニ要スルモノナレハ期限ニ至リ其支拂ヲ受クルコト貸付ヨリモ正確ナルヲ通例トス故ニ銀行ニ於テモ割引ニ於テハ前途ノ計畫ヲ爲スニ便ニシテ貸付ニ於テモ幾分カ延期ヲ見込マサルヲ得サルノ患アリ夫レ營業者殊ニ金融ヲ司ル者ノ前途計畫ニ難易アルハ大ニ其利益ヲ左右シ隨ヒテ之ニ依リ業ヲ營ム者ニ延及スルヤ論ヲ俟タサルナリ而シテ割引ハ利子ヲ前取リスルト同様ナルヲ以テ同歩合ヲ以テ割引ヲ爲スト貸付ヲ爲ストニ於テ計算上銀行ニ利益アル固ヨリ同日ノ論ニアラサルナリ例ヘハ五分ヲ以テ一年間貸付ヲ爲ストセハ今日百圓ヲ支出シ一年ノ後百五圓ヲ得ヘシ是レ百圓ニ付キ五圓ノ利益ナリ今同歩合ヲ以テ割引ヲ爲ストセシテ然ラハ即チ今日九十五圓ヲ支出シ一年ノ後百圓ヲ得ルナリ是レ九十五圓ニ付キ五圓ノ利益

ナリ故ニ此割合ニ於テハ百圓ニ付キ五圓二十六錢三厘一毛五七ヲ得ルナリ而シテ歩合増加ナルニ從ヒ割引ノ利益亦大ナリ今若シ一倍ノ歩合ヲ以テ貸付キ爲サンカ今日百圓ヲ支出シテ一年ノ後二百圓ヲ得ヘシ同歩合ヲ以テ割引キ爲サンカ今日一錢ヲ出サスシテ一年ノ後百圓ヲ得ヘシ是レ無限ノ利益ナリ固ヨリ斯ノ如キハ實地決シテ有ル間敷キヲナリト雖モ論理ニ於テ妨ナク唯貸付ト割引トノ間ニ銀行ノ利益ニ差異アルヲ示スノミ請フ今マツラク氏ノ銀行論ニ掲載スル所ノ表ヲ借り同歩合ニテ百圓ヲ以テ貸付キ爲スト割引キ爲ストノ間ニ生スル所ノ差違ヲ示サン

歩合	利益	
	付貸	割引
分	圓	圓
1	2	1,01 01 01
2	3	2,04 08 16
3	4	3,09 27 83
4	5	4,16 66 66
5	6	5,26 31 57
6	7	6,38 29 78
7	8	7,52 68 81
8	9	8,69 56 52
9	10	9,89 01 09
10	15	11,11 11 11
15	20	17,64 70 58
20	30	25,00 00 00
30	40	42,85 71 43
40	50	66,66 66 60
50	60	100,00 00 00
60	70	150,00 00 00
70	80	233,33 33 33
80	90	400,00 00 00
90	100	900,00 00 00
100		無 限

〔製表説明〕割引ハ手形面ノ金額ヲ支出セズ其レヨリ歩合ヲ差引キタル金額ヲ支出シ額面ノ高ヲ受取ルモノナリ貸付ハ全額ヲ支出シ償還ノ時元金ト利子トヲ併セテ受取ルモノナリ故ニ例ニハ百圓ヲ一步ニテ貸付クレハ其利益ハ百圓ニ付キ一圓五割ニテ貸付クレハ五十圓倍ノ歩合ニテ貸付クレハ百圓ナリ一步ニテ割引キ爲セハ九十九圓ヲ支出シテ百圓ヲ得故ニ九十九圓ニ付キ一圓ヲ得レハ百圓ニ付キ何程ヲ得ルヤトノ比例ヲ立ツレハ百圓ニテハ一圓〇一〇一〇一ナリ五割ニテ割引キ爲セハ五十圓ヲ支出シテ百圓ヲ得ルカ故ニ五十圓ニ付キテハ五十圓ヲ得百圓ニ付キテハ百圓ヲ得ルヤノ比例ニテ百圓ヲ得ルナリ倍ニテ割引スレハ百圓ノ手形ニ對シテ一錢ヲ出サス期限ニ至リ百圓ヲ得故ニ其利益ハ無限ナリ

割引ハ工商等ノ事業者一般經濟及ヒ銀行者ノ爲メ利益アル斯ノ如シ然レモ一利アレハ一害之ニ從フハ勢ノ免ル、能ハサル所ニシテ手形割引ニ於テモ其弊ナキヲ得ス宜シク其弊ヲ避ケ其利ヲ收ムルノ道ヲ講セサルヲ得ス故ニ今一步ヲ進メテ割引キ爲スニ當リ要スル所ノ注意ヲ論究セン

第三項 手形割引ニ要スル注意

手形割引ニ於テ最モ注意ヲ要スルモノヲ空手形トス空手形トハ例ニハ甲カ

投機ノ爲メ物品ヲ維持セント欲シ又ハ其他ノ原因ニ由リ金員ヲ要スルハ銀行ヨリ金ヲ借ラント欲スト雖モ確實ナル抵當物ヲ有セス他ニ金策ノ途ナシ乙ニ至リ全ク物品ノ取引ナシニ熟談ヲ以テ空ニ手形ヲ宛ツルノ許諾ヲ得式ノ如ク承諾ヲ受クルモノヲ云フ此類ノ手形ハ投機正ニ熾ナルニ際シ商買ハ其物品ヲ維持シ十分ノ高價ニ達セシメ然ル後之ヲ賣却シ巨利ヲ射ント欲スレバ當初買入ノキ約束セシ支拂期限旦夕ニ迫リ自己ニ宛テラレタル手形ハ之ヲ支拂ハサルヲ得ス然ルニ投機ニ係ル物品ハ未タ下落ノ景況ヲ示サス所謂賣リ惜ムノ情轉禁スル能ハス又買込ノ爲メ資力既ニ盡クルト雖モ十分ノ買占メヲ爲シ其物品ヲ騰貴セシメ然ル後之ヲ賣ラント欲スルヨリ起ルモノ多ク此等ノ投機其圖ニ當レハ無論手形ノ支拂ハレサルヲナント雖モ投機賣買ノ其終ヲ全クスルハ實ニ萬中ノ一二ニ過キス元來物品ノ價格日々騰貴スルニ際スレハ買者ハ其頂上ニ達セサルニ先テ之ヲ買入レント欲シ賣者ハ頂上ニ達セシ後之ヲ賣ラント欲シ勉メテ其物品ヲ維持シ一時需要供給ノ關係ヲ亂シテ其價格ハ不當ニ騰貴スヘク之ニ反シテ價格下落ニ際スレハ賣者ハ下落ノ最低度ニ達セサルニ先テ其物品ヲ賣ラント欲シ買者ハ最低度ニ達スルヲ待テ買入ヲ爲サント欲シ需要供給相遭遇セズ一時非常ノ低價ヲ示ス

ヲ通例トス(斯ノ如キハ賣買者共ニ八分ト思フ所ニテ賣買ヲ決スヘシ何トナレハ臆ヲ得テ獨ニ望ムハ人情ノ常ナレハ今一層上ルヘシト下ルヘシト思フハ則チ慾望ニシテ實際ハ恰モ此時頃カ機十分ニ熟セシキナレハナリ)而シテ商買ノ支拂ヲ爲スヘキ財源ハ物品代價ニアラスンハ其原因ノ如何ヲ問ハス他人ノ己レニ對シ負フ所ノ債他人ニ宛テシ手形銀行ヘノ預ケ金等ナリ(今商買カ買入物品ノ代價ヲ拂ハント欲スレハ必ス此二者ノ一ヲ賣却セサルヲ得ス然ルニ物價騰貴ニ際スレハ前陳ノ如ク物品所有者ハ其價格頂上ニ達スルヲ待テ急ニ之ヲ賣却スルノ意ナク自己ノ支拂期限來ルト雖モ勉メテ之ヲ維持セント欲シ物品ヲ買ハント欲スル者ハ資力盡クルト雖モ非常ノ融通ヲ以テ之ヲ購收セント欲シ終ニ空手形ヲ發行シ外面ヲ補ヒ銀行家ヲ欺クノ恐ナシトセス而シテ斯ノ如キ物價騰貴ハ真正ノ騰貴ニアラス唯一時ノ賣惜ミ買進ミノ結果ナルニ由リ其反動ハ買控ヘ賣進ミトナリ其結果ヤ不當ノ低價ヲ示シ曩ニ物品維持若シハ買入ノ爲メニ振出セシ空手形支拂ノ期ニ際シ其被宛人ニ支拂ヲ請求スルモ物品既ニ其價ヲ落シ其所有者ハ之ヲ賣却シ空手形ノ承諾人ニ回金スト雖モ或ハ其支拂ニ充ツルニ足ラス又物品ハ未タ賣却セラレス回金以前ニ手形ノ期限來リテ全ク其支拂ニ差支ユルヲナキヲ保セサ

ルナシ元來空手形ハ宛人カ被宛人ニ物品ヲ賣渡セシニアラヌ又貸付預ケ金
 ナ爲シ居ルコト非ス唯、熟談上期限ニハ回金又ハ其他ノ方便ヲ以テ手形支拂
 差支ナキ様ニ取計フヘシトノ約ヲ爲シ多クハ好意ヲ以テ承諾ヲ受クルモノ
 ナレハ眞手形ノ場合ト全ク異ニシテ實際ハ宛人カ負債主ニテ被宛人カ債主
 ナリ故ニ手形ノ表面上負債主ナル被宛人モ自然眞實自己ノ買入レタル物品
 ニ對シテ宛テラレタル手形ノ如ク其資力ヲ以テ支拂ニ充ツルナリ期セス宛人
 ヨリノ回金ヲ待ツヲ通例トス故ニ宛人ノ投機其圖ヲ失ヒ回金ヲ爲ス能ハサ
 ルコトアレハ其支拂ニ差支ユルハ自然ノ勢ナリ此場合ニ於テ銀行強ヒテ承
 諾人ヨリ支拂ヲ請求スレハ彼レ之ニ應スルコト能ハス終ニ身代限ヲ爲スノ
 極ニ陥リ銀行ニ於テモ多少ノ損失ヲ免レス故ニ銀行ハ勿論空手形ヲ承諾ス
 ル者モ非常ノ注意ヲ爲サ、ルヘカラス實ニ空手形ヲ發行シ一時ヲ瀾纏セント
 欲スルモノハ既ニ困難ニ陥リ絶望狂奔俗諺ニ所謂毒ヲ食ハ、皿迄トノ極度
 ニ達セシモノニアラスンハ市場ノ浮雲ニ乗リ空想ヲ以テ大利ヲ腦裏ニ畫キ
 商況眞實ノ關係ヲ知ラサルモノナルニ由リ百方空手形ニ承諾ヲ得漸クニシ
 テ維持シ又ハ購入シタル物品ヲ既ニ示シ我ニ此物品アリ其價騰貴スルハ今
 日衆ノ許ス所ナリ故ニ君請フ我カ手形ヲ承諾セヨ必ス損失アルヘカラス云

々ノ甘言ヲ逞クシ乙ニ承諾ヲ請ヘハ其物品ハ既ニ甲ヨリ借入金ニテ維持シ
 又ハ買入レタルモノナルヲ知ラサルヲ以テ空手形振出人ノ資力ハ能ク其
 支拂ニ應スルヲ得ルモノト誤認スルヲナキヲ得ス而シテ乙ヨリ丙ヨリ丁
 ト數人ヲ欺キ空手形ノ承諾ヲ受ケ益進ミテ投機ノ深淵ニ陥リ一朝物價騰貴
 ノ頂上ヲ越エ其低落ニ向フニ際セハ物品一時ニ市場ニ出テ曩ニ投機買ニ從
 事セシ者盡ク其目的ヲ過マリ手形支拂ニ差支ヘ承諾人モ銀行モ共ニ多少ノ
 困難ヲ免レサルナリ又空手形ノ割引請求者ハ一銀行ニノミ割引ヲ請求スレ
 ハ銀行忽チ其不當ノ擴張ヲ怪ミ其奸ヲ看破スルノ恐アルヲ以テ數銀行ト
 取引ヲ爲シ嫌疑ヲ避ケ或ハ空荷ヲ運搬シテ故ラニ其店頭倉庫ノ繁忙ヲ假裝
 スルヲ勘カラス故ニ銀行モ手形割引ニハ周密ノ注意ヲ爲サ、ルヲ得サルナ
 リ右ニ説ク所ノモノハ奸ハ即チ奸ニシテ大ニ惡ムヘシ且ツ恐ルヘキモノナ
 リト雖モ未ダ以テ奸曲ノ極度ト云フヲ得ス甚ダシキニ至リテハ僅少ノ金ヲ
 與ヘテ空手形承諾ノ爲メニ傭人ヲ置クコトアリ是レ身元アリ商賈ハ其名譽ヲ
 惜ミ位地財産ヲ失ハシテ慮ルヲ以テ濫ニ他人ノ爲ニ空手形承諾セスト
 雖モ惜ムヘキノ名譽ナク失フヘキノ財産ナキ者ハ他人ノ爲メニ手形承諾
 シテ些少ノ金錢ヲ得ルヲ以テ利トスルニ由レリ西曆千八百五十七年蘇格蘭

ノウエストロン銀行カマクドナル會社其外三會社ノ爲メニ割引セシ手形ノ總額ハ百三十四萬八千ポンド餘ニ其内百二萬八千ポンド餘ハ全ク空手形ノ類ニシテ不渡リトナリ當時此四會社カ備ヒ承諾人ヲ用ヒシフ七十有餘人ニ違セリト云フ是レ銀行ノ信ヲ手形ノ宛人ニ措クノ厚キヨ由リ生スル所ノ弊ニシテ銀行ノ手形ヲ割引スルキハ決シテ手形ノ宛人ニノミ注意スルヲ以テ足レリトセス其被宛人裏書人等裏書ハ若シ間違アラハ表面ノ金額ヲ支拂フトトノ保證ナレハ被宛人ニ於テ支拂ヲ拒絕スルキハ裏書人ノ中ヨリ支拂ヲ請求スルヲ得ルナリ而シテ宛人カ第一ニ他人ニ手形ヲ讓渡スルハ則チ之ニ裏書スルナリ盡ク手形ニ關係アル者ニ注意セサルヲ得サルナリ然ルニ手形割引ハ銀行ニ於テモ前項ニ於テ論シタル如ク頗ル有益ナル事業ナレハ商賈會社等カ數年其他人ヘ宛テシ手形ヲ持チ來リ未ダ曾テ間違ノ起リシヲナキニ於テハ銀行深ク彼等ヲ信シ其宛テタル手形ハ正直ナルモノトシ彼等ヲ目シテ有益ノ花主ト爲シ其歡心ヲ害フヲ恐レ被宛人ニハ左程注意セサルノ弊ヲ生スルハ多少人情ノ然ラシムルモノナキヲ得ス然ルニ商況ニ浮沈アルハ經濟社會ノ免ルコト能ハサル所ナレハ是迄正路ヲ蹈ミ來リタル商賈ト雖モ時々或ハ故意若クハ實況已ムコトヲ得スシテ良心ニ背キ其銀行ニ對シテ

6

得タル信用ヲ濫用スルコトナキヲ保セス銀行ニ於テ非常ノ注意ヲ加ヘスンハ以テ茲ニ前陳ノ如キ奸曲ヲ行フノ間隙ヲ生スルコトナキヲ保セサルナリ故ニ銀行ハ決シテ宛人ノミニ注意スルヲ以テ足レリトセス手形ニ關係アル者ハ盡ク之ニ注意シ宛人ハ年來愛顧ノ客ニシテ其資力ニ於テモ亦敢テ疑ヲ容ルル所ナシト雖モ被宛人裏書人ニ於テ不審ノ廉アラハ十分ノ注意ヲ加ヘサルヲ得サルナリ其宛人裏書人ヲ注意スヘシトハ何ソヤ他ナシ手形ハ順路ヲ蹈ムヤ又ハ逆路ヲ取ルヤヲ看破スルコト是レナリ例ヘハ生皮ノ卸賣商カ滑革屋ニ宛テ又ハ滑革屋カ革細工人ニ宛テタル手形ノ如キハ順路ヲ蹈ムモノナリ故ニ其取引ニシテ資本不當ノ高ニ達セサル以上ハ敢テ怪ムヘキモノナシト雖モ滑革屋カ生皮卸賣商ニ革細工人カ滑革屋ニ宛テシモノ、如キハ最モ怪ムヘキモノナリ斯ノ如キハ手形ノ行路全ク逆路ヲ取ルモノニシテ滑革屋ハ其取引タル生皮ノ價ヲ拂フ能ハス或ハ拂フヲ欲セス滑革ノ騰貴ヲ見込ミ又ハ故ラニ其騰貴ヲ來タシテ投機ヲ試ミント欲シ甘言ヲ以テ生皮卸賣商ヲ欺キ之ニ空手形ヲ宛テ承諾ヲ受ケシモノタルノ疑ナキヲ得ス其革細工人カ滑革屋ニ宛テタル手形モ亦同様ノ原因ヨリ生スルモノタルヘシ斯ノ如ク著ク手形行路ノ順逆ヲ示スモノハ容易ニ銀行ノ注意ヲ惹起スヘシト

雖モ時トシテハ粗成^ホ品ト既成品ト同會社ニテ取扱ヒ相互ニ手形ヲ宛ツル
 事得ル場合アリテ手形行路ノ順逆ヲ明ニスルコト能ハス又空荷ヲ運搬シ景
 氣ヲ裝ヘハ容易ニ實際ノ景況ヲ看破スルコト能ハス割引ノ取捨ニ迷ヒナキ
 コト能ハサルナリ例ヘハ甲會社ハ滑革製造ト革細工トヲ兼ネ乙會社ハ生皮
 及ヒ滑革卸賣ヲ兼ヌルモノトセハ甲ハ滑革屋トシテハ生皮卸賣トシテ乙
 ヨリ手形ヲ宛テラルヘク又滑革卸賣トシテ乙ニハ其製造人トシテ手形ヲ宛
 ツルコトヲ得ヘキノ力アリ故ニ斯ノ如キ場合ニ於テハ頗ル手形行路ノ順逆
 ナ看破スルニ苦ムヲ以テ特ニ注意ヲ用ヒサルヲ得サルナリ今事ノ一層明瞭
 ナラシカ爲メ一例ヲ掲ケ以テ手形割引ノ注意スヘク空手形ノ恐ルヘキヲ示
 サン

西曆千八百六十一年ノ頃英國倫敦ニコロレンスモルナメヤト稱スル一會社
 アリ此會社ハ生皮ヲ滑革製造人ノ爲メニ購買シ手數料ヲ取り自カラ滑革ヲ
 販賣シ又其賣捌ノ依頼ニ應スルヲ以テ營業トシ頗ル盛大ニ業ヲ營メリ而シ
 テ創立以來當時既ニ五十有餘年ヲ經過シ厚ク世上ニ信用ヲ得生皮ノ代價ハ
 此會社ヨリ滑革製造人ニ宛テタル四箇月拂ノ手形ヲ以テ支拂ヘリ此手形ハ
 フアシトムスドラフトト號スルモノニシテ仲買人ヨリ買主ニ宛テ買主ノ承

諾スルモノナリ然ルニ事業益擴張ニ關係愈深密ナルニ從ヒ滑革製造人中其
 承諾シタル手形ヲ支拂フ能ハサルモノ出來シ嚴ク其支拂ヲ督促セハ勢彼等
 ナ倒サ、ルヲ得ス彼等ヲ倒セハ自然自己ノ取引ニ減少ヲ來タスノ恐アルヲ
 以テ一時ヲ瀾纏シ彼等ノ回復ヲ計ラント欲シ兼ネテ從來其銀行者等ニ得タ
 ル信用ヲ濫用シテ永遠ノ利益ヲ忘却シ頻リニ空手形ヲ發行シ滑革買主ノ承
 諾ヲ受ケテ銀行者等ヲ欺ケリ又此會社ハ買主ニ五分ノ利ヲ以テ金員ヲ貸付
 ケ之ニ向ケテ手形ヲ宛テ三分ニテ割引ヲ受ケ非常ノ利潤ヲ得タリ而シテ買
 主カ此等ノ手形ヲ支拂フコト能ハサルトキハ更ニ空手形ヲ造リ割引ヲ受ケ
 買主ニ應援セリ此等ノ事業ハ甚ダ危険ナルモノナリト雖モ終リニ至リ滑革
 ノ價格騰貴シタルトキ急ニ之ヲ賣リ手形ヲ支拂フニ於テハ非常ノ利益アル
 ヘシトノ投機心ヨリ生スルモノニシテ物價騰貴ノ際ニハ動モスレハ商買中
 ニ行ハル、モノナレハ銀行ニ於テハ最モ注意スヘキコトナリ當時右ノ危険
 ナ冒シタルハ本店ニ限ラス其リヴァールニアル本店モ同様ノ事ヲ爲シ
 其取引ノ繁忙ヲ假裝センカ爲メ故ラニ數多同窟ノ狐狸ヲ店頭ニ呼ビ集メ空
 ニ手形ノ取引ヲ爲シ該社ハ斯ノ如クニシテ二十九ノ銀行及ヒ割引取扱人ヲ
 欺キ買主終ニ手形ヲ支拂フコト能ハス割引人ヨリ手形發行者ニ對シ辨償ヲ

請求スルニ至リ會社終ニ支フルコト能ハス倫敦ノ本店ハ凡四百十萬圓ノ負債ヲ以テ倒産シ其内空手形三百十萬圓ノ巨額ニ達シリヴァーブルノ支店ハ凡十五萬八千七百四十四ポンドノ負債ヲ以テ倒産シ空手形凡十三萬ポンドニ達セリ空手形ノ恐ルヘキ夫レ斯ノ如シ豈ニ寒心セサルヲ得ンヤ勿論眞手形即チ物品ノ取引ニ基イシテ起ル所ノモノト雖モ熱帶地方ヘ權ヲ輸出シ寒地ノ夷民ニ蚊張ヲ輸出シ之ニ宛ツル手形又ハ一物品ヲ餌トシ金圓ヲ要スルトキ之ヲ甲ヨリ乙ニ賣渡シ乙ニ對シテ手形ヲ宛テ乙ハ又之ヲ甲ニ賣渡シ手形ヲ宛テ互ニ承諾ヲ爲スモノ即チ彼ノ相互承諾ト號スルモノ、如キハ物品ノ運轉ヨリ起ルニ相違ナシト雖モ第一ノモノハ輸出物品ハ必ス賣却セラレズ第二ノモノハ甲乙相計リテ銀行ヲ欺クニ過キサレハ割引人ニ於テモ多少ノ損失ヲ免レズ大ニ危險ナルモノナリ然リト雖モ右等ノ取扱ヨリ生スル手形ハ兎ニ角物品ニ基イスレハ際限ナク之ヲ發行スルコト能ハス然ルニ空手形ハ據ルヘキモノナキニ由リ其際限ハ唯銀行ノ注意ニアルノミ實ニ空手形ノ恐ルヘキハ此際限ナキコトナリ若シ商賈詐偽ニ巧ニシテ銀行注意ナルニ於テハ殆ト其發行ニ際限アルコトナカルヘシ空手形ノ害茲ニ於テ極マレリト云フヘシ然リト雖モ毒藥變シテ藥トナルノ例ヘニ漏レズ空手形ト雖モ

時ニ或ハ其功ナキヲ得ズ唯之ヲ用フルニ時機ト精巧トヲ要スルノミ例ヘハ茲ニ甲乙ノ兩地アリ春季ハ甲地ニ於テ輸入多ク秋季ハ輸出多ク乙地ハ全ク之ニ反ス斯ノ如キ場合ニ方テハ春ハ甲地ニ於テ乙地ニ宛テタル手形ノ需要多ク其價格高カルヘク秋ハ其價格低落スヘシ而シテ乙地ニ於テハ全ク之ニ反ス果シテ然ラハ甲乙兩地ノ銀行互ニ「コールズボンド」ノ約ヲ結ビ春季ハ甲地ノ銀行ヨリ乙地ノ銀行ニ手形ヲ宛テ之ヲ輸入者ニ賣却シ秋季ニ至リ乙地ニ宛テタル手形ノ供給多キヲ待チ之ヲ輸出者ヨリ買入レテ乙地ニ送附シ以テ其銀行ニ辨償シ手形ノ賣買價格ノ差違ヲ利潤トセハ一方ニ於テハ輸入者ハ現金送附ノ不便ヲ免レ輸出者ハ現金積ミ戻シノ不利ヲ免レ又一方ニ於テハ銀行巨利ヲ占ムルヲ得ヘシ又乙地ノ銀行ハ秋季ニ於テ輸入多ク手形ノ需要高キトキニハ甲地ノ銀行ニ宛テ手形ヲ發行シテ之ヲ輸入者ニ賣却シ春季ニ至リ手形ノ供給多キトキニ當リ之ヲ買入レテ甲地ノ銀行ニ送附シ辨償ヲ爲スヲ得ヘシ(利益ノ起ル理由ハ爲換ノ章ニ於テ明了ナルヘシ)斯ノ如クナレハ空手形ト雖モ決シテ其功ナキコアラサルナリ其手形ノ價ヲ均一ニシ貿易ヲ圓滑ニシテ投機ヲ防遏スルノ功アル固ヨリ鮮少ニアラスト又身代寛裕ナル者ノ發行スル小額ノ空手形ハ資力薄弱ナル者ノ容易ニ賣却スル能

ハサル物品ニ對シテ發行シタル手形ヨリ確實ナルヤ敢テ疑テ容レサルナリ
 空手形ノ恐ルヘキハ既ニ之ヲ說ケリ然レトモ手形ノ確實不確實ヲ定ムルハ
 唯眞空ノ名ヲ以テ之ヲ區別スルコト能ハス眞手形ト雖モ能ク之ニ關係スル
 所ノ人物ノ資力業體手形ノ宛先キ等ニ注意セサルヲ得サルナリ凡ソ信用ニ
 關スル事件ハ其起因ノ如何ノミニ據リ其取捨ヲ決スル能ハス其結局ノ如何
 ハ最モ之ニ注意セサルヲ得サルナリ而シテ手形ノ支拂ハ必スシモ其手形ヲ
 以テ運轉シタル物品ノ代價ヲ以テ之ニ充ツルモノニアラス全ク手形被宛人
 ノ一般財力ニ頼ルモノナレハ一時ノ融通ノ爲メ資力強大信用確實ナル者ノ
 發行スル空手形又ハ巨大ナル銀行ノ甲乙兩地ノ間ニ發行スル手形ノ如キハ
 其發行投機ニ馳セ實力ヲ以テ支フヘカラサルノ點ニ達セサル以上ハ彼ノ相
 互承諾ニ係ル者又ハ熱帶地方ヘ冬期ノ需要品寒帶地方ヘ夏期ノ需要品ヲ輸
 送スル等ヨリ生スル所ノ眞手形ヨリハ遙ニ確實ナルモノナリ又空手形ノ效
 用ハ世人ノ知ラス其害ハ能ク之ヲ知ルノ實アリ何ソヤ云ク空手形ノ其終
 ナ全クスルモノハ世人絶エテ其眞空ヲ知ラス其世人ノ耳目ニ觸ルモノハ
 能ク終ナ全クスルヲ得ス時ニ或ハ法廷ヲ煩スモノナリ是ニ於テ世人空手形
 ノ危險ヲ論シテ未タ其效用ヲ論セス單ニ此者ヲ有害物トスルハ未タ深ク商

業手形ニ關スル諸般ノ事項ヲ講究セサルノ致ス所ナリ然リト雖モ眞空自ラ
 其差違ナキ能ハス眞ニハ際限ノアルアリテ其害隨ヒテ薄ク空ニハ際限ノア
 ルナシ故ニ其害甚ク大ナリ實業者能ク此等ノ事由ヲ悟リ大體ノ差違ヲ明ニ
 實際ノ關係ニ注意シ小心翼々以テ割引ノ取捨ヲ決セハ以テ過ナキニ庶幾
 カラソヤ

第四項 手形ノ割引ヲ以テ信用ノ使用ヲ調理スルコト

手形割引ハ元ト是レ信用ノ取引ナリ信用ノ經濟上ニ必要缺クヘカラサルモ
 ノナルハ又多辯ヲ要セス然ルニ信用ノ取引ハ必ス其結果ヲ未來ニ期ス佛國
 ノ大家ミレニエル、シヴァリニ一氏ノ如キハ信用ヲ指シテ支拂延期ノ力ト云フ
 此說タル之ヲ信用一般ノ現象ヨリ論スレハ其意狹隘ニシテ固ヨリ間然スル
 所ナキコアラスト雖モ之ヲ生産分配ノ事業上ヨリ論スレハ此論蓋シ當レリ
 ト云フヘシ斯ノ如ク信用ハ未來ニ其結果ヲ期スルモノナレハ信用ヲ以テ爲
 ス所ノ事業ハ必ス其終ヲ全クセサルヲ得ス即チ卸賣商カ信用ヲ以テ生産者
 ヲリ物品ヲ引取レハ必ス手形ノ期限ニ至リ之ヲ支拂ハサルヲ得ス小賣商カ
 卸賣商ヨリ信用ヲ以テ物品ヲ買入レタル場合ニ於テモ亦然リ今卸賣商若ク
 ハ小賣商カ信用ヲ濫用シ再賣ヲ爲シ能ハサル程ノ物品ヲ引取ルニ於テハ結

局手形ノ支拂ニ差支ヘ本人ハ勿論手形ニ關係チ有スル者ハ必ス多少ノ損失ヲ被ルヘシ實ニ信用ノ經濟社會ニ於ケルハ恰モ蒸氣力ノ機關ニ於ケルカ如ク適度ニ之ヲ用フレハ非常ノ功ヲ奏スヘシト雖モ其使用度ニ過クレハ蒸氣破裂シテ機關ヲ粉碎スルカ如ク信用ノ機關ヲ紊亂シ非常ノ混雜ヲ惹起スヘシ故ニ信用ハ世ノ需要ニ應スル丈ケノ者ヲ生産運轉スルカ爲メニ之ヲ使用セサルヲ得ス此程度ヲ超過スルニ於テハ信用忽チ經濟社會ノ機關ヲ破リ一國ノ經濟ヲ紊亂シ禍延キテ四海ノ市場ニ及フハ古今ノ歴史ニ徴シ照々トシテ復タ敢テ疑チ容ル、能ハサルナリ信用ハ以テ使用セサルヘカラス其濫用ハ最モ之ヲ戒メサルヘカラサルナリ然ルニ其正當ノ使用ヲ獎勵シ其濫用ヲ戒メ能ク之ヲ調理ヲ爲スモノハ手形ノ割引ヲ措キテ他ニ之ヲ求ムルヲ得ス請フ少シク之ヲ辯セン

元來爲換手形及ヒ約束手形ハ賣買シ得ヘキモノニシテ其割引ハ即チ賣買ナリ例ヘハ銀行カ十二ヶ月期ノ百圓手形ヲ五分ニテ割引スルトキハ之ヲ九五圓ニ買受ケ割引依頼人ハ手形ノ期限ニ至リ被宛人ニ其支拂ヲ請求スルノ權ヲ失ヒ其權利ハ割引人即チ銀行ニ移ルナリ故ニ割引歩合ノ高低即チ手形ノ價格ハ銀行其他割引ニ從事スル者ノ手ニアル流通資本(外國ニテ銀行資本

我國ニテ貸付資本ト云フモノ即チ直接ニ生産分配等ノ事業ニ使用セス銀行等ノ手ニアリテ割引貸付等ニ使用スル資金ノ供給ト割引ノ需要トノ割合ニ由リ之ヲ定メサルヲ得ス漫ニ人爲ヲ以テ自然ノ景況ニ逆ヒ之カ高低ヲ定ムル能ハサルハ猶ホ物品ノ價ヲ定ムルコト能ハサルカ如シ故ニ流通資本ノ供給ニ對シ割引ノ請求多キトキハ歩合ヲ高クセサルヲ得ス割引ノ請求少クシテ流通資本ノ供給寛裕ナルトキハ歩合隨ヒテ低カラサルヲ得サルナリ若シ夫レ然ラスシテ割引ノ請求盛ナルニ際シ依然トシテ歩合ヲ増加セスンハ流通資本モ固ヨリ無盡藏ニアラス銀行ハ忽チ請求ニ應スル能ハサルノ極ニ陷リ商賈ヲシテ其目的ヲ過ラシメ銀行ハ信用ヲ失シ非常ノ困難ヲ惹起スヘシ之ニ反シテ流通資本ノ供給寛裕ニシテ割引ノ請求少キニ際シ尙ホ歩合ヲ減少セサレハ割引ヲ受ケ業ヲ營ムノ利薄クシテ資本空シク銀行ノ倉庫ニ滯積シ銀行ハ其利ヲ收ムル能ハス隨ヒテ生産分配ノ事業亦發達スルコト能ハサルナリ然リ而シテ投機漸ク其萌芽ヲ發シ將ニ猖獗ノ勢ヲ逞フセントスルニ當リテヤ空商輩出シテ需要ノ如何ヲ顧ミス沈醉狂奔事業頻リニ膨脹シ彼ノ空手形相互承諾ノ類頻々トシテ顯ハレ殆ト制スル能ハス割引ノ請求益加ハル是レ即チ信用ノ程度ヲ超過スルモノナリ此時ニ當リ銀行割引歩合ヲ増加

セス依然低キ歩合ヲ以テ割引ニ應スレハ彼ノ空商輩ハ益々投機ノ業ヲ盛ニシ終ニ拾收スヘカラサルノ極ニ陥ラシ故ニ投機將ニ其萌芽ヲ發セントシ割引ノ請求漸ク加ハルノ時ニ至ラハ銀行ハ須ラシ其割引歩合ヲ高クスヘシ果シテ然ラハ彼ノ空商ノ輩ハ歩合ノ高キヲ以テ投機ノ利アラサルヲ願ミ無智無能ニシテ勢ニ雷同スルノ輩ト雖モ未ダ投機ノ深淵ニ陥ラサルニ先チ飄然自ラ悟ル所アラシテ銀行ハ割引ノ請求未ダ流通資本ノ供給ニ超過セサル内ニ其非常ノ請求ヲ防止シ又割引歩合ノ高キカ爲メニ預ケ金及ヒ金銀ノ輸入ヲ促スヲ以テ悠悠々其業ヲ營ムニ苦マス其歩合ハ高シト雖モ真正ノ營業者ニ對シ割引シ拒絶スルノ極ニ陥ルコトナカルヘシ若シ夫レ然ラズシテ斯ノ如キトキニ割引歩合ヲ高クセスンハ流通資本ハ擧ケテ彼ノ空商輩ノ用ニ供セラレ後信用地ニ墜テ市場ノ狼狽ヲ惹起スニ際シ純良ナル商工等ヲ救援スルノ資本ヲ缺キ投機ヲ獎勵シ真正ノ營業ヲ苦シメ國富ノ發達ヲ障害シ銀行ハ自ラ損失ヲ被ルヘシ豈ニ慎マサルケンヤ

由是觀之銀行ノ割引歩合ヲ變更シ信用ノ使用ヲ調理スルハ大ニ世ニ功アルモノト云ハサルヲ得ス然ルニ茲ニ割引歩合平均論ナルモノアリ其論ニ曰ク割引歩合ハ須ラシ均一ナルヘシ然ラザレハ商買其目的ヲ誤ルノ恐ナキヲ得

スト是レ一理ナキノ說ニアラスト雖モ抑又一隅ノ偏見ニシテ全局ノ關係如何ヲ知ラサルノ一大誤謬タルヲ免カレス元來手形ハ一ノ賣買品タルニ過キス而シテ其割引歩合ノ高低ハ即チ其賣買價格ノ高低ナリ然ラハ則チ割引歩合ハ手形ノ購買ニ充ツル所ノ流通資本ノ供給ト割引ノ請求即チ流通資本ノ需要トノ關係如何ニ由リテ定マルヤ固ヨリ論ヲ俟タス之カ均一ヲ望ムカ如キハ恰モ商品價格ノ均一ヲ望ムト一般決シテ爲シ能フ所ニアラサルナリ而シテ論者ノ望ムカ如ク強ヒテ人爲ニ以テ均一ヲ計ラントセハ却テ論者ノ憂フルカ如ク商買ヲシテ其目的ヲ誤ラシムルノ結果ヲ生スヘシ何トナレハ割引ノ需要高キニ際シ依然其歩合ヲ低クセハ既ニ論セシカ如ク銀行ノ流通資本ハ全ク投機者流ノ取り去ル所トナリ純良ナル商買ヲ應援スル能ハサレハナリ割引歩合ノ高キハ固ヨリ之ヲ受ル者ノ爲メニハ不便ナリト雖モ市場紊亂信用地ニ墜ルノ日ニ於テ巨萬ノ財產ヲ有スル純良ノ商買ト雖モ一時現金ノ融通ニ困難スルハ方今信用世界ノ常勢ナルヲ以テ斯ノ如キ機運ニ際スレハ彼等ハ割引歩合ノ高キハ強キニ之ヲ意トセス唯割引ノ拒絶ニ遭遇スルヲ恐ル、モノナリ然ルニ金融繁劇ヲ極ムルノ時ニ際シ依然トシテ平日ノ歩合ヲ保テハ結局割引ヲ拒絶スルノ極度ニ達セサルヲ得ス又金融緩慢流通資本

ノ供給大ニ増加スルニ際シ割引歩合ヲ減セサレハ資本空シク倉庫ノ内ニ滯積シ工商百般ノ事業活潑ナル能ハサルナリ彼ノ割引歩合均一論ノ不可ナル夫レ斯ノ如シ然ルニ彼ノ論者ハ深ク其論ノ一隅ノ理アルニ惑ヒ更ニ説ヲ爲シテ曰ク金銀ノ輸出ハ貨幣ノ減少ヲ來タシ割引歩合ヲ増加ス故ニ其輸出アル毎ニ委員ヲ命ジテ輸出高ト等シキ不換紙幣ヲ發行シ以テ其間隙ヲ充シ金銀ノ歸リ來ルヲ待テ之ヲ償却スヘシト英人アリソン兵西曆千八百二十年三十年頃ノ人等主トシテ此説ヲ唱ヘタリ實ニ是レ千古ノ妄説固ヨリ取ルコ足ラスト雖モ曾テ英國ニ於テ行ハレタル所ノ論ナリ元來此説タルロー主義ノ紙幣發行何トナレハ金銀ヲ輸出シ物品公債證書株式等ヲ輸入スト雖モ尙ホ夫レ丈ノ貨幣アレハナリニシテ固ヨリ其不便ヲ免レス而シテ斯ノ如キ方法ヲ用フルニ於テハ決シテ金銀ノ歸リ來ルコトナク却テ其輸出ヲ促シ漸次一國ノ貨幣ハ純然タル不換紙幣トナルヘシ請フ少シク之ヲ辯セン

元來金銀ノ輸出ヲ釀スノ原因ハ物品ノ輸出入相償ハサルカ旅客費用仕送り公債株式等ノ買入負債ノ元利支拂等種々アリト雖モ他ノ情況ニ變動ノ起ルコトナクシテ金銀ノ輸出アルモノハ貨幣ノ供給過剩ナルニ由ルナリ故ニ今金銀ノ輸出アリシト同額ノ紙幣ヲ發行シ其空間ヲ充タスニ於テハ金銀輸出

ノ原因ハ他ノ情況ニ變動ヲ起スニアラサレハ他ノ情況ハ必ス金銀輸出ヲ促ス方ニ變スヘシ何トナレハ金銀ノ輸出ハ物品等ノ輸入ノ前ニアルヘシト雖モ其輸出丈ケ既ニ紙幣ヲ發行スルニ由リ物價ヲ騰貴シ加フルニ紙幣發行ニ由リ多少市場ヲ亂スノ恐ナキヲ得サレハナリ依然トシテ存在シ再ヒ之カ輸出ヲ促スヘシ斯ノ如ク從ヒテ紙幣ヲ發行セハ從ヒテ金銀ノ輸出ヲ釀シ終ニ一國ノ貨幣盡ク不換紙幣トナルヤ敢テ疑ヲ容ルヘカラサルナリ然ラハ則チ曩ニ論セシ所ノ不換紙幣ノ弊害ハ決シテ之ヲ免ルコトヲ得サルナリ嗚呼割引歩合均一論ノ愚モ亦甚シカラスヤ一隅ノ偏見實ニ恐ルヘキナリ世ノ經濟ヲ談スル者宜シク玆ニ注意シ只一斑ノ美ヲ窺ヒテ直ニ全豹ノ美ヲ論スル勿レ其善惡取捨ヲ決スルモノハ全豹ニアリ一斑ノ醜美ハ必スシモ深ク之ヲ虞ルニ足ラサルナリ

又銀行モ既ニ第一章第一款ニ於テ論シタルカ如ク營利ノ一事業タルヲ免レヌ故ニ正當ノ手續ヲ以テ最大ノ利益ヲ收メサルヘカラス又自衛ノ爲メ適當ニ信用ヲ使用セサルヲ得ヌ故ニ割引歩合均一ニスルカ如キハ銀行ノ營業上ヨリ之ヲ論スルモ決シテ行ハレサルコトナリ夫レ凡百ノ事業ニ浮沈アルハ猶ホ一國ニ治亂アルカ如シ而シテ治ニ居リテ亂ヲ忘レストハ夙コ古人ノ

戒ムル所タリ銀行ノ事業ニ於ケルモ亦何ソ之ト異ナラシ其商況活潑金融繁劇ナル時ハ是レ銀行ノ好時節ナリ然レトモ他日ノ商況沈滞ノ原因ハ既ニ隠然茲ニ胚胎ス故ニ銀行モ金融頻繁ノ好時機ニ於テ割引歩合ヲ高クシ割引ノ需要ヲシテ其資金ノ供給ト相伴ハシメ之ヲ外ニシテハ不當ノ信用擴張ノ弊ヲ防キ之ヲ内ニシテハ所得ヲ増加シテ他日ノ商業不振金融緩慢以テ收益薄キノ日ニ備ヘサルヲ得ス然ラサレハ株主ヘ支拂フヘキ割賦金ニ著シキ異同ヲ生シ株券ノ價格非常ニ動搖シ隨ヒテ株券ノ投機賣買ヲ獎勵シ不測ノ禍ヲ醸スノ恐ナシトセス又金融緩慢ナル時ニ際シ依然高キ歩合ヲ墨守セハ割引ノ請求多カラズ收利大ニ減少シ不振ノ商況ハ之ヲ振起スル能ハス預ケ金ハ益増加シ商況ノ沈滞益其ノ度ヲ加フヘシ然ラハ則チ割引歩合増加ノ度モ其需要ト相伴ハサルヲ得サルナリ若シ夫レ需要大ニ増加セシ銀行ハ非常ニ割引歩合ヲ増加シ一方ニ於テハ需要ヲ防遏シ一方ニ於テハ預ケ金ヲ誘導セサルヲ得ス(割引歩合ヲ増加セハ利子歩合モ増加ス故ニ内外資本家ノ預ケ入ヲ増ス是レ自衛ノ策ニシテ銀行ニ於テ決シテ怠ルヘカラサルコトナリ)英倫銀行ノ如キハ平常ノ歩合ハ多ク三分ヲ出ルコトナシト雖モ投機其萌芽ヲ發スルノ徴アレハ漸次ニ歩合ヲ増加シ不幸ニシテ恐慌ニ際スレハ増加シテ一割

以上トナシ恐慌既ニ治マリ事平日ニ歸スルニ及ヒテ漸次歩合ヲ減シ歩合亦舊ニ復スルハ世人ノ熟知スル所ナリ
 元來英倫銀行ノ斯ノ如ク割引歩合ヲ増加スル所以ノモノハ他ナシ只自衛ノ策ヲ求ムルニアリ然レトモ其事却テ市場ノ狂瀾ヲ鎮靜シ恐慌ノ禍ヲ薄クスルノ效驗アリ夫レ恐慌ノ原因ハ需要ノ變更凶歲時變等其詳細ハ後ニ説ク所アルヘシ固ヨリ一ニシテ足ラスト雖モ要スルニ投機其圖ニ當ラズ商買其負債ヲ辨償スルニ苦ムヨリ起ルモノニシテ投機ハ又一二ノ僥倖者アルヲ見レハ其僥倖ヲ以テ直ニ天下ノ常勢ト誤認シ金利ノ低下ナルニ乘シ衆庶ヲシテ不當ニ或ル事業ニ驅入セシムルヨリ生スルモノナリ故ニ銀行ハ市場漸ク不穩ノ景況ヲ示シ投機將ニ其萌芽ヲ發セントスルニ際スレハ速ニ割引歩合ヲ増加セサルヲ得ス果シテ然ラハ彼ノ投機者流ハ勿論無智無識コノ勢ニ雷同スル輩ト雖其割引歩合ノ高キヲ見テ驟然悟ル所ナキヲ得ス然ラハ則チ不當ニ信用ヲ擴張シ多額ノ物品ヲ仕入レ久シク投機ヲ維持スルヲ敢テセス其未ダ深淵ニ陥ラサルニ先チ一步ノ過失ハ以テ萬金ノ財ヲ空クスルニ足ルノ禍アルヲ知リ投機自ラ其鉞ヲ折リ空商隨ヒテ滅セン良シ割引歩合ノ増加ハ未ダ全ク投機ヲ鎮壓スルニ足ラス其結果終ニ恐慌トナルノ不幸ニ遭遇スト雖既

コ歩合ヲ増加セハ大ニ割引ノ請求ヲ減少スルヲ得又預ケ金ヲ増加シ準備ヲ厚クスルヲ得ルヲ以テ能ク恐慌ニ備ヘ其禍ヲ輕クスルヲ得然ルニ割引歩合均一論ヲ墨守シ此時ニ當リ尙ホ歩合ヲ増加セサレハ投機者流ハ益其術ヲ逞クシ雷同者ノ輩ハ低利ノ爲メニ欺カレ深ク投機ノ淵ニ陥リ之ヲ救フニ道ナク國家ノ資財ヲ蕩盡シ銀行ハ手形ノ支拂ヲ受クルヲ得ス非常ノ損失ヲ蒙ルヘシ然ラハ則チ割引歩合ノ變更ハ信用使用ノ調理ノ爲メ固ヨリ免ル、能ハサル所ノモノニシテ之ヲ均一ニスルハ決シテ爲シ得ヘキノ業ニアラス又爲スヘキノ業ニアラサルナリ元來割引歩合ノ變更ハ自ラ他物ノ原因ニアラスシテ却テ他物ヨリ生スル所ノ效驗ナリ其他物トハ何ソヤ曰ク流通資本ノ需要供給ノ關係、信用、使用ノ度等はレナリ故ニ變更其物ヲ以テ直ニ之ヲ善トシ不善トスルハ恰モ醫藥ヲ以テ直ニ之ヲ善ト云ヒ又ハ惡ト云フカ如ク最モ道理ナキナリ夫レ吾人ノ服藥スルヤ疾病アルカ爲メナリ疾病ナケレハ何ソ樂ヲ要セン只醫藥ヲ以テ之ヲ論スレハ其味固ヨリ甘カラス之ヲ服スル又費用ナキヲ得ス財ヲ投シテ口ニ苦キヲ忍フハ是レ疾病ノ苦ヲ免レンカ爲メナリ故ニ醫藥ハ病ニ善シト雖モ決シテ其物自ラ善キ物ニアラサルナリ割引歩合ノ變更亦之ニ異ナラス其變更自ラチ以テ之ヲ論スレハ固ヨリ好マシキ

「コアララスト雖モ商業世界ノ疾病ナル投機空商ノ弊ヲ防キ又ハ銀行ノ基礎ヲ固クシ以テ國家ノ信用ヲ維持スルカ爲メニハ決シテ缺クヘカラサルモノナリ其源ヲ清クセスシテ其末ヲ治メント欲スト雖モ之ヲ如何ソ能クスヘケン醫藥ヲ避ケント欲セハ須ラッ先ツ衛生ニ注意スヘシ割引歩合ノ變更ヲ避ケント欲セハ先ツ以テ貨幣ノ制度ヲ修メ商賈其事業ヲ慎ミ漫ニ投機ニ馳セズ銀行ハ其準備ヲ厚クシ些少ノ變動ノ爲メ感觸ヲ受クルコトナキチ力ムヘキノナリ其空商輩出投機猖獗ノ勢ヲ逞クスル時ニ當リテハ是レ所謂醫師配劑ノ時ナリ割引歩合決シテ平日ノ如クナル能ハサルナリ茲ニ於テヤ佛國ノ如ク利子制限法ヲ有スル所ノ國ト雖モ輒近ニ至リ之ヲ手形ノ割引ニ適用セサルモノト爲シ金融ノ繁閑ニ由リ自在ニ割引歩合ヲ變動スルコトヲ許セリ信用使用ノ調理ハ割引歩合ノ變更ニ依ラサルヲ得サルヤ復タ疑ヲ容レサルナリ

第二款 貸付

既ニ第一款ニ於テ略陳セシカ如ク割引ノ貸付ニ對シ利益アルハ敢テ疑ヲ容ル、コ能ハス故ニ銀行ハ成ルヘキ丈ク割引ヲ爲シ貸付ヲ避クヘシト雖モ貸

付モ亦興産ノ一大利器ニシテ決シテ之ヲ放棄スルヲ得ス而シテ銀行ノ資金ハ英米ノ如ク割引事業ノ盛ナル國ト雖モ必スシモ割引ノ爲メニ使用シ盡スヲ得ス其幾分ハ之ヲ貸付ニ放下セサルヲ得サルナリ元來銀行ノ貸付ヲ分チテ三種トス一ニ曰ク普通貸付二ニ曰ク保證貸付三ニ曰ク信用貸付是レナリ請フ逐一之ヲ論究セン

第一項 普通貸付

普通貸付トハ銀行カ抵當物ヲ取り相當ノ利子歩合及ヒ返濟期限ヲ定メテ貸付クルモノナ云フ然レトモ貸付ノ爲メ銀行カ抵當物ヲ取ルハ之ヲ副抵當即チ「コラテラルセキユルチー」ト稱スルモノニシテ銀行ノ貸付ハ表向キハ抵當物ニ對シ之ヲ爲スモノニアラス借受人ノ義務ニ對シ(英國ニテハ借受人ヨリ約束手形ヲ差出ヌチ通例トス)貸付クルモノニシテ表向キ抵當物ニ對シ貸付ヲ爲スハ質貸ノ業ニシテ銀行ノ業ニアラサルナリ)抵當物ハ只負債主カ其義務ヲ果シ能ハサル場合ニ備フルノミ故ニ副抵當ノ名アリ斯ノ如ク副抵當トシテ用フルモノハ重ニ公債證書銀行ノ株券、瀛車會社、瀛船會社、保險會社等ノ株券、送狀(ヒルス、オフレイザン)倉敷證文(ドツク、ワラント)等ナリ而シテ是等ノ抵當物ハ銀行カ其貸付ニ對シ副抵當トシテ之ヲ取置クト雖モ只取置クノミ

ニテハ其所有權ハ依然負債主ニ屬スルヲ以テ豫テ負債主ヨリ彼レ若シ其負債ヲ支拂ハサルトキハ之ヲ賣却シ其代價ヲ以テ辨償ヲ受クヘシトノ免許ヲ受ケサルヲ得ス然ルニ是等ノ副抵當ヲ銀行ニ差入レ金員ノ融通ヲ請フモノハ概テ株券若シハ貨物等ノ投機ニ馳セ或ハ新事業ヲ起シ甚ダシキニ至リテハ些少ノ拂込ヲ爲シ新設會社株券ノ募集ニ應シテ投機ヲ試ミント欲スルモノニシテ賣却スヘキ貨物ヲ有シ又ハ他ヨリ支拂ハルヘキ負債ヲ有シ爲換手形ヲ宛ツルノ力アル者ニアラス然ルニ投機ハ多ク其圖ニ當ラス新事業ト雖モ必スシモ豫期ノ如ク其功ヲ奏スルモノニアラス故ニ貸付ハ通例手形割引ノ如ク期限ニ至リ金員ノ歸リ來ルヲ期スルコト能ハス多クハ延期ノ請求ニ遭遇シ嚴ニ前約ヲ履行セシメント欲セハ負債主ノ身代限ヲ促シ俗ニ所謂此取ラス蜂取ラスノ不幸ヲ來タサン故ニ貸付ハ動モスレハ資本ヲ固定シ割引ノ如ク隨ヒテ出ツレハ隨ヒテ入り資本ヲ運轉循環スル能ハス以テ銀行ヲシテ活潑ノ動作ヲ爲サシムル能ハサルノ恐アリ其資本ヲ固定スルカ如キハ尙ホ或ハ怨スヘシト雖モ投機ハ破レ易ク新事業ハ熟シ難ク結局副抵當ヲ賣却シ辨償ヲ求メサルヲ得サルコト古今其例ニ乏シカラス果シテ然ラハ銀行ハ無數ノ不便ヲ感スルナキヲ得ス其之ヲ賣却スルニ當リ負債主ニ於テ銀行カ

其利益ヲ圖ラズ非常ノ廉價ヲ以テ副抵當ヲ賣却セリトノ苦情アルハ最モ通例ノ事ナリ然ルニ銀行ハ元ト是レ花主ニ依リテ業ヲ營ムモノナレハ其原因ノ如何ヲ問ハズ花主中ニ不満足ノ念ヲ起スハ決シテ好マシキコアラサルナリ

送狀又ハ倉敷證文ヲ副抵當トスル場合ニ於テモ負債辨償セラレサルキハ銀行ハ此等ノ證券ヲ以テ表スル所ノ物品ノ所有主トナリ若シ不幸ニシテ其高巨額ニ上ラハ銀行ハ夥多ノ荷主トナラサルヲ得ス然ラハ則チ銀行ハ其賣却ヲ爲サ、ルヲ得ス是レ銀行ヲシテ其本分外ノ事業ニ馳セシムルモノニシテ其ノ間自然賣惜ミ賣進ミ等ノ懸引ヲ市場ニ試ミルノ弊ヲ生スルノ恐ナキヲ得サルナリ果シテ然ラハ銀行ニシテ商賈ノ業ヲ兼ネ反對ノ利益ヲ一體ニ結ヒ付ケ分業ヲ亂シ國家經濟ノ爲ニ不利ヲ來タスヤ敢テ疑ヲ容レサルナリ

副抵當ノ中最高モ確實ナルモノハ公債證書大藏省證券ナリト雖モ是等ノモノモ亦決シテ其價格ニ變動ナキヲ得ス其抵當價格ニハ固ヨリ注意ヲ要セサルコアラサルナリ土耳其埃及等ノ如キ信用薄キ國ノ政府ノ發行ニ係ル證書ノ如キハ最モ然リ故ニ公債證書ヲ副抵當トシテ取ルニ於テハ只其利子歩合及ヒ當時ノ市價ノ高低ノミヲ以テ其取捨及ヒ抵當價格ヲ定メス其政府財政上

ノ信用即チ元利支拂ノ實力アルヤ又ハ其決意アルヤ等ナリ其國政治上社會上ノ實況及ヒ將來ノ成行ヲ觀察セサルヲ得サルナリ然ラサレハ不測ノ變ニ遭遇シ公債ノ價格非常ニ低落シ不測ノ損失ヲ蒙ルノ患ナキヲ保セサルナリ諸株券ヲ副抵當トスルカ如キハ最モ注意ヲ要スルモノナリ然ルニ世人ノ意トセス殆ト其危險ヲ知ラサルモノ、如シ故ニ少シク之ヲ論究スルハ敢テ無用ノ業コアラサルヘシ元來動産、不動産ヲ抵當トシテ金錢ヲ借入ル、キハ其抵當物ノ所有權ハ依然負債主ニ存スルヲ以テ債主ハ萬一、爲メ抵當物ヲ賣却シ得ルノ免許ヲ負債主ヨリ取置クヲ通例トス然ルニ負債主ニ於テ身代限ニ至ラサル間ハ彼レ若シ辨償ヲ怠ルニ於テハ債主ハ抵當物ヲ賣却シ辨償ヲ受クルヲ得ヘシト雖モ負債主身代限ノ場合ニ於テハ其財產ハ債主總體ノ所有トナリ銀行ニ副抵當トシテ差入レアルモ共ニ債主總體ノ所有トナリ銀行ニ專有スルヲ能ハス負債主ノ財產賣却金高幸ニシテ其負債ノ總高ヲ辨償スルヲ得ハ敢テ差支ナシト雖モ身代限ノ場合ニ於テ斯ノ如キ好況ヲ呈スルハ甚タ稀ナルモノニシテ先ツ通例ハ負債主ノ財產賣却代價ハ僅ニ其負債額ノ幾分ヲ償フニ過キサレモノナリ果シテ然ラハ銀行カ株券ヲ副抵當トシテ取ルキハ其株券記名ナレハ株券ノ名前ヲ書換ヘ置カサルヲ得ス無記名ナ

レハ其所有權ヲ移シ置カサルヲ得サルナリ
 然ルコト斯ノ如ク名前書換ヲ爲スニ於テハ貸付金高少々ナレハ敢テ差支ナカ
 ルヘント雖モ其高稍巨額ニ達スルニ於テハ銀行ハ不知不識ノ間ニ種々ノ會
 社ノ株主トナリ負債主中身代限不時ノ疾病死亡等ニヨリ返金ヲ爲ス能ハサ
 ルモノアルキハ銀行ハ只一時株券ヲ副抵當ニ取り居ル間假リニ株主トナル
 ノミナラス眞ノ株主トナリ此株券ヲ永久ニ維持セハ銀行事業ト利害ヲ異ニ
 スル商工諸般ノ會社ノ株主トナリ本業ノ爲メ其利益ヲ計ラント欲セハ會社
 ノ利益ヲ害シ割賦ヲ減少シ銀行所有財産ノ收入ヲ減スヘシ之ヲ増加セント
 計ラハ本業ノ利益ヲ減シ彼是取捨ニ惑フノ恐ナシトセス
 夫レ銀行ノ割引貸付ニ從事スルヤ信用最モ厚ク財力最モ大ニシテ且ツ銀行
 ニ利益アル割引貸付ノ歩合ヲ以テ之ヲ請求スルモノヲ撰ハサルヲ得ス然ル
 ニ銀行自ラ諸會社ノ株主トナルニ於テハ心其本業ニ專一ナル能ハス割引貸
 付ヲ請求スル者ノ中前陳ノ撰擇ヲ以テ自己ノ所有スル株券ヲ發行シタル會
 社ヲ先ニスルノ弊ヲ生スルナキヲ保セサルナリ今此弊ヲ避ケント欲シ負債
 主身代限等ニ由リ株券ノ銀行永久ノ所有ニ歸セシキ之ヲ賣却セント欲セハ
 銀行株券市場ニ立入り其價格ノ高低ニ由リ利益ヲ試ミント欲シ是レヨリ株

券ノ投機ニ從事スルノ弊ヲ生スルナキヲ保セサルナリ由是觀之株券ヲ副抵
 當ト爲スハ恐ルヘキノ弊端ヲ開クモノト云フヘシ豈ニ慎マサルヘケンヤ
 株券ヲ副抵當トスルノ弊害ハ決シテ前陳スル所ニ止マラス國家經濟上ニ尙
 ホ一箇ノ不利アリテ銀行ノ爲メニハ尙ホ一層ノ恐ルヘキモノアリ請フ少シ
 シ之ヲ辯セン元來會社ニハ責任ナルモノアリテ或ハ之ヲ有限トシ或ハ之ヲ
 無限トス蓋シ有限責任トハ會社ノ起セシ負債ヲ株主ノ負擔スルハ株券ノ高
 ニ限ルモノヲ云ヒ無限責任トハ株主カ會社ノ負債ヲ辨償スルノ義務ハ其所
 有スル株券ノ高ニ限ラス其高ニテ不足スレハ株主ノ財産ヲ盡シテ之ヲ充足
 スルノ義務アルモノヲ云フ故ニ前陳ノ如ク銀行カ其貸付ノ副抵當トシテ取
 リタル株券ヲ自己ノ所有ト爲セハ其株券カ有限責任ナルト無限責任ナルト
 ニ由リ有限若クハ無限ノ責任ヲ負擔セサルヲ得ス又或ル時ハ會社ノ信用維
 持若クハ事業擴張ノ爲メ株主總體ヨリ増株又ハ拂込未済ノ株金ノ拂込ヲ請
 求スルコトアルヘシ然ラハ則チ無論銀行獨リ株主總會ノ決議ヲ背ク能ハス
 他ニ然ルヘキ資本運轉ノ道アリト雖モ先ツ會社ノ爲メニ出金セサルヲ得ス
 果シテ然ラハ本分ノ職ヲ盡シ能ハスシテ他ノ事業ニ驅走セサルヲ得ス純良
 ナル商賈等ノ手形ヲ割引スルノ資力ヲ缺キ事業ノ發達伸張ヲ助ケ同時ニ自

己チ利スルコト能ハサルノ歎ナキヲ得ス彼ノ株券ノ如キハ銀行ノ手ニアラサレハ必ス一個人若クハ商賈等ノ手ニアリ其何レノ所ニアルモ決シテ生産分配ノ效驗ヲ異ニセス然ルニ手形ノ割引ハ銀行ニアラサレハ容易ニ之ヲ爲ス能ハス其資金ヲ減シテ之ヲ株券ニ投スルハ其不利ナル又多辯ヲ要セサルナリ而シテ數多ノ會社盡ク確實ナル能ハス又確實ノ會社ト雖モ商業ノ浮沈ニ由リ榮枯其時ヲ定ムル能ハス不測ノ禍ニ遭遇シ其基礎動搖シ割賦多キコト能ハス株券下落スルコトナキヲ得ス甚シキニ至リテハ倒産瓦壞ノ禍ヲ免レス果シテ然ラハ銀行ハ有限若クハ無限ノ責任ヲ負擔セサルヲ得ス其損失決シテ僅少ニアラサルヘシ責任有限ナレハ或ハ能ク自己ノ倒産ヲ免ルヘシト雖モ其責任無限ニシテ會社ノ負債巨額ニ達シ他ノ株主ノ財力薄キニ於テハ銀行ハ實ニ巨大ノ負債ヲ辨償セサルヲ得ス或ハ爲メニ自ラ倒産スルノ極ニ陥ルコトナキヲ保セサルナリ良シ此極ニ達セサルモ必ス非常ノ困難ヲ免ル、コト能ハサルナリ若シ此禍ヲシテ自己ノ過誤ヨリ生セシ所ハモノナラシメハ固ヨリ已ムコトヲ得スト雖モ凡ソ會社ノ事業ハ其役員ノ手ニアリテ株主ノ手ニアラス銀行モ他ノ株主ト同様會社事業ノ細事ニ喙ヲ容ル、コト能ハス全ク他人ノ過誤ノ爲メ其資産ヲ傾クルハ實ニ不幸ノ至リト云フヘシ

以上論スル所ノ損害ハ銀行カ永久ニ株券ノ所有主トナリタルトキニ限ラス純良ナル貸付ノ副抵當トシテ取リタル株券ト雖モ其名前書換ヲ了シ一時ノ所有トナリタル以上ハ固ヨリ永久ノ所有ノモノト異ナルヲナシ由是觀之株券ヲ副抵當トシ取ルハ

- 第一 株券株券ハ大方ハ記名ナリ故ニ大體ニ付キテ之ヲ論ス無記名ニテモ負債主ヨリ讓受ノ順序ヲ爲スヲ要スハ名前書換ノ順序ヲ爲サ、レハ負債主身代限ノ場合ニ於テ貸金ノ辨償ヲ得ル能ハス
- 第二 名前書換ノ後永久ニ株券ヲ所有スレハ商業ト銀行事業トヲ混同シ本分外ニ馳スルノ弊アリ株券ヲ賣却セント欲セハ株券ノ投機ニ馳スルノ恐アリ
- 第三 名前ヲ書換ユレハ本分ノ業ヲ盡サス社會ノ爲メニ出金セサルヲ得サルコトアリ又會社ニ屬スル有限無限ノ責任ヲ負擔セサルヲ得ス凡ソ銀行ノ事業ハ其何タルヲ問ハス苟且ニ爲シテ差支ナシト云フモノナシト雖モ株券ヲ副抵當ニ取リテ貸付ヲ爲スカ如キハ前陳ノ諸弊アルヲ以テ特ニ非常ノ注意ヲ加ヘサルヲ得サルナリ而シテ銀行カ自己ノ株券ヲ副抵當ト爲スカ如キハ銀行ノ爲メ最モ取ラサルコトナリ何トナレハ株券ハ元來之ヲ

發行シタル會社ノ負債ナレハ自己ノ負債ヲ表スルモノヲ以テ抵當トスルハ最モ道理ナキコトナレハナリ幸ニシテ斯ノ如キハ方今法律ノ禁スル所トナリ之ヲ爲ス者ナシト雖モ往時ハ會社ヲ設立シ株主ニ其所有ノ株券丈ケハ金員ヲ貸付ケタルノ例尠シトセズ

右ノ外銀行カ土地家屋等ノ如キ不動産ヲ抵當トシテ金員ヲ貸付ケルコトアリ尤モ銀行事業ノ十分ニ發達シタル國ニ於テハ既ニ陳述シタルカ如ク銀行ノ貸付ハ表向キ抵當物ニ對シ爲スモノニアラス又英國等ニ於テ銀行抵當物(バンクینگ、セキユルチー)ト稱スルモノハ公債證書巨大ナル會社ノ株券送狀、倉敷、證文等ノ如キ動産ニテ不動産ヲ含有セスト雖モ富ノ發達未タ十分ナラス動産ノ供給多カラサル國ニ於テハ不動産抵當ノ貸付ハ往々免レサル所ナリ然レトモ不動産ハ平日ト雖モ動産ノ如ク容易ニ之ヲ賣買スルコト能ハス其市場混亂金融必迫若クハ政治上ノ變動信用ノ壞類ニ遭遇セハ決シテ急ニ之ヲ賣却スルコト能ハス此時ニ當リ強ヒテ之ヲ賣却セント欲セハ非常ノ廉價ヲ以テ之ヲ爲サ、ルヲ得ス果シテ然ラハ不測ノ損害ヲ被ルハ敢テ免ルルコト能ハサル所ナリ

然ルニ市場混亂シ信用壞類スルニ際スレハ預ケ金引出ノ請求陸續踵ヲ接シ

銀行其請求ニ應センカ爲メ先ツ其準備金ヲ支出シ之ヲ以テ尙ホ不足ヲ告グルノ場合ニ於テハ其抵當物ヲ賣却セサルヲ得ス今銀行カ其預ケ金ヲ手形割引ノ爲メニ使用セントセハ市場漸シ不穩ノ景況ヲ來シ信用ノ基礎動搖スルノ徵アルトキ其期限ノ來ルモノハ之カ支拂ヲ受シ割引ノ歩合高シシテ成ルヘキ丈ケ新ニ割引ヲ爲サ、ルヲ力メハ自然準備ヲ増加シ非常ノ引出請求ニ應スルヲ得ヘシ又貸付ト雖モ公債證書、大藏省證券ノ如ク市場ノ景況ニ最も少ク感應スルモノヲ抵當トスルキハ市場ノ混亂ハ固ヨリ俄然トシテ起ルモノニアラサレハ其徵漸シ顯ハル、ニ際シ若シ期限通りニ貸金ノ返納ヲ得スト雖モ徐ニ之ヲ賣却シ未タ割引ノ如ク容易ナラスト雖モ尙ホ或ハ引出ノ請求ニ應スルヲ得ヘシ然レトモ土地家屋ノ如キハ金融ノ必迫政治上ノ變動ノ徵アルニ於テハ世人ノ最モ之ヲ購賣スルヲ望マサルモノナレハ斯ノ如キ場合ニハ非常ノ廉價ニアラサレハ之ヲ賣却スルコト能ハス銀行ノ抵當トスルニハ最モ不都合ナルモノナリ只僻陬ノ地方ニ於テ動産ノ供給少シト雖モ農業ノ如キ鎮靜ナル事業ヲ營ム場所ニ於テハ敢テ差支ナク又故テニ活潑ノ運轉ヲ要セス永久ノ放下ヲ目的トスル行ノ資本ヲ集ムル所ノシレザ、フオンシエー]即チ土地銀行ノ如キモノアル場合ニハ土地家屋ニシテ果シテ抵當ト

スルニ足ルモノナレハ此類ノ貸付ト雖モ決シテ利ナキニアラス然レトモ苟モ商業ノ發達ヲ以テ其主務トスル銀行ニ於テハ不動産抵當貸ノ如キハ力メテ之ヲ避ケサルヘカラサルナリ

凡ソ銀行カ其資金ヲ放下スルニハ速ニ其元金ノ返リ來ル方法ヲ撰ハサルヲ得ス然ラサレハ資本固定ニ活潑ノ運轉ヲ爲シ以テ常ニ其資金ヲ最モ利益アル所ニ投シ同時ニ世上ノ最モ利益アル事業ヲ補助スルコト能ハサルナリ故ニ銀行ノ爲メニ利益アルハ短期ノ手形ヲ割引スルコトアリ然レトモ資本ヲ擧ケテ割引ニ用フル能ハサレハ貸付モ亦之ヲ爲サ、ルヲ得ス既ニ貸付ヲ爲スノ要アリトセハ其副抵當トシテ取ルヘキモノハ最モ注意セサルヲ得ス而シテ其最モ善良ナルモノハ確乎タル政府ノ發行ニ係ル公債證書及ヒ大藏省證券ナリ何トナレハ政府ノ信用ハ會社ノ信用ヨリ強シ公債證書ノ價格ハ株券又ハ貨物ノ價格ノ如ク動搖セサレハナリ殊ニ大藏省證券ノ如キハ我國現行法ニ從ヘハ其期長クモ九箇月ヲ超過セズ短キハ僅ニ三箇月ナレハ之ニ資本ヲ放下スレハ決シテ資本ヲ固定スルノ患ナク其期限ニ至リ元利ノ支拂ヲ受クルハ却テ割引シタル手形ノ支拂ヲ受クルヨリモ確實ナルモノアリ何トナレハ手形ハ万中ノ一二ハ或ハ不渡トナルノ恐アリト雖モ此證券ニ至リテハ

決シテ此ノ如キコトナケレハナリ(政府倒ルレハ不渡トナルヘシト雖モ政府倒レテ其義務ヲ果ス能ハサル時ハ天下大亂ノ時ナレハ會社モ銀行モ皆倒ル、ナリ)只割引シタル手形ハ期限中ト雖モ再ヒ割引ヲ爲シテ金員ヲ得ヘシト雖モ證券ハ貸金ノ期限來ラサル内ハ之ヲ賣却シ能ハサルノ差アルノミ

送狀、倉敷證文、株券ヲ抵當トスルハ前陳ノ弊アリ其不動産ヲ抵當トスルカ如キハ最モ不可ナリ故ニ貸付ハ特別ニ之カ爲メニ設ケタル銀行ニアラサレハ割引ニ供シテ餘裕アルノ資本ヲ以テ之ヲ爲スヘシ決シテ割引ニ供スルノ資本ヲ割キテ之ヲ爲スヘカラス而シテ之ヲ爲ストキハ市場ノ景況ニ感應スルコト最モ少ク且ツ最モ容易ニ賣却シ得ルモノヲ選フヘシ決シテ其選擇ヲ忽ニスヘカラサルナリ

以上陳述セシカ如ク銀行カ通例銀行抵當物ト名クルモノヲ副抵當トシテ貸付ヲ爲スノ外時トシテ金銀貨、地金銀、外國貨幣等ヲ抵當トシテ貸付クルコトアリ是レ形ニ於テハ普通貸付ニ類似スト雖モ實ハ金銀ノ準備ヲ備ヘテ紙幣ヲ發行スルモノト殆ト其效驗ヲ等シク何トナレハ銀行ハ元利ニ當ル丈ケノ金銀ヲ備ヘ紙幣ヲ發行シ之ヲ貸付ケ返金ヲ得ハ金銀ヲ返却シテ紙幣ヲ引揚ケ返金ナキノ場合ニ於テハ右金銀ノ所有權銀行ニ移ルヲ以テ(所有權移轉

ノコトハ他ノ抵當物ト同一タルコト勿論ナリ聊カ紙幣ノ引換ニ差支ナケレ
ハナリ而シテ此類ノ貨付ハ金銀ノ流通ヲ減シテ紙幣ヲ以テ之ヲ充タスニ過
キサレハ經濟上ノ異變ヲ來タスコトナシ少シク造幣上ノ手數ヲ減スルト
金銀貨幣ヲ取扱フ不便地金銀及ヒ外國貨幣ヲ其國ノ貨幣ニ製造スルマテノ
間其所有人カ貨幣ノ使用ヲ失フノ不便ヲ避クルヲ得ルノミ然レトモ是モ亦
多少ノ便利ナキニアラサルナリ

第二項 保證貸付

保證貸付トハ銀行カ直ニ金圓ヲ貸付クルニアテス二人以上ノ満足スヘキ保
證人ヲ得確實ト認ムル所ノモノヘ若干金高ヲ限リ何時ニテモ其高マテハ引
出シ得ルノ權利ヲ附與スルモノニシテ引出人ハ其引出シタル高ノミニ利子
ヲ支拂ビ何時ニテモ都合次第引出シタル高ノ全部又ハ其一部ヲ返戻スルコ
トヲ得ルモノナリ故ニ普通貸付ノ如ク副抵當ヲ要セス彼ノ期限中ニ金圓ヲ
得ルコトアリト雖モ期限迄ハ之ヲ返却スルコトヲ得スシテ徒ラニ利付ノ金
ヲ借り居ルカ如キノ不便ナク又數日ヲ隔テ、少々宛金圓ヲ要スル場合ノ如
キハ普通貸付ニ於テハ副抵當ノ都合モアレハ必ス入用丈ケノ金圓ヲ其時々
ニ借リ入ル、コト能ハス數日後ニ入用トナル金員ト雖モ都合ニ依リテハ今

日之ヲ借ラサルヲ得ス果シテ然ラハ多少利子ノ損失ヲ免レサルヘシト雖モ
保證貸付ニ於テハ決シテ斯ノ如キノ患ナク入用次第制限高以内ナレハ何時
ニテモ引出スヲ得ヘシ

又銀行ニ於テモ其資金ヲ割引ニ使用シ尙ホ餘分アレハ此法ハ決シテ不便ノ
法ニアラサルナリ何トナレハ保證人ハ身元確實ナル者ヲ選フヲ得ヘシ被保
證人ハ通常有爲ノ少年ニシテ既ニ一藝ヲ修ムルモノナレハ普通貸付ヨリハ
間違少キハ經驗上既ニ掩マヘカヲサレ所ノ事實ナリ元來此法ハ西曆千七百
二十七年頃蘇格蘭ニ「ローヤル」銀行ナルモノ起リ蘇格蘭銀行ト競争ヲ試ミン
ト欲セシト雖モ當時商業未ダ盛ナラス其資力ヲ舉ゲテ手形ノ割引ニ使用ス
ルコト能ハス頗ル資本ノ使用ニ苦ミ遂ニ其發明スル所トナリタルモノニシ
テ爾來廣ク蘇格蘭ニ於テ行ハレ大ニ有爲ノ少年輩ノ出世ヲ幫助スルノミナ
ラズ既ニ老成シタル農工商ト雖モ頗ル此法ノ便益ヲ覺ヘタリ請フ今一步ヲ
進メテ此法ノ手續便益ヲ詳論セン

茲ニ一少年アリ大工ノ業ヲ學フコト三年其業既ニ熟シ獨立シテ以テ業ヲ營
ムニ足リ其思想亦確實ニシテ有爲活潑ノ一職工トナルノ資格具備スルトセ
ノ然レトモ少年ノ輩ハ未ダ世ニ知ラレス且ツ蓄財ナキモノナレハ其事業上

ニ必要ナル器具器械及ヒ粗生品ヲ得ルニ必要ナル資本ヲ得ス空拳ヲ握リテ歲月ヲ費ス者ナシトセス果シテ然ラハ一身上ノ爲メニ勿論一國經濟上ニ於テモ久シク藝術ノ使用ヲ失ヒ其不利ナル固ヨリ論ヲ俟タス凡ソ人心ノ不滿ヲ感スルモノハ其身ノ技術ヲ伸ハス能ハサルノ地位ニ屈スルヨリ甚ダシキハナク國家經濟ノ不利ハ國民ノ生産力ヲ壓服スルヲ以テ最トス故ニ有爲少年輩ノ出世ハ先輩ノ力メテ以テ之ヲ誘導セサルヲ得サル所ナリ而シテ彼等果シテ一藝ヲ修メ有爲活潑ノ氣象ヲ示サハ必ス師父親戚朋友等ノ親愛スル所トナリ其保證貸付ノ約束ヲ爲スカ爲メ保證人ヲ得ルハ決シテ難キニアラサルナリ

今右ニ例セシカ如キ少年アリテ保證貸付ノ便ヲ得器具器械等ヲ得ント欲スルトキバ事情ヲ先輩ニ述ヘ保證人ヲランコトヲ依頼ス而シテ彼等互ニ信スル所トナレハ保證人(通例銀行ト取引スル者)ハ被保證人ヲ以テ銀行ニ至リ事ヲ銀行ニ通シ彼ヲ引合セテ彼カ爲メニ保證貸付ヲ許諾センコトヲ請求シ萬一被保證人ニ於テ負債ノ辨償ヲ怠ルニ於テハ保證人ニ於テ之ヲ引受クルコトヲ約束ス銀行之ヲ確實ト認ムルニ於テハ額ヲ定メテ(蘇格蘭ニテハ最モ小額ヲ百ポンドトシ最大額ヲ千ポンドトス)其高迄ハ被保證人ノ望ニ應シテ何

時タリトモ引出スコトヲ許ス而シテ保證人ハ何時ニテモ被保證人ト銀行トノ間ノ勘定ヲ調査シ不規則ノコトアレハ保證ノ義務ヲ辭スルノ權アリ保證人ニシテ其義務ヲ辭セハ保證貸付ノ約束自ラ破レ被保證人ハ最早銀行ヨリ金員ヲ引出スコト能ハス然レトモ其既ニ借リタルモノハ必ス之ヲ返却セザルヲ得サルヲ以テ小瑾ノ爲メニ此方法ノ便利ヲ失フヲ恐レ且ツ出世ノ初メ不實ノ名ヲ得ルハ最モ不利ナルコトナレハ被保證人ハ通例其業ヲ勵ミ敢テ不都合ノ事ヲ爲サス故ニ保證貸付ニ於テハ負債主ノ不實ナルヨリ貸金ノ返済ニ爲ラサルコト實ニ僅有絶無ト云ヒテ妨ケナシ

保證貸付ノ法タル有爲少年輩ノ出世ヲ幫助シ國家經濟上ニ大功アルヤ敢テ疑ヲ容レス而シテ此方法ノ利益ヲ決シテ茲ニ止マラス其老成ノ事業者ヲ助クルコト亦決シテ少々ニアラサルナリ請フ少シク之ヲ辯セン元來事業者ハ其業體ノ如何ヲ問ハス勞力者ノ勞銀支拂ニ宛ツヘキ高勞銀ノ支拂ハ歐米ニテハ通例毎土曜日ナリ及ヒ日常ノ雜費ニ要スル金高ハ之ヲ銀行ニ預ケ置クカ又ハ手元ニ保存シ置クカ兩者ノ中其一ヲ選ハサルヲ得ス故ニ資本ノ全部ヲ器具器械又ハ粗成品ノ爲メニ使用スルコト能ハサルナリ然ルニ保證貸付ノ法ニ據リ若干ノ金高ヲ銀行ヨリ借入ル、コトヲ得ハ良シ勞銀支拂ノ爲

メニ毫モ豫備金ヲ要セスト云フ場合ニ至ラサルモ大ニ之ヲ減少シ隨ヒテ事業ヲ擴張スルコトヲ得ヘシ果シテ然ラハ其利益タル決シテ少々ニアラサルナリ論者或ハ云ハン保證貸付ヲ得ルハ頗ル便利ナルカ如シト雖モ其金高コハ利子ヲ拂ハサルヲ得ス故ニ營業者ハ其所有ノ金員ヲ以テ勞銀等ヲ支拂フ方却テ便利ナルヘシト是レ道理ナキノ説ナリ何トナレハ營業所得ノ歩合ハ銀行貸付金利子歩合ヨリ高キヲ以テ營業ニ投スル資金ヲ増加シ其高丈ク此方法ノ借入ヲ爲スハ同額ノ金高ヲ以テ高利ヲ得ルト同様ノ利益アレハナリ保證貸付ノ利益タル有爲ノ少年輩ヲ助クルノミナラス老成ノ事業者ヲ補助シ其一國資本勢力ノ效驗ヲ増加スル實ニ大ナリト云フヘシ而シテ其少年輩ノ出世ヲ助クルカ如キハ直接ノ利益ノ外間接ノ利益亦大ナリ既ニ陳述セシカ如ク人心ノ最モ不快トスル所ハ其頭角ヲ顯ハス能ハサルニアレハ有爲活潑ノ少年輩手ニ精巧ノ術ヲ有シ胸ニ用フヘキノ智力ヲ蓄ヘ而シテ永シ之ヲ實地ニ施スコト能ハズ徒手歲月ヲ費ヤスニ於テハ其氣鬱乎トノ解ケス世ヲ怨ミ先輩ヲ輕ンシ有益ナル生産ニ使用シ得ヘキノ智力藝術却テ亂臣賊子ノ器具トナリ凝リテハ社會黨トナリ散シテハ各種ノ犯罪トナリ其經濟上社會上及ヒ政治上ニ害アルコト固ヨリ論ヲ俟タサルナリ西人ノ諺ニ曰ク懶惰ノ腦髓

ハ是レ罪惡ノ源泉ナリト眞ニ旨言ト云フヘシ殊ニ少年輩ノ腦髓ヲ懶惰ニ爲シ置クニ於テハ彼等其血氣ヲ制スル能ハスシテ其禍害最モ大ナリ然ルニ保證貸付ノ法ニ據リ其出世ヲ補助セハ彼等各自其所ヲ得荷モ一藝アル者ハ十分ニ其伎倆ヲ伸暢スルコトヲ得ヘシ果シテ然ラハ彼等意氣揚々トシテ其業ヲ勵ミ先輩ノ恩ヲ感シテ益其行爲ヲ慎ミ生計隨ヒテ寛裕ナルヲ得名工トナラサル者ト雖モ良民タルヲ得ヘシ其效益固ヨリ大ナリ勿論一藝アル有爲活潑ノ少年輩ハ早晚其所ヲ得ヘシト雖モ保證貸付ノ如ク初ニ當リ之ヲ導ク者ノ有無ニ由リ其遲速ニ大差アルヤ敢テ疑ヲ容ル、能ハサルナリ保證貸付ノ利益アル夫レ斯ノ如シ然レトモ此事タル銀行ノ資金裕ニシテ事業鎮靜ナル所ニアラサレハ廣ク之ヲ行フコト能ハサルナリ宜ヘナル哉該法ハ蘇格蘭ニ於テ盛ニ行ハル、ト雖モ英蘭ニ於テハ殆ト行ハル、ヲ見ス而シテ其方便ハ即チ便ナリト雖モ元ト是レ貸付ノ一種タルニ過キサレハ之ヲ割引ニ比シテ固ヨリ不便ナシトセス又保證貸付ニハ返済ノ期限ナキヲ以テ金融緩慢銀行資金ノ使用ニ苦ムノ時ニ當リ却テ返金ヲ受ケ其繁忙必迫ナルノ時ニ於テ制限高キ盡シテ引出サル、ノ不便ヲ免レヌ是レ保證貸付ノ最モ不便トスル所ナリ然レトモ此方法タル固ヨリ之ニ屬スル特有ノ利益甚カラサルニ

由リ銀行資金寛裕ニシテ實地之ヲ行ヒ得ルノ場合ニ於テハ須ラク採リテ以テ用フヘキノ方法ナリ

第三項 信用貸付

信用貸付ハ英語ニ所謂オーペンクレヂットナルモノニシテ銀行カ副抵當ヲ徵スルコトナク又保證人ヲ要スルコトナク全ク借主身上ノ信用ヲ以テ貸付タルモノヲ云フ元來銀行ノ貸付ハ抵當貸ニアラスシテ借主ノ身上ノ信用ヲ基本トシ其義務ニ對シテ行フ所ノモノニシテ抵當ハ借主ヨリ貸主ニ向ヒ若シ萬一ノ事アルニ於テハ實ニ相濟マサルコトナルニ由リ御互ノ安心ノ爲メニ此物ヲ差上ケ置クト云フコト過キサルモノナリト雖モ其實是レハ表向キニテ方今ハ貸主身上ノ信用ヨリ抵當物ノ信用強キヲ通例トス其抵當物ノ種類ニ由リ貸借ニ難易ヲ生シ利子歩合ニ差違アルハ普ク世人ノ知ル所ナリ故ニ普通貸ナレハ抵當物ニ注意セハ割引ノ便ニ比シテ數歩ヲ讓ルモノナシトセスト雖モ先ツ元利金ノ歸リ來ラサルヲ患フルコトナカルヘシ又保證貸ニ於テモ二人以上ノ保證人アレハ先ツ安心ナリ然レトモ信用貸付ニ於テハ抵當物モナク保證人モナキニ由リ假令負債主ニ於テ相應ノ資力ヲシテ返濟ヲ怠ルノ意志ナシト雖モ方今ノ商業社會ハ信用ヨリ成立テ其關係ノ縱橫縹密ナルコ

ト恰モ魚網ノ如ク又蜘蛛ノ巢ノ如クナルニ由リ其一線ノ損害ハ多少全部ニ動搖ヲ來タサ、ルヲ得ス其要部ノ損害ハ或ハ全部ノ壞亂ヲ來タスノ恐アリ故ニ市場信用ノ紊亂スルニ際スレハ負債主返濟ヲ爲スノ意アリト雖モ之ヲ爲ス能ハス又負債主ニ於テ疾病死亡等ノ不幸ニ遇フコトナキテ得ス銀行ニ於テ多額ノ信用貸ヲ爲スニ於テハ是等ノ場合ニ於テ抵當物ノ賣却スルモノナク隨ヒテ多少ノ損失ヲ蒙ラサルヲ得ス況ンヤ外面如菩薩內心如夜叉ノ徒アリテ兼テ銀行ニ得タル所ノ信用ヲ濫用シ銀行ヲ欺キ此方法ヲ以テ金圓ヲ借入レ投機最後ノ一戰ヲ試ミル者ナキヲ保セサルニ於テオヤ故ニ銀行ハ極々特別ノ場合ニシテ萬々疑キ時ノ外ハ決シテ信用貸付ヲ爲スヘカラス然ルニ銀行ニ於テ一ハ以テ花主ノ資力ト性質トヲ輕信シ一ハ以テ他行トノ競争ノ爲メニ動モスレハ信用貸付ヲ爲シ失敗ヲ取ルコト只今其例ニ乏シカラズ豈ニ慎マサルヘケンヤ

第四項 貸付ト割引ノ比較

貸付ト割引トノ間自ラ差違ナキヲ得ス而シテ貸付ノ利益割引ニ如カサル所以ノモノハ既ニ之ヲ畧陳シタリト雖モ今其差違ノアル所ヲ一項ニ網羅シ以テ讀者ニ示スハ敢テ無用ノ業ニアラサルヘシ請フ之ヲ陳述セン

第一 貸付ハ期限來ラサレハ金員ノ返濟ヲ得ス期限來ルト雖モ前ニ貸付ヲ
 請求セシ者ハ多クハ新事業ヲ起シ又ハ投機買入ニ從事スルノ徒ナリ而シ
 テ新事業ハ必スシモ當初ノ目的通りニ成功セス投機ハ其圖ニ當ラサルモ
 ノ多ク爲メニ期限ニ至リ返金ナキニ於テハ其抵當品ヲ賣却セサルヲ得ス
 且ツ之ヲ賣却スルニモ多少ノ困難アルヲ免レス此困難ヲ避ケント欲シテ
 強ヒテ之ヲ維持シ居ラハ第一項ニ於テ論シタル所ノ不便アリ又抵當品ノ
 種類(商品)ノ類ニ由リテハ銀行之ヲ維持スルヲ能ハサルヘシ割引ハ之ト異
 ナリ手形ノ期限中ト雖モ銀行ニ於テ別ニ利益アル放銀ノ道ヲ發見スルニ
 於テハ直ニ之ヲ再割引シテ必要ノ金員ヲ得ヘク加フルニ期限ニハ必ス元
 金ノ回歸ヲ豫期シ得ヘキニ由リ之カ爲メ決シテ資本ヲ固定スルヲナキテ
 以テ活潑ノ金融ヲ爲スヲ得ヘシ又市場不穩ノ徵ヲ示セキ銀行自衛ノ策
 ナ爲スニ當リ割引ハ此ノ如ク支拂確實ナルニ由リ豫メ不虞ノ時ニ具フル
 ニ於テモ貸付ヨリ容易ナルノ實アリ

第二 割引ハ利子ヲ前取りスルノ實アレハ同步合ヲ以テ割引ヲ爲スト貸付
 ナ爲ストニ於テ第一款第二項ニ掲載セシカ如キ差違ヲ生ス故ニ割引ハ實
 際貸付ヨリモ少々低キ歩合ニテ之ヲ爲スモ差支ナシ又等シク一萬圓ノ物

品ヲ運轉スルニ銀行カ紙幣ヲ發行シテ同步合ヲ以テ貸付又ハ割引ヲ爲ス
 トセハ割引ヲ爲ス方小額ノ紙幣ヲ發行スルニ依リ物價ヲ騰貴セサルノ理
 由アリテ銀行ノ利益ハ却テ多シトス例ヘハ茲ニ甲乙兩商アリ一萬圓ノ物
 品ヲ甲ヨリ乙ニ賣渡シ甲ハ乙ニ三箇月ノ手形ヲ宛テ五分ニテ其手形ノ割
 引ヲ受クルトセハ一萬圓ニ對スル一箇年分ノ五分利ハ五百圓ニシテ其四
 分一即チ其三箇月分ハ百二十五圓ナルニ由リ銀行ハ九千八百七十五圓ノ
 紙幣ヲ發行シテ一萬圓ノ物品ヲ運轉シ以テ右ノ九千八百七十五圓ニ付キ
 百二十五圓ノ利益ヲ得ヘシ然ルニ甲カ乙ヨリ一萬圓ノ物品ヲ受取り銀行
 ヨリ五分利ニテ一萬圓ヲ借り之ヲ甲ニ支拂フトスレハ一萬圓ノ物品ヲ運
 轉スルカ爲メニ銀行ハ一萬圓ノ紙幣ヲ發行セサルヲ得ス而シテ其期限ヲ
 三箇月トスレハ銀行ハ此一萬圓ニ對シ百二十五圓ノ利益ヲ得ルニ止マル
 ヘシ勿論甲ニ於テ即金拂ニテ物品ヲ乙ニ賣却セハ之ニ對シ一萬圓ヲ得ル
 チ要セス右ト均シク九千八百七十五圓ニテ満足スヘシト雖モ方今歐米諸
 國ニ於テハ物品ノ賣買ハ殆ト盡ク手形ヲ以テ之ヲ爲スノ慣習ナレハ稀ニ
 一二ノ即金取引アリト雖モ爲メニ慣習ノ價格ヲ動カスニ足ラサルノ勢ナ
 シトセス故ニ前陳ノ事ハ實際其效力ナシト云ヒ難シ

第三 割引ハ既ニ物品ノ生産成リ之ヲ運轉スルカ爲メニ用フルモノナレハ
 彼ノ空手形相互承諾及ヒ不當ノ物品賣買ヨリ生スル手形ニサヘ注意セハ
 先ツ既ニ運轉スヘキノ物品アリテ銀行ヨリ貨幣流出シ其消費ニ歸スル頃
 ニハ手形支拂トナルニ由リ貨幣ノ流通其需用ニ從ヒテ展伸張弛スルヲ得
 得ヘキモノトス之ニ反シテ貸付ハ新事業及ヒ投機商維持ノ爲メニスルモ
 ノ多キニ居ルヲ以テ物品未ダ生セス其運轉未ダ起ラサルニ先テ貨幣ノ市
 場ニ出ツルカ爲メ物價ヲ騰貴スルノ恐ナキヲ得ス尤モ斯ノ如キハ固ヨリ
 巨大ノ貸付カ一時ニ起ルニアラサレハ實際ノ效驗ナカルヘシト雖モ前陳
 ノ事タル理ニ於テ争フヘカラス又實際ニ於テモ其未ダ以テ其衆人ノ耳目
 ヲ驚カスニ足ラサルノミニシテ必ス少々ノ效驗アルヲ免レサルナリ

第四 貸付中保證貸ノ如キハ種々ノ利益アリト雖モ銀行ノ爲メニハ貸付ニ
 附帶スル一般ノ不利アルハ勿論金融緩慢百方資金ノ使用ヲ求ムル時ニ却
 テ返濟セラレ其活潑繁忙ヲ極メ大ニ資金ヲ要スル時ニ制限丈ケノ高ハ必
 ス引出サ、ルノ恐アリ故ニ此類ノ貸付ニ巨額ヲ約束セシ所ノ銀行ハ恐慌
 ニ當リ一層困難ヲ感スヘシ

以上陳述スル所ノモノハ貸付ニ對シ割引ノ有スル所ノ利益タリ然ルニ割引

ト貸付トハ元來其職分ヲ異ニシ割引ニ如何程利益アリト雖モ之カ爲メニ貸
 付ヲ全廢スル能ハス其新ニ事業ヲ起スカ如キハ貸付ノ力固ヨリ大ナリ而シ
 テ只銀行事業ノミニ付キテ論スルモ貸付ハ割引ニ比シテ便利ナルモノニア
 ラス請フ試ニ之ヲ論セン

第一 貸付ヲ請求スルハ必スシモ投機者流ノミニ限ルニアラサス新ニ時勢ニ
 適スル所ノ事業ヲ起サンカ爲メ又ハ從來ノ事業ヲ擴張スルカ爲メニ其資
 金ノ全部又ハ幾分ヲ借入ル、カ如キハ大ニ富源ノ發達ヲ促スヘシ又農業
 者カ收穫ヲ目當トシ肥料購買蝗蟲驅除等ノ爲メニ資金ヲ借入ル、カ如キ
 ハ其利益アル固ヨリ多辯ヲ要セス而シテ保證貸付ノ如キハ一國經濟ノ爲
 メ又資金寬裕ナル銀行ノ爲メニ頗ル利益アルハ既ニ説ク所ノ如シ總テ是
 等ノ便利ハ貸付ニアラサレハ得テ之ヲ起ス可能ハス割引ノ能ク爲シ得ヘ
 キ所ニアラサルナリ

第二 割引ハ活潑ナル事業ニ伴フモノナレハ之ヲ爲スニハ頗ル注意ヲ要シ
 一般市場ノ景況商賈相互ノ繞密ナル關係手形ノ宛人、被宛人、裏書人等ノ資
 力、性質等ヲ詳ニシ其許否ヲ決シ又臨機應變割引歩合ヲ昇降シ以テ市場ヲ
 制セサルヲ得ス然ルニ貸付ハ稍鎮靜ナル事業ニ關係スルモノナレハ割引

ノ如ク千差萬別ノ現象ヲ含有セズ隨ヒテ注意ヲ要スルモノ少ナカルベシ
 只負債主其人ノ性質ト抵當物トニ注意スルヲ以テ足レリトス何トナレハ
 割引ニ於テハ萬一手形ノ不渡トナルトキハ關係者ノ一般實力ヨリ他ニ訴
 フル所ナク市場紊亂商賈互ニ信ヲ失フノ危機ニ際スレハ彼等ノ力能ク手
 形ノ支拂ニ應スルヲ得ルヤ否ヤヲ豫メ知リ難シト雖モ貸付ノ場合ニ於テ
 假令負債主ニ於テ期限ニ至リ返濟ヲ怠ルカ如キコトアルモ固ヨリ是レ確
 乎タル抵當ノアルコトナレハ以テ早晚之カ損失ヲ償フコトヲ得ヘケレハ
 ナリ故ニ貸付ハ銀行ノ爲メ割引ノ如ク勞多カラズ宜ナル哉銀行事業未ダ
 盛大ナラス其幼稚ナルノ時期ニ際シテハ割引ノ業盛ナラスニテ貸付ハ實
 ニ其資金放下ノ大部分ヲ占ムルコト又以テ自然ノ勢ナリト云フヘシ

第三 貸付ハ動モスレハ資本ヲ固定シ運動循環其時ヲ期スル能ハス故ニ割
 引ノ如ク繁忙ナル金融ヲ調理シ活潑ナル市場ヲ制シ金利ノ高低ニ乘レテ
 資金ニ十分ノ利益ヲ生スル能ハスト雖モ同時同場所ヲ以テ論スレハ貸付
 歩合ハ割引歩合ヨリ少シク高キヲ通例トス故ニ市場鎮靜貸金時ヲ期シテ
 歸リ來ルコトヲ豫期シ得ヘキコト於テハ銀行ノ爲メ或ハ割引ニ勝ルノ利益
 ナシトセス故ニ商況鎮靜金融緩慢ナル市場ニ於テハ貸付ノ高割合ニ多ク

トス

斯ノ如ク割引ト貸付トニハ自テ其差違アリテ又其職分ヲ異ニス要スルニ割
 引ハ既ニ起ル所ノ事業ヲ助ケ以テ其發達伸暢ヲ促スヲ例トシ貸付ハ未ダ起
 ラサルノ事業ヲ起シ衆庶ヲシテ業ニ就カシムルノ道ヲ開クモテナリ故ニ兩
 者互ニ相助ケ着々其歩ヲ進メハ又以テ輔車相依リ唇齒相助クシテ狀ナキヲ
 得ス然レトモ割引ノ大體上ニ利益アルハ敢テ疑ヲ容ル、コト能ハス故ニ荷
 モ割引ヲ以テ爲メ得ルノ事業ヲ貸付ニテ爲スカ如キハ理財ノ器具未ダ全カ
 ラサルニ由ルニアラサレハ即チ銀行者ノ無智偷安ナルニ由ラサルハナシ由
 是觀之割引事業ノ發達ヲ計ルハ吾人ノ最モ力メサルヲ得サル所以ナリ然リ
 ト雖モ貸付ノ業タル亦自ラ其職アリ豈ニ之ヲ等閑ニ附スルヲ得ンヤ

第三款 公債證書及ヒ金銀等ノ買入

銀行ノ資金ハ宜シク之ヲ割引ニ用ヒ尙ホ其餘裕アルニ於テハ之ヲ貸付ニ用
 フヘクシテ濫ニ之ヲ公債證書及ヒ金銀等ノ買入ニ用フヘカラサルナリ何ト
 ナレハ割引ハ既ニ起リシ事業ノ維持ト發達トヲ計ルモノニシテ目下ノ急之

ヨリ大ナルハナシ貸付ハ新ニ事業ヲ起シ又ハ現在ノ危急ヲ救助シ以テ未來
 ナ全クスルモノナレハ其要廣シ且ツ大ナリト雖モ其急ナルコト割引ノ如ク
 甚シカラス而シテ公債證書等ノ買入ハ唯特種ノ財産ヲ他ヨリ銀行ニ移スニ
 止マリテ其間少シシ融通ヲ助クルノ利ナキコアラスト雖モ割引貸付ノ如ク
 資本ノ效驗ヲ増加スルモノニアラサレハナリ又銀行ノ資金ノ使用ハ其割引
 歩合利子歩合ノ増減ニ由リテ之ヲ左右スルヲ得サルコアラスト雖モ未ダ遠
 ニ其意ヲ以テ十分ニ之ヲ増減スルコト能ハサルモノアリ何トナレハ資本或
 ハ多キコ失スルコトナキヲ得ス紙幣ノ發行或ハ其度ヲ過クルコトナキヲ得
 ス商況不振以テ大ニ預リ金ヲ増加スルコトナキヲ得ス又全ク之ト反對ノ場
 合ナキヲ得サレハナリ然リ而シテ資本高ノ多少及ヒ紙幣發行ノ如キハ尙ホ
 或ハ銀行ノ決意ヲ以テ之ヲ増減スルヲ得ヘシト雖モ預リ金ノ預ケ入レ及ヒ
 其引出ノ如キハ固ヨリ之ヲ拒絕スルコト能ハサルカ故ニ痛ク利子歩合ヲ變
 更スルニアラサレハ著シク其高ヲ増減スル能ハサルナリ然ルニ非常ノ利子
 歩合ニ増加ヲ加フレハ急ニ預ケ金ノ増加ヲ來タシ之カ爲メ營業資本ト銀行
 資本トノ間ニ劇變ヲ生シ其極終ニ商業ノ沈滯ヲ醸スヘク又非常ノ減少ハ投
 機ヲ獎勵シ以テ物價ノ騰貴ヲ促スヘシ利子歩合ヲ非常ニ増加スルモ將タ減

少スルモ共ニ其一國經濟ノ爲メニ不利ナルハ勿論ニシテ又銀行ノ利益ニア
 ラサルヤ固ヨリ論ヲ俟タス然ルニ銀行ハ時々或ハ割引貸付ニ其資金ヲ使用
 シテ尙ホ餘裕アルコトナキコアラスト此時ト雖モ預リ金ニハ通例相當ノ利子
 ナ支拂ハサルヲ得ス株券ニハ割賦ヲ支拂ハサルヲ得ス發行紙幣ニハ其費用
 ナ償ヒ尙ホ少々ノ利益ヲ餘サ、ルヲ得ス故ニ巨額ノ資本ハ一日モ之ヲ死守
 スルヲ得スニテ必ス有利ノ放銀法ヲ求メサルヲ得サルナリ是レ本款ニ論ス
 ル所ノ放銀ヲ要スル所以ナリ而シテ其放銀器具ノ採擇宜シキヲ得ルト否ト
 ハ大ニ銀行ノ損益ニ關スルモノナレハ決シテ之ヲ忽ニスルヲ得ス請フ詳ニ
 之ヲ論セン

第一項 公債證書ノ買入

割引貸付ニ資金ヲ使用シテ尙ホ其餘裕アレハ銀行ハ之ヲ以テ公債證書大藏
 省證券ヲ買入ル、コトアリ元來此放銀法タル資金ニ餘裕アル場合ニ於テ之
 ナ爲セハ決シテ有害ナルモノニアラサルナリ然レトモ有益ナル割引貸付ニ
 使用シ得ヘキノ資金ヲ以テ過當ニ此放銀法ニ馳スルカ如キコトナカラシ
 要ス元來公債證書ナルモノハ其陳腐衰退ニ傾クノ政府若クハ不信暴戻ナル
 政府ノ發行ニ係ルモノ、外ハ之ヲ元利金ノ支拂ニ向ヒテ毫モ疑ヲ置クヘキ

モノコアラテス若シ其未タ元金ノ支拂ニ至ラサルニ先チ銀行ニテ資金ヲ要スルコトアレハ之ヲ賣却スルコト甚タ容易ナルヘク又其所有主ハ株券ノ所有主ノ如ク之ニ由リテ責任ノ生スヘキモノコアラサルナリ殊ニ大藏省證券ノ如キハ其賣買ノ自由ナルハ勿論期限モ三箇月乃至一箇年本邦現行法ニ於テハ九箇月ヲ最長期トスノモノ多キヲ以テ放銀ノ當初ヨリ其支拂ノ期日ヲ豫期スルヲ得ヘク永ク資本ヲ固定スルコトナク普通ノ公債證書ノ如ク屢ニ之ヲ賣却スルノ不便トハ賣却スルニ多少ノ手數ヲ要シ若シ巨額ニ達スレハ爲メニ價格ヲ減少スルノ恐アルヲ云フナリ適當ナル割引貸付ヲ除キ大藏省證券ノ買入ハ銀行放銀法ノ最モ有益ナルモノトス實ニ大藏省證券ニ放銀スルハ殆ト割引ノ如ク期限ハ三箇月乃至十二箇月ノモノヲ選フヲ得ヘク又期限内ト雖モ資金ノ要アレハ直ニ之ヲ賣却スルヲ得ヘシ是レ再割引ト同様ノ效力ヲ有スルモノト云フヘシ而シテ其割引歩合ニ割引歩合ヨリ低キコトナキノミナラス往々却テ高キコトアリ(利子ハ期限ニ至リ元金ト共ニ受取ルノ例ナレモ若シ之ヲ賣却スルトキハ日歩ニテ元金ニ利子ヲ加ヘタル價格ヲ以テ賣ルナリ尤モ賣買者ノ巧拙及ヒ其時ノ情況ニ由リテ多少ノ増減アルヲ免レス)由是觀之大藏省證券ノ買入ハ銀行放銀法ノ最モ利益アルモノ、一ニ居

ルモノト云フヘシ唯一國ノ經濟上ヨリ之ヲ論セハ該證券ハ假リニ發行ノ際銀行カ政府ヨリ之ヲ買受ケス又發行後銀行カ其賣却者ヨリ之ヲ讓受ケスト雖モ他ニ買受若クハ讓受ヲ爲ス者多クレハ政府及ヒ所持人ハ銀行ニ頼ラスト雖モ敢テ實際ノ不便アルコトナシ然レトモ割引貸付ハ銀行ニ頼ラスノハ殆ト之ヲ爲シ難シ故ニ此大藏省證券ノ買入ハ便ハ即チ便ナリト雖モ割引貸付ノ爲メ資本ヲ用ヒ尙ホ餘裕アルニアラスノハ決シテ之ヲ爲スヘカラス若シ銀行懶惰倫安ヲ擅ニシ適當ナル割引貸付ヲ爲スチ力メスシテ却テ巨大ノ資金ヲ大藏省證券普通公債證書ヲ過當ニ買入ル、モ亦同シニ投スルカ如キコトアレハ商工百般ノ事業決シテ發達伸暢スルコト能ハス其弊銀行ニ延及シ其業亦活潑ナルコト能ハサルナリ實業者深ク玆ニ注意シ目下ノ安逸ヲ倫マス又資金使用ノ順序ヲ過ラサレハ銀行ノ隆盛期ニテ待ツヘキナリ又普通ノ公債證書買入モ其確實ナルハ大藏省證券買入ニ讓ラスト雖モ其元金ノ償還ハ假令時々之アルニモセヨ大藏省證券ノ如ク日月ヲ期スル能ハス又多クハ抽籤法ニ據リ之ヲ行フモノナルヲ以テ巨額ノ證書中豫メ其當籤ヲ期スルヲ能ハス故ニ普通ノ公債證書ニ放銀スルニ於テハ時ヲ期シテ資金ノ回轉ヲ計ル能ハス故ニ苟モ資本ノ必要若クハ準備充實等ノ要アレハ必ス之

ヲ賣却セサルヲ得ス然ルニ急ニ之ヲ賣却セント欲セハ多少其價格ヲ落スノ
 恐ナシトセス殊ニ其額巨大ナルニ於テハ或ハ著シキ效驗ヲ生スルヲナキヲ
 得ス而シテ商況不穩ノ徵ヲ顯ハシ金融漸ク必迫テ告ケ割引貸付ノ請求頗ル
 増加シ隨ヒテ割引利子ノ歩合増進スルニ際シ適度ニ此請求ニ應シテ之ヲ賣
 却シ以テ歩合ノ高キニ由リ大ニ利スル所ヲラント欲スト雖モ斯ノ如キ時ニ
 ハ必ス公債證書ノ價格下落スルニ由リ之ヲ當初買入ノ價格ニ比スレハ或ハ
 損失ナキヲ得ス又預ケ金引出ノ請求ニ應スルカ爲メ公債證書ヲ賣却セント
 欲スト雖モ其請求ハ固ヨリ是レ金融必迫ナルニ由リ起ルモノナレハ此時ニ
 當リ決シテ高價ヲ以テ其公債證書ヲ賣却スルヲ能ハス然レモ之ヲ賣却セサ
 レハ預ケ金引出ノ請求ニ應スルヲ能ハスシテ爲メニ恐慌ヲ惹起スノ恐アル
 ニシ若シ之ヲ賣却スレハ公債證書ノ下落ヨリシテ多少ノ損失アルヲ免レサ
 ルニシ果シテ然ラハ銀行ハ割引貸付ヲ減シテ普通公債證書ノ買入ニ巨額ノ
 資金ヲ使用スヘカヲサル所以ヲ知ルニ足ルニシ元來割引貸付ハ銀行ニ於テ
 適當ノ注意サヘ用フル以上ハ期限ニ至リ資金ノ回收ヲ誤ルモノニアラサレ
 ハ苟モ金融必迫ノ徵アルニ際シテ漸次ニ準備ヲ増加シ徐ロニ預ケ金引出ノ
 請求至ルヲ待ツヲ得ヘシ又大藏省證券ハ其期限短キヲ以テ其最短ナルヲ

ヲ選ヒタル上之ニ放銀シ置ケハ是レ亦市場不穩ノ徵アルニ際ニ其償還金ヲ
 以テ非常ニ應スルノ準備ヲ充實スルヲ得ヘシ而シテ此準備ニ依リ或ハ是迄
 ヨリ高キ歩合ニテ更ニ確實ナル商賈ヲ救援スルヲ得ヘシ又ハ預ケ金引出ノ
 請求ニ備フルヲ得ヘシ故ニ苟モ急劇ノ請求ニ遭遇スレハ固ヨリ多少ノカ賣
 却ヲ試ミサルヲ得サルノ場合ナキニアラスト雖モ同額ノ資金ヲ普通ノ公債
 證書ニ放下スルト大藏省證券ニ投スルトノ間自ラ差違ナキヲ得ス銀行資金
 使用ノ採擇豈ニ之ヲ忽ニスルヲ得ンヤ加フルニ銀行巨額ノ公債證書ヲ所有
 セハ自己ノ財産價格ノ昇降ニ由リ利スル所ヲラント欲スルハ人情ノ免ル、
 能ハサル所ナレハ或ハ銀行カ其巨大ナル資力ヲ以テ公債證書ノ投機買買ヲ
 爲シ本業外ニ馳スルノ恐ナシトセス是ニ於テ銀行ノ其資金ヲ公債證書ニ投
 スルノ額ニ制限ヲ置クノ說ナキニアラス然リト雖モ嚴ニ之カ制限ヲ置キテ
 毫モ寬假セサルカ如キコトアルニ於テハ之カ爲メ或ハ銀行ノ動作ヲ束縛シ
 其利益ヲ剝奪スルノ患ナキニアラサルヲ以テ平常之ニ使用スヘキ金額ハ先
 ツ其資金ノ何割何分ト豫定シ置キ若シ必要アルトキハ政府ノ許可ヲ經テ之
 ヲ超過スルヲ得ルモノト爲シ置カハ又以テ過ナキニ庶幾カラシカ既ニ白
 耳義ノ如キハ此精神ヲ以テ白耳義ノ銀行カ公債證書其他政府ノ保證ニ係ル

各種ノ證書ニ對シ貸付ヲ爲スニ制限ヲ置キ其制限ハ監理官ト協議ノ上銀行
重役集會ニ於テ時々之ヲ定メ大藏大臣ノ許可ヲ受クルモノトス是レ又銀行
ヲシテ不當ニ其資力ヲ公債證書ニ放下スルノ弊ヲ防クノ一方法ト謂フヘシ
其貸付ニ於テ尙ホ且ツ不利ナル所アリ況ンヤ其買入ニ於テオヤ商買ヲ救援
スヘキノ資金ハ決シテ之ヲ公債證書ノ購買ニ投スヘカラサルナリ

第二項 金銀買入

公債證書買入ノ外銀行ハ金銀ヲ買入ル、コトアリ此買入タル苟モ投機賣買
ノ爲メニ之ヲ爲スニアラサレハ銀行ハ之ヲ基本トシテ紙幣ヲ發行スルヲ得
ヘク又其準備ト爲スヲ得ヘキカ故ニ決シテ危險ナルモノニアラス又此買入
ハ純然タル買入ノミニハアラスシテ或ハ外國貨幣兩換ノ爲メニスルアリ或
ハ造幣依頼人ノ便利ノ爲メニスルアリ其兩換ノ爲メニスルトハ外國貨幣ヲ
有スル者ノ爲メニ之ヲ内國貨幣ト交換シ他日外國支拂等ノ爲メ外國貨幣ヲ要
スル者ニ之ヲ賣渡シ多少ノ手数料若クハ切實ヲ取ルモノナリ其造幣依頼人
ノ便利ノ爲メニスルトハ地金銀若クハ外國貨幣ヲ所有スル者ニシテ成貨ヲ
得ント欲スル者アルトキハ先ツ之ヲ造幣局ニ送ラサルヲ得ス故ニ送付ノ日
ヨリ成貨交付ノ日(我國ニ於テハ明治十六年五月二十六日太政官布達第十五

號造幣規則第十條ヲ以テ造幣適當金銀地金ハ試驗濟ノ日ヨリ起算シ本局へ
送付セシモノハ十日目出張所へ送付セシモノハ二十五日目ニ成貨ヲ交付ス
ルモノトシ精製分析ヲ要スル地金ハ試驗濟ノ日ヨリ一萬圓未滿ナレハ本局
へ送付セシモノハ十五日目出張所へ送付セシモノハ三十日目一萬圓以上三
萬圓未滿ナレハ本局へ送リシモノハ二十日目出張所へ送リシモノハ三十五
日目三萬圓以上七萬圓未滿ナレハ本局へ送リシモノハ二十五日目出張所へ
送リシモノハ四十日目七萬圓以上ナレハ本局へ送リシモノハ三十日目出張
所へ送リシモノハ四十五日目ニ成貨ヲ交付スルモノトス然レトモ外國ニ於テ
ハ豫メ之ヲ定メス依頼ノ日順ヲ追ヒ出來次第之ヲ交付ス明治三十年第二十
七號大藏省告示ニテ改正アリマテハ貨幣ノ使用ヲ失スルヲ以テ之カ爲メニ
一便法ヲ設ケ造幣依頼人ハ必スシモ其金ヲ造幣局ニ送ルヲ要セス之ヲ銀行
ニ送リ兼テ定メアル價格ヲ以テ之ヲ銀行ニ賣渡スヲ得彼ノ英國ノ如キハ
此法ヲ用ヒ我邦ニ於テモ金銀地金ヲ日本銀行ニ送リ之ヲ該行へ賣渡スヲ得
ルナリ然レトモ我國ニ於テハ未タ民間ニ信任スヘキ分析所ノ設ケナキニ由
リ一度之ヲ造幣局ニ送リ其試驗ヲ經ルニアラサレハ地金ノ價格ヲ確定スル
コト能ハサルヲ以テ概算渡及ヒ試驗濟決算勘定ヲ爲サ、ルヲ得サルノ不便

アルコ由リ賣渡人ニ於テ急ニ金圓ヲ要セサルトキハ先ツ之ヲ造幣本局又ハ出張所ニ送り其試験ヲ經タル上預リ證書ヲ得之ヲ日本銀行本店又ハ其大阪支店ニ致シ同銀行ニ就キ其代貨幣ヲ受取リタル日ヨリ起算シテ造幣局ヨリ成貨ヲ交付スル日マテノ間一日一萬分ノ一ノ割引ニテ同銀行ヨリ即金ヲ受取ルコトアリ然ルトキハ銀行ハ期日ニ至リ預リ證書ト引換ニ造幣局ヨリ成貨ヲ受取ルナリ故ニ此場合ニ於テハ取リモ直サス銀行ハ金銀手形ヲ割引シタルモノト謂フヘシ(因ニ云フ此預リ證書ハ必スシモ之ヲ日本銀行ニ持參スルヲ要セス之ヲ自己ノ取引スル銀行ニ送付シ割引ニテ之ヲ賣渡スコトヲ得然ルキハ其銀行ハ之ヲ日本銀行ニ送り當人ノ代人トシテ其金圓ヲ受取ルナリ)英國ニテハ其本位金「オンス」ニ付キ英倫銀行三磅十七志九片ヲ與フルヲ例トス元來英國現行ノ成法ニ據レハ本位金「オンス」ヲ以テ三磅十七志十片半ニ製造シ得ヘキカ故ニ英倫銀行ハ此手續ニ由リ九百三十四片半(一磅ハ十志ニシテ一志ハ十二片ナリ而シテ一片ハ凡ソ我ニ二錢ニ當ル)ニ付キ一片半ヲ得ルモノナリ是レ實ニ薄利ナルカ如シト雖モ素ト是レ銀行所得ノ爲メニ設ケタルノ法ニアラス公衆ノ便利ノ爲メニスルモノナレハ只手數ヲ償フヲ以テ足レリトス方今英國ニ於テハ右ノ歩合ニテ決シテ銀行ニ損失ナシト云

フ由是觀之金銀買入ノ内外國貨幣兩換ノ爲メニスルモノト造幣依頼人ノ爲メニスルモノトハ頗ル公衆ニ便利ヲ與ヘ又銀行ノ爲メニモ利ナキニアラス而シテ又少シク金融ヲ幫助スルノ效ナキニアラサルナリ然リト雖モ本項論スル所ノモノハ勿論前項ニ論スル所ノモノト雖モ之ヲ割引貸付ノ利益ニ比スレハ固ヨリ同日ノ論ニアラサルナリ只餘裕ノ資金使用法ノ枝葉タルニ過キサルナリ故ニ資金ノ餘裕アルニ際スレハ銀行ハ須ラシク割引利子ノ歩合ヲ減シ以テ割引貸付ノ請求ヲ促シ其資金ヲシテ枝葉ノ事業ニ馳セシムヘカラス若シ事業不當ニ擴張シ漸ク投機ノ萌芽ヲ發スルノ徵アレハ宜シク歩合ヲ高シシテ禍ヲ未然ニ防シヘシ果シテ然ルヲ得ハ銀行ノ利益ヲ失フコトナク資本ヲシテ枝葉ノ事業ニ馳セシムルコトスルヘシ

第三項 結論

公債證書及ヒ金銀買入ノ得失ハ前二項ヲ以テ論シタルカ如ク其利益固ヨリ割引貸付及ハスト雖モ銀行ノ爲メ所ノ諸買入苟モ此點ニ止マラハ敢テ損害ナカルヘシ而シテ國立銀行ノ如ク歷然タル一法律ヲ以テ其營業ヲ規劃スル者ハ危險ノ業ニ馳スルノ恐擻ナシト雖モ彼ノ法律ノ監督ヲ受ケス又規則モ嚴格ナラサル私立銀行ノ如キハ其資金營業ノ高ニ比シテ寬裕ナルトキハ

或ハ株券ヲ購買スルコトナキヲ保セス果シテ然ラハ本章第二款第一項ニ於テ論シタルカ如キ不幸ヲ免レサルナリ若シ不動産ヲ買入ル、ニ於テハ其害更ニ甚シキモノアリ故ニ銀行ヲシテ其事業經營ノ爲メ必要ナルモノ、外不動産ノ所有ヲ禁スルノ例一ニシテ足ラス由是觀之資金餘リアリテ銀行諸般ノ買入ヲ爲サントスルモハ其物件ノ採擇ニハ最モ注意セサルヲ得サルナリ今其最モ便ナルモノヲ短期ノ大藏省證券トシ其次ヲ普通ノ公債證書トス之ヲ發行シタル政府ノ信用ハ鞏固ナルモノト看做シ何トナレハ大藏省證券ハ市場相場ノ利子ヲ生シ元金回收ノ期日ヲ確然豫期スルヲ得ヘシ且ツ期限中ト雖モ若シ資金ヲ要スルコトアルモ直ニ之ヲ賣却スルヲ得ヘシ又普通ノ公債證書ハ元金回收ノ期日ニ至リテハ之ヲ豫期スルヲ得スト雖モ其必要アル場合ニ於テハ何時タリモ之ヲ賣却スルヲ得ヘシ且ツ利子ハ必ス之ヲ受取ルコトヲ得レハナリ將タ又金銀等ノ買入ハ利益甚タ薄シト雖モ其造幣依頼人ノ爲メニ地金ヲ買フ場合ノ如キハ是レ法律ノ命スル所ナルニ由リ銀行ハ之ヲ辭スルコト能ハズ故ニ若シ之ニ向ヒテ巨大ノ請求アルニ當リテハ或ハ之カ爲メ銀行ノ事業ノ營業上ニ面倒ヲ與フルノ恐アルヘシト雖モ實地ニ於テ造幣依頼人ノ銀行ヲ煩ハスコト未ダ此ノ如キノ度ニ達セシ例ヲ見ス然レモ彼ノ紙幣發

行ノ準備比例法ニ由リ銀行ノ資金裕カナラサルニ際シテ金銀ヲ買入レ其三倍若シハ四倍ノ紙幣ヲ發行シ之ヲ以テ割引貸付ニ使用スルノ場合ニ於テハ此買入ハ銀行ノ爲メ利益ナシト云フヲ得ヌ又實際融通ノ爲メ效力ナシト云フヲ得サルナリ然リト雖モ獨逸國法英國法米國法等ニ於テハ此利益ヲ見ル能ハス而シテ其所謂紙幣發行トモ貨幣缺乏ニ際シテ之ヲ爲セハ銀行カ巨大ノ利益ヲ得ルト同時ニ市場ヲ整理スルヲ得ヘシト雖モ苟モ銀行カ唯利己主義ヲ以テ之ヲ爲スノミニテハ却テ之カ爲メ大ニ紙幣増發ノ弊ヲ生スヘシ由是觀之本款論スル所ノモノハ固ヨリ割引ノ活潑ナル事業ヲ補助シ銀行ノ資金運轉シテ間斷ナカラシメ以テ其利ヲ得ルノ機ヲ失ハシメサルノ利益ト日ヲ同クシテ談スヘカラス又貸付ノ興産起業ヲ助ケ以テ國富ノ發達ヲ促スニ及ハサルコト遠シト云フヘシ夫レ銀行ハ資金ノ運轉ヲ以テ其業トスルモノナレハ商業活潑ナラス國富發達セスンハ何ヲ以テカ其隆盛ヲ望ムヲ得ンヤ故ニ銀行ハ偷安ノ弊ニ陥リ巨額ノ公債證書ヲ抱ヒテ商工百般ノ事業ニ應援スルノ資金ヲ減少シ自ラ損失ヲ被リ其業ヲ衰退セシムルカ如キ事ヲ爲スヘカラス若シ資金寛裕ニシテ其使用ニ苦ムコト於テハ宜ク割引利子ノ歩合ヲ減スヘシ然ラハ則チ預ケ金ヲ爲ス者ニ不利ニシテ割引貸付ヲ請求スル者ニ便ナ

ルヲ以テ既設ノ事業ハ相携ヘテ其歩ヲ進メ新設ノ事業ハ踵ヲ接シテ起リ資金使用ノ道忽チ開ケン而シテ若シ事業ノ發達伸暢漸ク活潑ノ度ヲ過キテ投機ノ境遇ニ陥ラントスルノ徴アレハ割引利子ノ歩合ヲ増加スヘシ此ノ如クニテハ預ケ金ヲ爲ス者ニ便ニシテ割引貸付ヲ爲ス者ニ便ナラス故ニ投機未ダ熟セサルニ既ニ能ク其根ヲ斷テ以テ信用ヲ紊亂シ銀行ノ損失ヲ醸スカ如キ患アルコトナシ故ニ銀行ハ此ノ如ク割引及ヒ利子歩合ノ増減ニ由リ其資金ノ増減及ヒ使用ヲ整理セハ毫モ之カ運轉ノ停滯ニ苦ムコトナク又其缺乏患フルニ足ラサルナリ何チ苦ミテ其資金多キニ當リ故ラニ公債證書等ノ買入ニ巨額ノ資金ヲ用フルヲ要センヤ其之ヲ爲スモノハ割引ノ利益多クシテ貸付ノ之ニ次クノ實アルヲ知ラサルモノニアラサレハ則チ公債證書ノ安全鞏固ナルコトヲ知リテ割引貸付ノ勞多キヲ厭フ所ノ倫安ノ徒タルニ過キサルナリ是レ豈ニ事ニ從ヒ業ヲ營ム者ノ意ナランヤ身ヲ事業ニ委スル者ハ拮据勉勵百折不撓十分ニ其業ヲ發達シ其業ヲシテ世ニ最モ需要多キモノト爲サ、ルヲ得ス而シテ之ヲ爲ス決シテ難事ニアラス唯、力ヲ其最モ需要セラル、所ニ盡スニアリ銀行ノ如キモ其盛大ヲ致サント欲セハ唯、最高ノ歩合ヲ以テ割引貸付ヲ請求スル者ヲ救援スルニアリ何トナレハ最高ノ歩合ヲ厭

ハサルモノハ最モ利益アル事業ニ從事スル者ニアラスノハ豫テ巨萬ノ資力ヲ有スルモ一時小額ノ現金融通ニ差支ヘル者アルヘシ(尤モ中ニハ深ク投機ニ陥リ最後ノ一戰ノ爲メ高キ歩合ヲ厭ハサル者アルヘシト雖モ此等ハ商業ノ發達ヲ經タル國ニ於テハ先ツ取除ノ場合ニテ又其實況ヲ看破スルヲ必スシモ難カラズ)ニシテ最後ノ支拂償還ニ間違ナキモノナレハナリ故ニ銀行ハ正當ノ手續ヲ以テ十分ノ利益ヲ計ラハ自然ト世ノ需要ニ應シ期セスシテ其營業隆盛ニ赴クヘシ之ニ反シテ苟モ倫安事ヲ等閑ニ附シ社會ノ大利ヲ忘レ自己ノ利益ヲ放棄シ笑チ識者ニ得ルカ如キハ是レ國ヲ益シ身ヲ立ツルノ道ニアラサルナリ

第四章 準備金

第一款 準備金ノ多寡

銀行ノ資金ハ第二章ニ於テ論セシカ如ク株金預ケ金發行紙幣ヨリ成立ナ其
 使用方法ハ前章ニ於テ論究セシカ如ク種々ナリ而シテ預ケ金ハ定期拂請求
 拂ノ差異アリト雖モ到底預ケ人ノ需要ニ應シ之ヲ拂戻サ、ルヲ得ス發行紙
 幣ハ不換紙幣ニアラサル以上ハ其所持人ノ請求ニ應シ交換ヲ爲サ、ルヲ得
 ス故ニ銀行ハ其資金ヲ盡シテ前章論スル所ノ使用ニ供スルコト能ハス必ス
 其幾分ヲ割キテ預ケ金ノ引出及ヒ紙幣交換ノ需要ニ備ヘサルヲ得ス其之ニ
 備ヘルノ基金ヲ準備金トス然ルニ株金ニハ割賦金ヲ拂ハサルヲ得ス預リ金
 ニハ利子ヲ付セサルヲ得ス發行紙幣ニモ亦幾分カノ利益ヲ收メサルヲ得ス
 然リ而シテ準備金ハ元來利子ヲ生スヘキモノニアラサレハ其額巨大ナルニ
 於テハ銀行ノ所得ヲ減シ割賦爲メニ厚キコト能ハス役員ノ賞與金亦寬裕ナ
 ルコト能ハス其銀行ニ不利ナル固ヨリ多辯ヲ要セサルナリ然ラハ則チ銀行
 ハ準備ヲ薄クシ以テ利益ヲ計ランカ不測ノ需要ニ應スル能ハサルヲ奈何セ

ノ又其準備ヲ薄クスルノ弊タル茲ニ止マラス偶信用紊亂シテ預ケ金引出割
 引貸付ノ請求若クハ紙幣交換ノ請求増加セントスルノ徴アルニ際シテハ銀
 行ハ預ケ金ヲ増加シ引出交換等ノ請求ヲ減センカ爲メ急劇ニ割引利子ノ歩
 合ヲ増加セザルヲ得ス(歩合増加セハ金員ヲ有スル者ハ之ヲ事業ニ投スルヨ
 々寧ロ預ケ金ト爲ス方割合ニ利益多ク又預ケ金アル者ハ之ヲ引出スヨリ依
 然之ヲ預ケ置ク方利益ナレハ自然預ケ金ヲ増加シ引出ヲ減少ス然ラハ則チ
 市場ノ流通高減少スルヲ以テ紙幣交換ノ請求モ自ラ減少スル道理ナリ)果シ
 テ然ラハ融通閉塞シ取引圓滑ナルヲ得ス是ニ於テ信用益亂ルヘシ之ニ反シ
 テ準備寬裕ナルニ於テハ瑣少ノ引出請求ノ爲メ急劇ニ割引利子ノ歩合ヲ増
 加スルヲ要セス徐々トシテ之ヲ増加シ信用不當ノ擴張ヲ抑制シ痛ク其準備
 金ノ減少スルヲ防キ以テ其基礎ヲ固クシ併セテ市場ノ劇變ヲ防遏スルヲ得
 ヘシ而シテ彼ノ預ケ金ノ如キハ現金ニテ之ヲ爲スモノ甚タ少ク重ニ手形ノ
 割引ニ由リ生スルモノナルハ既ニ第二章第二款ニ於テ説キタルカ如シ此預
 ケ金ハ重ニ花主ニ宛テラレタル手形ノ支拂ト差引勘定ヲ爲スモノニシテ平
 日ニ於テハ之カ引出ノ請求ニ遭遇スルコトナカルヘシト雖モ苟モ此預ケ金
 ナ定期預ケトセサル以上ハ何時ニテモ預ケ人ノ請求次第ニ之ヲ引出スヲ得

ルハ勿論ナルニ由リ金融壅塞、信用紊亂スルノ時期ニ際シ預ケ人ハ自己ノ負債主ヨリノ支拂滞リ又ハ銀行カ最早平日ノ如ク容易ニ其手形ノ割引ヲ許諾セサルニ於テハ或ハ一時ノ危急ヲ凌カンカ爲メ預ケ金ヲ引出スコトナキヲ得ス由是觀之銀行ハ平日其準備ヲ厚クシ置カサレハ此等不測ノ變ニ應スルコト能ハスシテ事アルノ日ニ當リ狼狽ヲ極メ爲メニ恐慌ヲ惹起スルコトナキヲ保セサルナリ之ヲ要スルニ準備厚キニ失スレハ銀行ノ所得ヲ減シ薄キニ失スレハ市場瑣少ノ變動ノ爲メ割引利子ノ歩合ハ急劇ノ變動ヲ來タサ、ルヲ得ス又不測ノ變ニ應スル能ハサルノ恐レアリ是ニ於テカ其紙幣準備タルト營業準備タルトヲ開ハス準備ノ厚薄ニ就キ無數ノ議論アルハ勢ノ免レサル所ナリ然リト雖モ余輩ヲ以テ之ヲ觀レハ準備ハ之ヲ厚クスルモ亦之ヲ薄クスルモ共ニ一得一失ヲ免レズ其之ヲ厚クシ又ハ之ヲ薄クスルハ共ニ全然ノ策ニアラサルナリ畢竟此等ノ說ハ貨幣市場ノ如ク其現象千差萬別變動極リナキノ活動物ヲ一定ノ主義方法ニテ制セントスルノ偏見誤謬ノ說ニ出テタルモノニシテ固ヨリ取ルニ足ラサルナリ吾人ノ望ム所ノモノハ準備ハ宜シク之ヲ厚クスヘシト云フニアラス又之ヲ薄クスヘシト云フニモアラス只準備ハ宜シク變ニ應スルコトヲ得セシムヘシト云フニアリ即チ紙幣ノ爲

メニハ何時タリトモ其交換ニ差支ナカラシムヘシ營業ノ爲メニハ何時ニテモ預ケ金引出ノ請求ニ差支ナカラシムヘシ又善良ナル商賈等ノ爲メ割引貸付ヲ謝絶セサルヲ得サルカ如キノ極ニ陷ラシメサランコトヲ要ス故ニ準備厚薄ノ得失ハ固ヨリ座上ノ理論ヲ以テ之ヲ定ムヘカラス宜シク臨機應變其利ヲ收メ其不利ヲ避クルノ道ヲ求ムヘシ而シテ其之ヲ爲ス必スシモ難キニアラス唯銀行其花主ノ性質ヲ審ニシ放銀ノ方法ヲ選擇シ割引貸付ニ注意シ時機ヲ洞察シテ割引貸付ノ歩合ヲ昇降スルニアリ請フ之ヲ論究セン茲ニ一銀行アリ其花主重ニ農家ナリトセハ其預ケ入引出ハ各定期アルヲ例トス即チ收穫ノ後ハ預ケ入多カルヘシ播種手入、草取、肥料ノ施用等納稅等ノ時期ニ於テハ引出多カルヘシ而シテ其中間ニ於テハ日用瑣少ノ金高ノ外殆ト引出ノ需用ナカルヘシ此時ニ當リ銀行巨額ノ準備ヲ蓄ヘルハ實ニ是レ無用ノ事業ニシテ俚俗ニ所謂寶ノ持チ腐レタルチ免レス故ニ此ノ如ク預ケ金ハ其預ケ入ト引出トノ時間ヲ計リ其時間中ハ日常ノ雜費ノ爲メニ要スル費用ヲ除キ殆ト其預ケ金ノ全額ヲ舉ケテ之ヲ引出ノ時ニ支拂期限ノ來ル爲換手形、約束手形若クハ大藏省證券等ニ放下スルコトヲ得ヘシ然ラハ則チ之カ爲メ銀行ノ利潤多キヲ加ヘテ必スヤ引出等ノ需要ニ應スルニ苦ムカ如キコ

トナカルヘシ然ルニ彼ノ三分一準備説ノ如キ固着變通ナキ説ヲ死守セハ平
 日ニ於テハ容易ニ得ヘキ利益ヲ失ヒ需要アル時ニ際シテハ却テ之ニ應スル
 コトヲ得スシテ之カ爲メ非常ノ狼狽ヲ來タスコトアルヲ免レサルヘシ
 又政府ノ預リ金ノ如キハ租稅納期ノ後ニハ預ケ入必ス多ク公債利子俸給恩
 給諸祿ノ支拂期ニ於テ引出増加スヘシ其出入自ラ時期アルモノ多キヨ山リ
 其引出ヲ要セサル時期ニ於テハ決シテ巨額ノ準備ヲ要セス其引出多キ時期
 ニ於テハ殆ト其全額ヲ要スヘシ然レトモ英國ノ如ク人民大ニ銀行ヲ利用ス
 ル國ニ於テハ公債利子ノ如キハ現金ニテ之ヲ受取ルモノ甚タ少ク債主ハ其
 取引スル銀行ヲシテ之ヲ受取ラシメ直ニ之ヲ預ケ金ト爲スコ山リ政府ノ出
 納ヲ司ル所ノ英倫銀行ハ其利子ヲ各債主ノ取引スル銀行ノ預ケ金ト爲シ之
 ナ其銀行ヘ通知スレハ各銀行ハ其金高ナ其花主ナル債主ノ預ケ金ト爲シ該
 花主ハ金員ノ入用アルニ從ヒ漸次之ヲ其銀行ヨリ引出スニ由リ其公債利子
 支拂ノ期ト雖モ巨額ノ金員ヲ英倫銀行ヨリ引出スヲ要セサルナリ又恩給俸
 給トテモ同様ノ取扱ヲ爲スヲ得ヘシ故ニ政府ノ預ケ金ハ銀行ノ爲メ都合好
 キモノニシテ之ニ對シテハ巨額ノ準備ヲ要セサルナリ
 又英國ノ如ク中央銀行カ他銀行ノ準備金ヲ預カルノ制度ヲ有スル國ニ於テ

ハ市場非常ノ混亂ヲ極メ諸銀行其預リ金引出ノ請求ヲ支ヘルコト能ハサル
 カ爲メ其豫テ預ケ置キタル準備金ヲ引出スノ極ニ至ラサレハ敢テ此分ニハ引
 出ノ請求アルコトナキヲ例トス故ニ英倫銀行ハ平日ニ於テハ必スシモ巨額
 ノ準備ヲ要セス安全ニ之ヲ割引等ニ使用スルヲ得ヘシ而シテ一朝信用紊亂シ
 テ恐慌將ニ發セントスルノ徵アルトキハ諸銀行ハ不測ノ需要ニ應センカ爲
 メ力メテ其準備ヲ増加スルヲ以テ英倫銀行ハ却テ恐慌ノ初期ニ於テハ其預
 リ金ヲ増加スルノ實アリ英人バザヨット氏金融事情ノ著者ノ説ニ從ヘハ千
 八百六十六年ノ恐慌ノ時現ニ此現象ヲ示セシト云フ然リト雖モ銀行ノ制度
 英國ノ如クナラズ諸銀行各自ニ其準備ヲ蓄ヘルノ制度ヲ有スル國ニ於テハ
 實際ノ效驗全ク之ニ反シテ其漸シ市場不穩ノ景況ヲ示シ預ケ金引出ノ請求
 多キヲ加フルノ恐アレハ豫テ中央銀行ニ預ケ金アル銀行ハ數ヲ盡シテ之ヲ
 引出シ以テ其銀行自己ノ準備増加ヲ計ルヘシ故ニ此ノ如キ制度ノ下ニ在ル
 中央銀行ハ他銀行ヨリ預ケ金アレハ恐慌ノ初期ニ於テハ必ス其大部分或ハ
 全部ヲ引出サルノ覺悟ナカルヘカラス而シテ平時ニ於テモ他銀行ヨリ此
 中央銀行ニ預ケ入ルノ所ノ金額ハ固ヨリ是レ準備ノ爲メニ預ケタルモノニ
 アラサルカ故ニ何時之ヲ引出サル、ヤテ豫期スヘカラサルナリ故ニ準備分

離ノ制ヲ用フル國ニテハ彼ノ準備聚合ノ制ヲ用フル國ノ中央銀行ノ如ク他銀行ヨリノ預ケ金ヲ安全ニ使用スルコトヲ得サルナリ又巨額ノ保證貸付ヲ爲ス銀行ハ商況活潑金融繁忙ナル時ニハ必ス其貸付承諾高ノ大部分若クハ全部ヲ引出サル、ナ例トス故ニ此類ノ貸付ヲ爲ス銀行ハ之ヲ爲サ、ル銀行ヨリ準備ヲ要スルコト大ナラサルヘカラス

又英國私立銀行ノ如ク利子ヲ以テ生活スル富民ノ預ケ金ヲ預カルモノハ此分ノ元金引出ノ請求アルコト稀ナルニ由リ殆ト盡ク之ヲ割引貸付等ニ使用スルヲ得ヘク若シ又已ムナクンハ之ヲ貸付ノ如キ稍不活潑ナル性質ヲ帶フル所ノモノニ放銀スルモ確實ノ原素ヲ缺カサル以上ハ強ヒテ差支ナカルヘシ獨リ商人花主ノ預ケ金ニ至リテハ右ノ如ク其引出ノ期限ヲ豫期スルヲ能ハスト雖モ是レ亦其引出ハ重ク手形ノ割引ヨリ來ルモノナレハ市場平穩、信用鞏固取引圓滑ナル間ハ直接ノ引出ニ遭遇スルコトハ稀ナルヘシ唯其割引シタル手形ノ支拂ト差引勘定トナリ貸借順ヲ追ヒテ運轉循環シ行ケハ夫レコト事足ルヘシ故ニ銀行ハ別ニ巨額ノ準備ヲ蓄フルヲ要セスシテ大ニ其資力ヲ割引貸付ニ使用スルコトヲ得ヘシ尤モ之ヲ使用スルニ當リテハ成ルヘク貸付ヲ避ケ手形ノ確實疑ヒナク割引ヨリ支拂マテ日數長カラサルモノ(期

限ノ短キモノヲ選フハ勿論ナリト雖モ長期ノモノニテモ他銀行ノ割引シタルモノヲ再割引シテ其割引ヨリ支拂期迄ノ日數短キモノナレハ差支ナシヲ選ヒテ割引センコトヲ要ス否ラサレハ以テ變ニ應ニテ預ケ金引出ノ請求ヲ支ヘ又ハ善良ノ商賈等カ一時ノ急難ヲ救援シ以テ世ヲ助ケ且ツ自己ヲ利スルコト能ハサルナリ故ニ徒ニ準備ヲ厚クスト雖モ放銀ノ方法其宜シキヲ得ス

資本固定スルニ於テハ當ニ平日容易ニ得ヘキノ利ヲ失フノミナラス變ニ應ニテ銀行ノ基礎ヲ固クシ且ツ世ノ信用ヲ助ケテ以テ市場ノ狂瀾ヲ鎮定スルコト能ハス却テ自ラ損失ニ陥リ甚シキニ至リテハ倒産瓦解ノ禍ニ遭遇スルノ恐レナキヲ保セサルナリ由是觀之準備ノ多少ハ理論ヲ以テ之ヲ決スルコト能ハス臨機應變其増減ヲ計ラサルヲ得ス而シテ其之ヲ爲スハ平日ニ於テ放銀ノ方法ヲ選ヒ且ツ割引スル所ノ手形ノ性質ニ注意シ以テ變ノ將ニ起ラントスルニ際シ割引利子ノ歩合ヲ増加スルコトヲ要ス元來信用ノ紊亂市場ノ狂瀾ハ忽然ト顯ハレ俄然トシテ發スルモノニアラス必スヤ商業不當ノ擴張負債支拂ノ延期空手形ノ發行商賈ノ倒産等顯然トシテ爭フヘカラサルノ前徵アルモノトス故ニ銀行ニシテ平生其資金ヲ重ニ確實ナル短期ノ商業手形割引ニ使用シ置カハ商況漸ク不穩ノ色ヲ示シ信用將ニ亂レントスルニ際

シテ若シ預ケ金引出及ヒ割引貸付ノ請求ヲ増加スルノ恐アルニ於テハ利子歩合ヲ増加シテ預ケ金ヲ誘引シ併セテ割引貸付ノ請求ヲ抑制シ且ツ手形支拂ノ爲メニ受入レタル金額ハ留メテ之ヲ出ダサス以テ出ツルヲ制シ入ルヲ獎勵セハ數日ニシテ大ニ準備ヲ増加スルニ從ヒテ預ケ金引出ノ請求ニ應ズル蓋シ容易ノ業タルヘシ果シテ然ラハ銀行ハ平日徒ニ巨額ノ準備ヲ擁シ利子ヲ失フノ損耗ナリ又恐慌ニ當リ其囊底ヲ拂ヒ善良ナル商賈等ヲ救援スルノ資ヲ缺カサルコトヲ得ヘシ

紙幣準備ノ處分ニ於テモ亦以上論スル所ノモノト差違アルコトナシ彼ノ準備比例法ノ不便ナルハ既ニ第二章第三款第三項ニ於テ之ヲ陳セシヲ以テ復之ヲ茲ニ贅セス元來紙幣交換ノ需要アルハ外國貿易ノ權衡ヲ失スルカ外國ヘノ貸付放銀其他ノ原因ニ依リ巨額ノ金員ヲ輸出スルノ必要アルカ否ヲサレハ其紙幣發行高一國ノ需要ニ過キ又ハ紙幣發行銀行ノ信用ヲ公衆ニ失セシニ由ルモノナレハ果シテ發行者ノ信用確乎トシテ動カス外國貿易其權衡ヲ失ハス且ツ外國ヘ送金ヲ要スルノ原因ナキニ於テハ苟モ紙幣發行高ニ一國ノ需要高ヲ超過セサル以上ハ平日ニ於テ紙幣交換ノ需要ヲ起スノ理由アルヘカラス故ニ紙幣發行ノ銀行ハ平時ニアリテハ巨額ノ準備ヲ蓄フルヲ

要セス貨幣ノ需要高ノ範圍内ニアリテハ法律ノ許可スル丈ケハ法律上ノ制限ナケレハ需要高ヲ超ヘサル迄之ヲ發行シ割引貸付ニ使用スルヲ得ヘシ然レトモ前陳ノ如キ原因アリテ交換ヲ要スルカ如キハ市場ニ於テ時ニ或ハ免レ難キノ勢ナルニ由リ其紙幣ハ速ニ回收スル様ニ之ヲ使用セサルヲ得ス然ラスノハ一朝非常ノ需要アルニ當リ之ニ應スルノ途ナキニ苦ミ之カ爲メ多少ノ混雜ヲ免レサルコトアルヘシ元來紙幣交換需要ノ原因モ預ケ金引出等ノ原因ノ如ク突然ニ起ルモノニアラサレハ之ヲ確實ナル短期ノ手形割引若クハ大藏省證券ニ放下シ置カハ其紙幣ヲ回收スルコト甚々容易ニシテ外國貿易等ノ爲メ起ル所ノ需要ニ應スルコト亦蓋シ容易ノ業タルヘシ加フルニ少シク茲ニ術ヲ用ヒ割引貸付ノ歩合ヲ高クセハ入ルモノハ愈多ク出ツルモノハ愈少キヲ得ヘク紙幣交換ノ請求ニ應スルコト益々容易ニシテ市場ノ流通高ヲ減シ大ニ交換ノ需要ヲ抑制スルヲ得シ然ラハ則チ紙幣準備モ商況平穩信用確實ナルノ日ニ於テハ決シテ巨額ヲ蓄フルヲ要セス唯平日ニ於テ交換ノ需要起ルニ際シ之ニ應スルノ方策ヲ講シ置キ以テ需要起ルノ徴アルニ當リ割引貸付ノ歩合ヲ高クシ出ツルヲ制シ入ルヲ計ルニアルノミ

以上論スル所ノモノヲ以テ之ヲ觀レハ準備ハ其營業ノ爲メタルト紙幣ノ爲

メタルトナ問ハス決シテ彼ノ三分一説ノ如ク一定不動ノ額ヲ以テ之ヲ定ムルコト能ハス或ハ殆ト之ヲ要セス或ハ預ケ金又ハ發行紙幣額ノ大部分若クハ殆ト其全額ヲ要スルコトナキヲ保セス而シテ其之ヲ要セサル時ニ巨額ノ準備ヲ蓄フルカ如キハ是レ安全ニ得ヘキノ利ヲ放棄スルモノニシテ無能至愚ノ策ト云フヘシ夫銀行ニ浮沈アルハ猶ホ人生ニ榮枯アルカ如ク固ヨリ數ノ免レサル所ナレハ銀行ト雖モ平生ニ當然得ラルヘキノ利ハ十分ニ之ヲ得以テ所得少キ時ニ備ヘサルヘカラス(商業活潑銀行ノ所得多キ年ニ巨大ノ割賦ヲ拂ヘハ株券非常ニ騰貴スヘク又取引少ク所得減シタル年ニ僅々タル割賦ヲ拂ヘハ株券大ニ下落スヘク之カ爲メニ投機ヲ醸成スヘシ又株主ノ爲メニモ年々其ノ收入ニ著シキ差違アレハ生計ノ標準ヲ亂スノ恐アルヲ以テ注意アル銀行ハ利益多キ年ハ割賦ニ充ツヘキ金額ノ幾分ヲ積立金トシ之ヲ以テ利益少キ年ノ割賦金ニ補填シ以テ其歩合ニ著シキ變動ナカラシメシコトナカハ是レ實ニ策ノ得タルモノト謂フヘシ)若シ然ラヌハ株主ノ不満足ヲ惹起シ株券ノ投機買賣ヲ養成シ其間銀行ノ信用ヲ害スルコトナキヲ得ス然レトモ徒ニ準備ノ多カラシコトナ望ミ豊年ノ收入ヲ以テ凶年ノ損失ヲ償フコト能ハス其當然ニ得ラルヘキ利益ヲモ辭スルカ如キハ曾ニ愚鈍ノ謗ヲ招

クノミナラス偶身ヲ害スルコトナキヲ保セス而シテ又彼ノ勞ヲ厭ヒ逸ヲ樂ミテ放銀法ノ採擇ヲ等閑ニ付シ過當ノ貸付ヲ爲シ若クハ不確實ノ手形ヲ割引スルカ如キコトアルニ於テハ之カ爲メ資金ヲ盡盡シ若クハ之ヲシテ一方ニ固定セシムルニ至ルハ必然ノ勢ナレハ此時ハ假令半額ノ準備アルトモ決シテ非常ノ需要ニ應スルコト能ハサルヘシ然ラハ則チ準備既ニ充實シ且ツ放銀方法ノ採擇ヲ誤ラス又割引ノ注意ヲ怠ラスト雖モ市場漸ク不穩ノ色ヲ示シ正貨需要ノ徵アルニ當リテ銀行活眼ヲ以テ割引利子ノ歩合ヲ増加セサルニ於テハ決シテ割引貸付又ハ引出ノ請求ヲ抑制スルコト能ハス又預ケ金ノ額ヲ増加スルコト能ハサルナリ斯ノ如クナレハ假令割引濟ノ手形ハ相違ナク支拂ハレ準備ノ額ハ巨大ナリト雖モ孤城落日ノ勢ヲ示シ手形ノ支拂(是レストラ現金ノ入り來ルモノ殆ト稀ニシテ帳簿上ノ負債ヲ減少スルニ止マルモノ少カラス)ヲ除クノ外ハ一ノ援ナク何ヲ以テカ割引貸付引出ノ三方攻撃ニ當ルヲ得ン故ニ準備ヲ處スルニハ唯其多寡ヲ定ムルヲ以テ足レリトスルコトヲ得ス必スヤ預ケ金ノ性質ヲ鑑別シ放銀ノ方法ヲ採擇シ且ツ其割引セントスル所ノ各手形ニ注意シ臨機應變割引利子ノ歩合ヲ昇降セサルヲ得ス然レモ條理ノ如何ハ暫ク之ヲ不問ニ措キ實際ニ於テハ銀行ノ準備減シテ

或ル點ニ至レハ自ラ人心ニ疑懼ノ念ヲ生シ之カ爲メ恐慌ヲ惹起スコトナキ
 保セス英國ニ於テ既ニ此事アルハ夙ニ世人ノ知ル所ナリ英人ハチヨツト
 氏此點ヲ名ケテ恐慌點ト云フ蓋シ此名稱ハ其當ヲ得タルモノト謂フヘシ故
 ニ若シ一國ニシテ其貨幣市場ニ斯ノ如キノ事情アルニ於テハ同氏ノ論スル
 カ如ク假令其事條理ニ基カス兒戲ニ等シキコトナルニモセヨ人心ニ恐懼ノ
 念慮ヲ抱カシムルハ勢ノ免レサル所ナレハ彼千里ノ長堤モ蟻穴ヨリ壞ルハ
 ノ譬諭ニ漏レヌ些少ノ破綻ヨリ非常ノ大難ヲ來タスノ恐ナキヲ保セサルヲ
 以テ準備ノ高ハ決シテ此恐慌點ヨリ減少セシメサランコトヲ要ス然ルニ此
 恐慌點モ亦一定不動ノモノニアラスニテ國民ノ性質市場ノ慣習並ニ其動靜
 銀行信用ノ厚薄等種々ノ事情ニ由リ其高チ等シクセス座上ノ憶測ヲ以テ之
 ヲ斷定スルコト能ハサルナリ唯時ト所トニ因リテ實際人心ヲシテ動搖セシ
 ヲサルチ度トシ以テ之ヲ定メサルヲ得ヌ彼ノバチヨツト氏ノ説ニ據レハ英
 國ニ於テハ經驗上英倫銀行ノ準備一千萬磅ヲ降レハ市場ニ不安ノ念ヲ惹起
 スノ恐アルニ由リ之ヲ以テ當時(氏カ金融事情ヲ出版セシ時即チ西曆千八百
 七十三年頃ナリ)ノ恐慌點トシ其準備ヲシテ一千百萬乃至一千五百萬磅ヲ
 降ラシメサランコトヲ要ストセリ英國ノ當時ニ於テハ此說或ハ當レリト謂

フヘシ然レトモ是レ固ヨリ動カスヘカラサルノ條理アリテ然ルニアラス唯
 市場ノ習慣ニ於テ斯ノ如キノ事實アルニ由ルモノナリ然ラハ則チ英國ニ於
 テモ他日市場ノ情況ト英倫銀行信用ノ厚薄トニ異同ヲ生セハ此恐慌點ニ變
 動ヲ生スルヤ固ヨリ疑ヲ容ルヘカラス故ニ決シテ英國ノ比例ヲ以テ恐慌點
 ヲ定ムルコト能ハサルナリ其之ヲ定ムルハ唯市場ノ情況ト銀行信用ノ厚薄
 トヲ斟酌スルニアリトス

第二款 準備聚合法及準備分離法

銀行準備ノ多寡及ヒ其取扱法ハ前款ニ於テ之ヲ詳悉セリ故ニ本款ニ於テハ
 更ニ一步ヲ進メ其組織ニ論及セン元來銀行準備組織ノ方法ニ二様アリ曰ク
 聚合法曰ク分離法是ナリ聚合法トハ合本銀行及ヒ其他ノ銀行ニ於テ各自準
 備金ヲ蓄ヘス之中中央銀行ニ預ケ入ル、ノ方法ヲ云フ英國ノ如キハ此方法
 ヲ採ルモノニシテ其合本銀行ハ各自準備ヲ蓄フルモノナク皆之ヲ英倫銀行
 ニ預ケ置キ信用壞亂預ケ金引出ノ需要増加スルニ當リ英倫銀行ヨリ之ヲ引
 出シ以テ其需要ニ應スルヲ通例トス分離法トハ諸銀行各自ニ其準備ヲ蓄ヘ

置キ準備ノ事ニ付キテハ中央銀行ト一切關係ナキモノナ云フ故ニ此兩方法ハ固ヨリ其趣旨ヲ同クセス其間自ラ一得一失ナキヲ得ス請フ之ヲ辯セシ聚合法ニ從ヘハ諸合本銀行ハ各自其準備ヲ蓄ヘス其資金中準備ニ充テント欲スルモノハ擧ケテ之ヲ中央銀行ニ預クルヲ例トス故ニ中央銀行ハ此ノ如クシテ諸銀行ヨリ巨額ノ預ケ金ヲ受取ルト雖モ必スシモ其金額ヲ蓄フルヲ要セス普通ノ預ケ金同様其幾分ヲ以テ商工ノ爲メ手形ヲ割引シ又ハ有益ナル事業ニ對シ之ヲ貸付クルコトヲ得ルカ故ニ彼ノ分離法ニ於テハ空シク各銀行ノ倉庫中ニ滯積スル所ノ金額ノ幾分ハ出テ、生産分配ノ業ヲ補助スルコトヲ得ヘシ又諸銀行ニテハ若シ各自準備トシテ蓄ヘ置クトキハ毫モ殖益ノ道ナキ金員モ之ヲ預ケ金ト爲シ置ケハ多少ノ利子ヲ得ヘシ萬一自己ノ預リ金引出ノ請求増加シ又ハ割引等ノ需要多キヲ加フルトキハ忽チ之ヲ引出シ以テ其急ニ應スルコトヲ得ヘシテ頗ル便利ナルカ如シト雖モ聚合法ハ一國全體ノ銀行準備ヲ減少シ信用ノ基礎ヲシテ鞏固ナラシムルコト能ハス中央銀行ヲシテ貨幣市場瑣少ノ變動ニ感應スルコト一層ノ甚シキニ至ラシメ屢利子割引ノ歩合ニ激變ヲ來タスノ患アルヲ免レス而シテ中央銀行ニ於テハ豫テ諸合本銀行等ノ準備金ヲ預リ且ツ一國最後ノ準備ヲ掌握シ居ルコト

ナレハ市場紊亂信用動搖スルニ遭遇スルトキハ苟モ腐敗救フヘカラサルノ銀行ニアラサル限リハ固ヨリ中央銀行自己ノ準備ヲ以テ之ヲ救援セサルヲ得ス又豫テ預リ居ル金高ハ定期預リニアラサル以上ハ其預ケ人ノ請求ニ由リ何時タリトモ之ヲ返却セサルヲ得サルハ勿論ナリ然レトモ銀行モ固ト是レ營利ノ一事業タルヲ免レス中央銀行ト雖モ平日不當ニ巨額ノ準備ヲ蓄フルコトヲ得ス若シ又他銀行ノ準備金ヲ預リ之ニ利子ヲ付スルトセハ固ヨリ平日ニ於テ其幾分ヲ利用スルニアラサレハ之ヲ支拂フコト能ハサルナリ而シテ實際ニ於テハ通例是ハ準備金ノ分是ハ通常預ケ金ノ分ト判然區別シテ他銀行ヨリ預ルモノニアラサレハ中央銀行ニ於テ準備ト通常預ケ金トヲ區分スルハ頗ル難カルヘシ尤モ強ヒテ預ケ入レノ銀行ヲシテ此區分ヲ爲サシメント欲セハ敢テ爲シ能ハサルコトニアラスト雖モ預ケ入レノ銀行モ亦豫メ判然ト其區分ヲ爲スニ苦ムノ情ナキヲ得ス故ニ中央銀行ニ於テハ預ケ金ハ預ケ人ヲ以テ區分シ其原因ヲ以テ之ヲ區分セス準備金ヨリ生セシ預ケ金ト雖モ普通ノ預ケ金同様ニ取扱フヲ通例トス故ニ此場合ニ於テハ唯理事及ヒ總テノ經驗ト熟練ニ訴ヘ總預ケ金ノ内若干ハ他銀行ノ準備ナルヲ測定シ得ルノ一法アルノミ而シテ此分ニ對シテハ特ニ注意ヲ爲スヘシト雖モ理事

總裁ト雖モ普通ノ慾情ヲ備フル所ノ人類タルニ相違ナク固ヨリ神ニアラス
 仙ニアラス又常ニ熟練謹慎ノ士タルヲ期スヘカラサレハ時ニ預ケ金ノ使用
 其法ヲ得ス金融逼迫信用壞亂スルニ臨ミ合本銀行等カ中央銀行ニ向ヒ最後
 準備ノ引出ヲ請求スルニ當リ急ニ其散布スル所ノ金員ヲ聚取スルコト能ハ
 スニテ中央銀行ハ其利子割引ノ歩合ニ非常急劇ノ増加ヲ爲シ以テ其割引貸
 付ノ請求ヲ減少シ金員ヲ吸收スルノ策ヲ施スト雖モ尙ホ多少ノ困難ヲ免ル
 ル能ハサルコトアルヘシ之ニ反シテ準備分離法ニ從ヘハ合本銀行等ハ各自
 其準備ヲ蓄フルニ由リ少シク金融逼迫ノ狀アリト雖モ其度甚シキニ至ラサ
 レハ先ツ各自ノ準備ヲ以テ之ヲ支ヘ逼迫ノ初メヨリ直ニ一國最後ノ準備ヲ
 引出スコトナク其之ヲ要スルハ事極度ニ達シ恐慌ノ域ニ陷ルノ後ニアルヘ
 シ故ニ中央銀行ハ初メヨリ非常ニ利子割引ノ歩合ヲ増加スルヲ要セス市場
 不穩ノ景況ヲ示シ合本銀行等ヘノ引出割引ノ請求漸ク増加スルニ當リ漸次
 ニ中央銀行ノ利子歩合ヲ増加セハ以テ市場ニ劇變ヲ來タスコトナクシテ徐
 ロニ恐慌ニ備フルコトヲ得ヘシ由是觀之準備聚合法ハ流通資本ヲ増加シ事
 頗ル奇巧ナルカ如シト雖モ危激ニ馳スルノ患ナキヲ得ス準備分離法ハ稍活
 潑ノ動作ヲ缺クノ觀ナキヲ得スト雖モ貨幣市場ノ困難ヲ防クニ先陣アリ中

軍アリ中軍直ニ敵ヲ受クルノ恐ナク先陣事アルニ當リ中軍之ニ備フルノ猶
 豫アリトス故ニ中央銀行カ貨幣市場瑣少ノ變動ヲ感スルノ恐ナク隨ヒテ信
 用ノ基礎鞏固ナルヲ得ヘキナリ